令和８年度岩国市民満足度調査報告書

岩　国　市

目次

第１　調査の概要 1
　１　調査の目的 1
　２　調査の概要 1
　　（１）　調査項目 1
　　（２）　調査設計 1
　　（３）　回収結果 1
　３　報告書の見方 2
　４　標本誤差 2
第２　調査結果 3
　１　回答者の属性 3
　　（１）　性別 3
　　（２）　年代 3
　　（３）　居住地域 3
　　（４）　居住年数 3
　２　調査結果 4
　　（１）　市の施策への満足度 4
　　（２）　市の施策の重要度 8
　　（３）　総合満足度 12
　　（４）　愛着度 16
　　（５）　満足度と重要度の関係から見た分類 20
　　（６）　項目別ニーズ得点 22
　　（７）　前年度調査との比較 25
　　（８）　総括 35
資　料　編 37
　１　市の施策に対する満足度の経年変化（平成 30 年度～令和８年度） 38
　　（１）　満足度の経年変化（分野別） 38
　　（２）　満足度の経年変化（項目別） 42
　　（３）　満足していない人の割合 48
　２　市の施策に対する重要度の経年変化（平成 30 年度～令和８年度） 50
　　（１）　重要度の経年変化（分野別） 50
　　（２）　重要度の経年変化（項目別） 53
　　（３）　重要視していない人の割合 59

第１　調査の概要

１　調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の満足度・重要度の調査、集計及び分析を行うことによって、今後の市政運営、岩国市総合計画の進行管理及び次期総合計画策定の基礎資料等とすることを目的とする。

２　調査の概要

（１）　調査項目

次の７分野 31 項目の満足度・重要度と、総合満足度及び愛着度の２項目を合わせた 33 項目について調査した。

ア　福祉・保健・医療（設問５問）
イ　観光・産業・労働（設問６問）
ウ　交通・環境（設問５問）
エ　防災・安全対策（設問４問）
オ　教育・文化・生涯学習・スポーツ（設問６問）
カ　市民協働・人権（設問３問）
キ　行政経営（設問２問）
※　総合満足度（各調査項目の様々な施策の取組を総合的に判断する。）
※　愛着度

（２）　調査設計

ア　調査地域　　岩国市全域
イ　調査対象　　岩国市に住民登録がある満 18 歳以上の市民
ウ　調査対象者数　3,000 人
エ　抽出方法　　住民基本台帳を基に無作為抽出
　　（年代及び居住地域は、全体の構成比に基づく。）
オ　調査方法　　郵送配布・郵送回収及びインターネットによる回答
カ　調査期間　　令和８年７月 21 日（火）～令和８年８月 10 日（月）

（３）　回収結果

ア　有効回収数　　1,179 人
イ　回収率　　39.3％

３　報告書の見方

（１）　図表中の「ｎ」(Number of Cases の略）は、各設問の回答者数のことである。

（２）　集計は、小数点第２位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が 100.0%ちょうどにならない場合がある。

（３）　回答の比率（%）は、その質問の回答者数を基数として算出した。

（４）　本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

（５）　図表中の回答者数が、20 人以下の場合は基本的に文章には記載しない。

（６）　経年変化の比較は、２年以上継続的に同じ調査項目にて調査した項目について行う。途中で追加・変更された調査項目については、追加・変更された年度からの比較を行うものとする。

４　標本誤差

今回の調査は、調査対象となる母集団（岩国市に住民登録がある満 18 歳以上の市民）から選んだ一部の調査対象のみを標本（サンプル）とし、標本における調査結果から母集団に関する情報を推定する、いわゆる「標本調査」を行っている。したがって、母集団に対する標本誤差が生じることがある。標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①標本数（ｎ）、②回答の比率（ｐ）によって誤差幅が異なる。

$$標本誤差＝\pm 1.96\sqrt{\frac{N-n}{N-1}\times\frac{p\ (100-p)}{n}}$$

（注）$\frac{N-n}{N-1}\fallingdotseq 1$

Ｎ＝母集団数　105,673 人
※令和８年４月１日現在の 18 歳以上の住民基本台帳人口
ｎ＝比率算出の基数（回答者数）
ｐ＝回答の比率（%）

回答比率（ｐ）／基数（ｎ）	回　答　比　率				
	90%又は10%	80%又は20%	70%又は30%	60%又は40%	50%
1,179票	±1.70	±2.27	±2.60	±2.78	±2.84
1,000票	±1.85	±2.47	±2.83	±3.02	±3.08
500票	±2.62	±3.50	±4.01	±4.28	±4.37
300票	±3.39	±4.52	±5.18	±5.54	±5.65
100票	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

（この表の計算式の信頼度は95%である。）

※　本調査の実際の設問に当てはめてみると、「総合満足度」の設問に関して、回答者数が 1,179 人で、そのうち、「取組に満足している」の回答比率が 9.4%であったことから、標本誤差は、±1.66%となり、この設問の「取組に満足している」に対する回答比率は、7.7%～11.1%の範囲内にあると考えられる。

第２　調査結果

１　回答者の属性

（１）　性別

区分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（%）	構成比（%）
男性	1,503	463	30.81	39.3
女性	1,497	619	41.35	52.5
（無回答）	－	97	－	8.2
全体	3,000	1,179	39.30	100.0

（２）　年代

区分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（%）	構成比（%）
10代	64	10	15.63	0.8
20代	313	75	23.96	6.4
30代	334	100	29.94	8.5
40代	434	146	33.64	12.4
50代	565	231	40.88	19.6
60代	512	223	43.55	18.9
70代	640	304	47.50	25.8
80代以上	138	60	43.48	5.1
（無回答）	－	30	－	2.5
全体	3,000	1,179	39.30	100.0

（３）　居住地域

区分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（%）	構成比（%）
岩国地域	2,144	819	38.20	69.5
由宇地域	188	73	38.83	6.2
周東・玖珂地域	518	198	38.22	16.8
錦・美川地域	60	25	41.67	2.1
美和・本郷地域	90	35	38.89	3.0
（無回答）	－	29	－	2.5
全体	3,000	1,179	39.30	100.0

（４）　居住年数

区分	回答者数（人）	構成比（%）
１年未満	18	1.5
１年以上３年未満	18	1.5
３年以上５年未満	30	2.5
５年以上10年未満	48	4.1
10年以上20年未満	115	9.8
20年以上	923	78.3
（無回答）	27	2.3
全体	1,179	100.0

２　調査結果

（１）　市の施策への満足度

ア　分野別の傾向（図表１・図表２）

満足度についてみると、満足している人の割合（「満足している」と「やや満足」の合計）は、「福祉・保健・医療」分野で平均値と比べて最も高く、「行政経営」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

満足していない人の割合（「あまり満足していない」と「満足していない」の合計）は、「観光・産業・労働」分野で平均値と比べて最も高く、「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

イ　項目別の傾向（図表３）

（ア）　満足している人の割合

満足している人の割合が高い順にみると、「空港・港湾の活用（54.7%）」が最も高く、ついで、「消防・救急体制の充実（52.5%）」、「子育て環境の充実（48.6%）」及び「健康づくりの推進（48.6%）」となっている。

満足している人の割合が５割を上回っている項目は２項目である。

満足している人の割合が低い順にみると、「中心市街地の活性化（15.9%）」が最も低く、ついで、「農林水産業の振興（20.9%）」、「地球温暖化対策の推進（22.0%）」となっている。

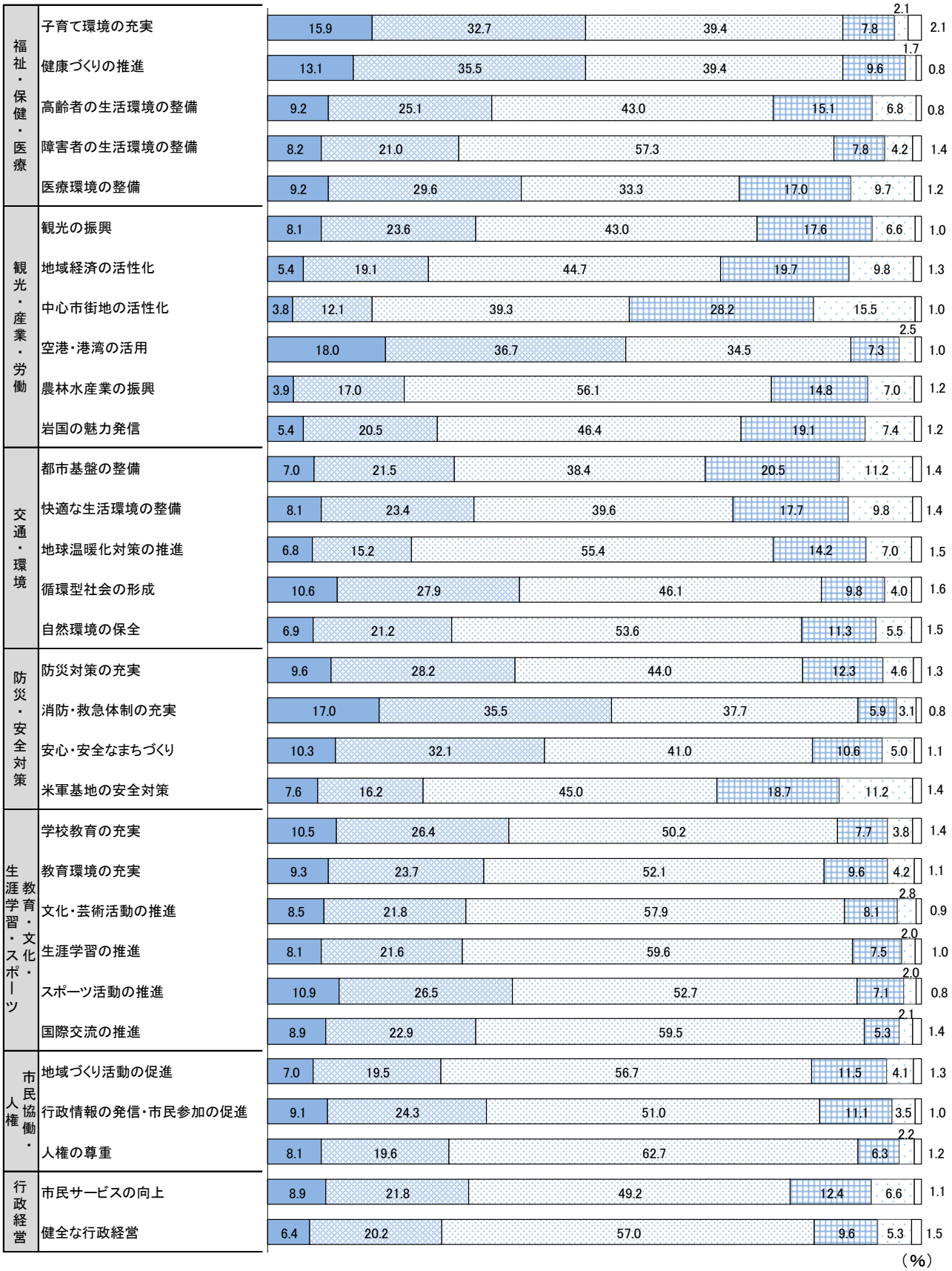
（イ）　満足していない人の割合

満足していない人の割合が高い順にみると、「中心市街地の活性化（43.7%）」が最も高く、ついで、「都市基盤の整備（31.7%）」、「米軍基地の安全対策（29.9%）」となっている。

満足していない人の割合が低い順にみると、「国際交流の推進（7.4%）」が最も低く、ついで、「人権の尊重（8.5%）」、「消防・救急体制の充実（9.0%）」となっている。

【図表1　満足度】

（n=1179）



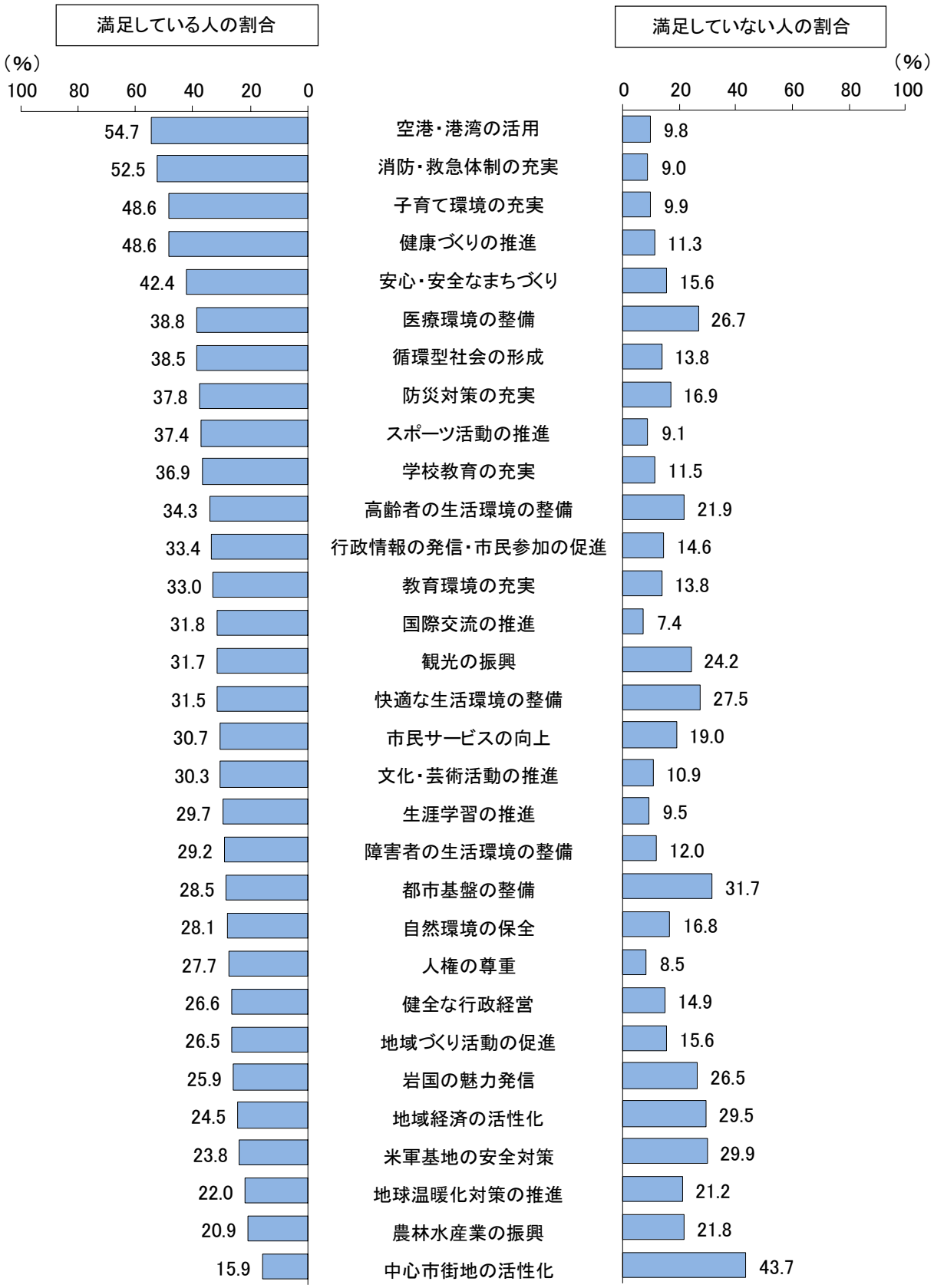
【図表2 満足度 詳細】

（単位：%）

分野	項目	n	満足している (A)	やや満足 (B)	どちらともいえない (C)	あまり満足していない (D)	満足していない (E)	無回答 (F)	満足している (A+B)	満足していない (D+E)	満足度順位
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	(1,179)	15.9	32.7	39.4	7.8	2.1	2.1	48.6	9.9	3
	健康づくりの推進	(1,179)	13.1	35.5	39.4	9.6	1.7	0.8	48.6	11.3	3
	高齢者の生活環境の整備	(1,179)	9.2	25.1	43.0	15.1	6.8	0.8	34.3	21.9	11
	障害者の生活環境の整備	(1,179)	8.2	21.0	57.3	7.8	4.2	1.4	29.2	12.0	20
	医療環境の整備	(1,179)	9.2	29.6	33.3	17.0	9.7	1.2	38.8	26.7	6
福祉・保健・医療 平均値			11.1	28.8	42.5	11.5	4.9	1.3	39.9	16.4	①
観光・産業・労働	観光の振興	(1,179)	8.1	23.6	43.0	17.6	6.6	1.0	31.7	24.2	15
	地域経済の活性化	(1,179)	5.4	19.1	44.7	19.7	9.8	1.3	24.5	29.5	27
	中心市街地の活性化	(1,179)	3.8	12.1	39.3	28.2	15.5	1.0	15.9	43.7	31
	空港・港湾の活用	(1,179)	18.0	36.7	34.5	7.3	2.5	1.0	54.7	9.8	1
	農林水産業の振興	(1,179)	3.9	17.0	56.1	14.8	7.0	1.2	20.9	21.8	30
	岩国の魅力発信	(1,179)	5.4	20.5	46.4	19.1	7.4	1.2	25.9	26.5	26
観光・産業・労働 平均値			7.4	21.5	44.0	17.8	8.1	1.1	28.9	25.9	⑥
交通・環境	都市基盤の整備	(1,179)	7.0	21.5	38.4	20.5	11.2	1.4	28.5	31.7	21
	快適な生活環境の整備	(1,179)	8.1	23.4	39.6	17.7	9.8	1.4	31.5	27.5	16
	地球温暖化対策の推進	(1,179)	6.8	15.2	55.4	14.2	7.0	1.5	22.0	21.2	29
	循環型社会の形成	(1,179)	10.6	27.9	46.1	9.8	4.0	1.6	38.5	13.8	7
	自然環境の保全	(1,179)	6.9	21.2	53.6	11.3	5.5	1.5	28.1	16.8	22
交通・環境 平均値			7.9	21.8	46.6	14.7	7.5	1.5	29.7	22.2	④
防災・安全対策	防災対策の充実	(1,179)	9.6	28.2	44.0	12.3	4.6	1.3	37.8	16.9	8
	消防・救急体制の充実	(1,179)	17.0	35.5	37.7	5.9	3.1	0.8	52.5	9.0	2
	安心・安全なまちづくり	(1,179)	10.3	32.1	41.0	10.6	5.0	1.1	42.4	15.6	5
	米軍基地の安全対策	(1,179)	7.6	16.2	45.0	18.7	11.2	1.4	23.8	29.9	28
防災・安全対策 平均値			11.1	28.0	41.9	11.9	6.0	1.2	39.1	17.9	②
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	(1,179)	10.5	26.4	50.2	7.7	3.8	1.4	36.9	11.5	10
	教育環境の充実	(1,179)	9.3	23.7	52.1	9.6	4.2	1.1	33.0	13.8	13
	文化・芸術活動の推進	(1,179)	8.5	21.8	57.9	8.1	2.8	0.9	30.3	10.9	18
	生涯学習の推進	(1,179)	8.1	21.6	59.6	7.5	2.0	1.0	29.7	9.5	19
	スポーツ活動の推進	(1,179)	10.9	26.5	52.7	7.1	2.0	0.8	37.4	9.1	9
	国際交流の推進	(1,179)	8.9	22.9	59.5	5.3	2.1	1.4	31.8	7.4	14
教育・文化・生涯学習・スポーツ 平均値			9.4	23.8	55.3	7.6	2.8	1.1	33.2	10.4	③
市民協働・人権	地域づくり活動の促進	(1,179)	7.0	19.5	56.7	11.5	4.1	1.3	26.5	15.6	25
	行政情報の発信・市民参加の促進	(1,179)	9.1	24.3	51.0	11.1	3.5	1.0	33.4	14.6	12
	人権の尊重	(1,179)	8.1	19.6	62.7	6.3	2.2	1.2	27.7	8.5	23
市民協働・人権 平均値			8.1	21.1	56.8	9.6	3.3	1.2	29.2	12.9	⑤
行政経営	市民サービスの向上	(1,179)	8.9	21.8	49.2	12.4	6.6	1.1	30.7	19.0	17
	健全な行政経営	(1,179)	6.4	20.2	57.0	9.6	5.3	1.5	26.6	14.9	24
行政経営 平均値			7.7	21.0	53.1	11.0	6.0	1.3	28.7	17.0	⑦
平均値			9.0	23.9	47.9	12.3	5.6	1.2	33.0	17.9	－

（注1）「満足している人の割合」は、「満足している」と「やや満足」の合計を示す。
（注2）「満足していない人の割合」は、「あまり満足していない」と「満足していない」の合計を示す。
（注3）「満足度順位」は、「満足している人の割合」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。
（注4）網掛けは、「満足度順位」の上位5位までの項目を示す。

【図表3　満足度　満足している人の割合順】



（２）　市の施策の重要度

ア　分野別の傾向（図表４・図表５）

重要度についてみると、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要」の合計）は、「防災・安全対策」分野で平均値と比べて最も高く、「市民協働・人権」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

重要視していない人の割合（「あまり重要ではない」と「重要でない」の合計）は、「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野で平均値と比べて最も高く、「防災・安全対策」分野で平均値と比べて最も低くなっている。

イ　項目別の傾向（図表６）

（ア）　重要視している人の割合

重要視している人の割合が高い順にみると、「医療環境の整備（88.4%）」が最も高く、ついで、「消防・救急体制の充実（87.6%）」、「防災対策の充実（85.2%）」となっている。

重要視している人の割合が８割を上回っている項目は４項目である。

重要視している人の割合が低い順にみると、「国際交流の推進（47.6%）」が最も低く、ついで、「生涯学習の推進（48.1%）」、「文化・芸術活動の推進（48.5%）」となっている。

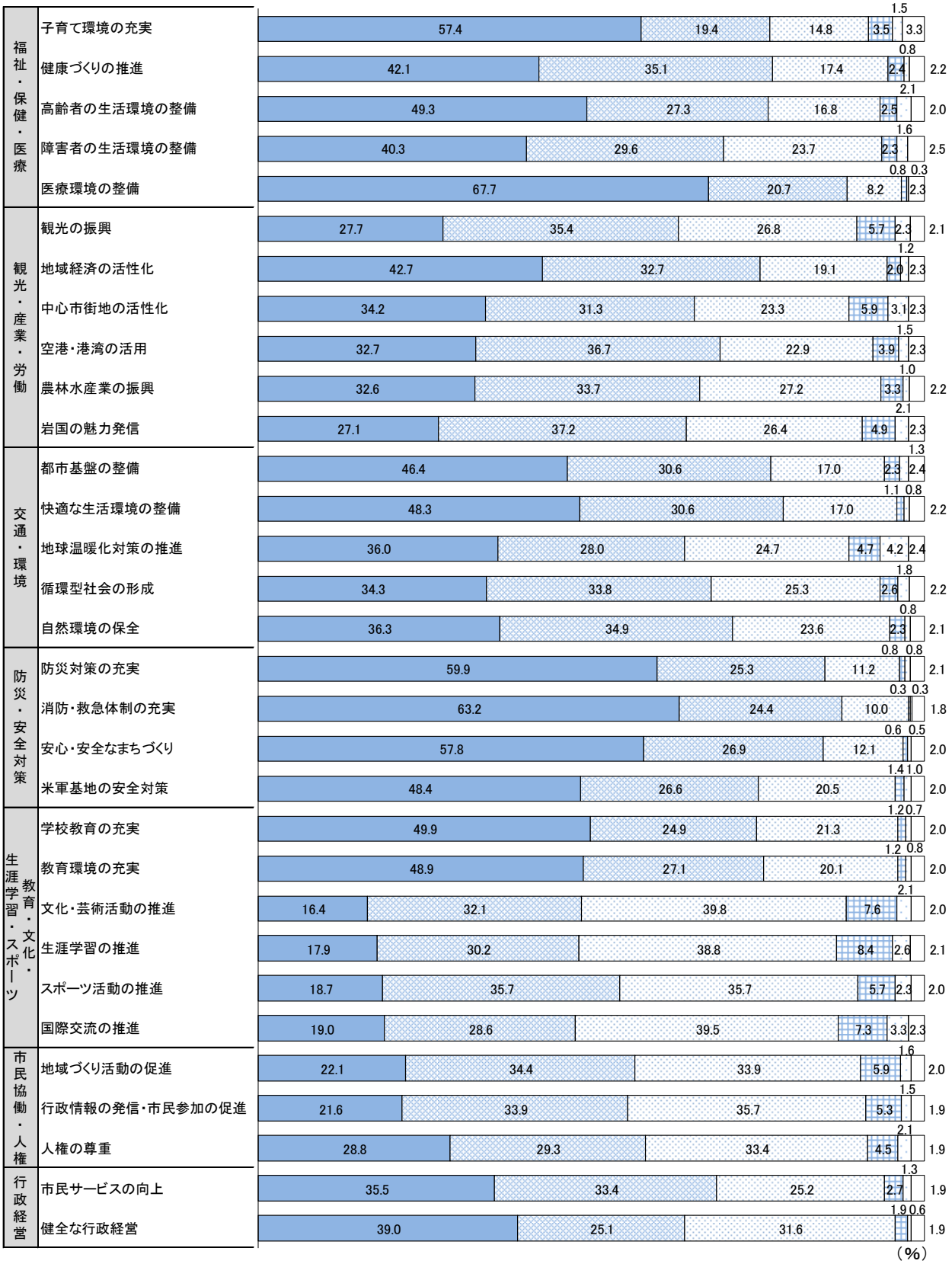
（イ）　重要視していない人の割合

重要視していない人の割合が高い順にみると、「生涯学習の推進（11.0%）」が最も高く、ついで、「国際交流の推進（10.6%）」、「文化・芸術活動の推進（9.7%）」となっている。

重要視していない人の割合が低い順にみると、「消防・救急体制の充実（0.6%）」が最も低く、ついで、「医療環境の整備（1.1%）」及び「安心・安全なまちづくり（1.1%）」、「防災対策の充実（1.6%）」となっている。

【図表4　重要度】

（n=1179）



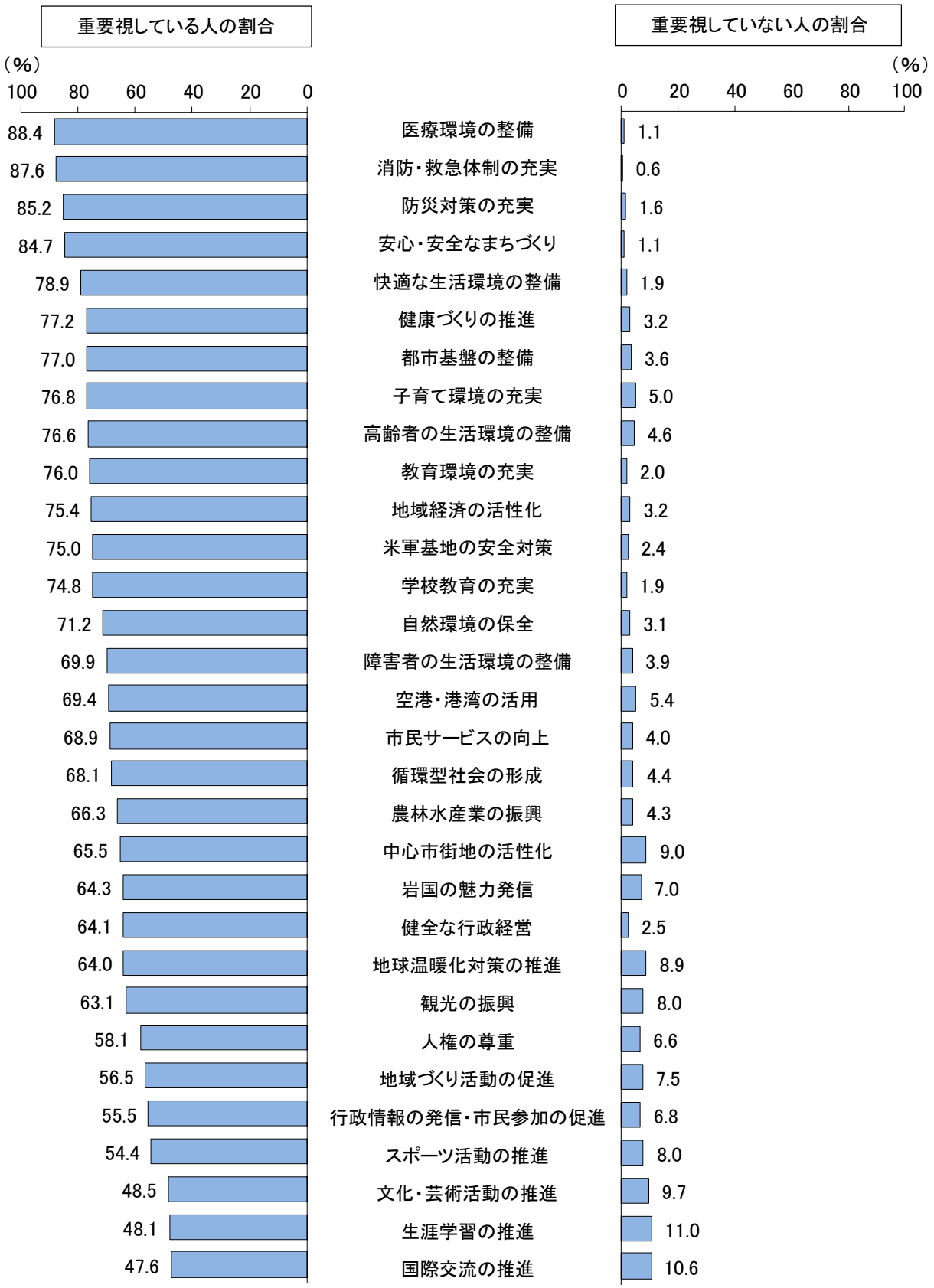
【図表5 重要度 詳細】

（単位：%）

分野	項目	n	重要である (A)	やや重要 (B)	どちらともいえない (C)	あまり重要ではない (D)	重要でない (E)	無回答 (F)	重要視している (A+B)	重要視していない (D+E)	重要度順位
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	(1,179)	57.4	19.4	14.8	3.5	1.5	3.3	76.8	5.0	8
	健康づくりの推進	(1,179)	42.1	35.1	17.4	2.4	0.8	2.2	77.2	3.2	6
	高齢者の生活環境の整備	(1,179)	49.3	27.3	16.8	2.5	2.1	2.0	76.6	4.6	9
	障害者の生活環境の整備	(1,179)	40.3	29.6	23.7	2.3	1.6	2.5	69.9	3.9	15
	医療環境の整備	(1,179)	67.7	20.7	8.2	0.8	0.3	2.3	88.4	1.1	1
福祉・保健・医療 平均値			51.4	26.4	16.2	2.3	1.3	2.5	77.8	3.6	②
観光・産業・労働	観光の振興	(1,179)	27.7	35.4	26.8	5.7	2.3	2.1	63.1	8.0	24
	地域経済の活性化	(1,179)	42.7	32.7	19.1	2.0	1.2	2.3	75.4	3.2	11
	中心市街地の活性化	(1,179)	34.2	31.3	23.3	5.9	3.1	2.3	65.5	9.0	20
	空港・港湾の活用	(1,179)	32.7	36.7	22.9	3.9	1.5	2.3	69.4	5.4	16
	農林水産業の振興	(1,179)	32.6	33.7	27.2	3.3	1.0	2.2	66.3	4.3	19
	岩国の魅力発信	(1,179)	27.1	37.2	26.4	4.9	2.1	2.3	64.3	7.0	21
観光・産業・労働 平均値			32.8	34.5	24.3	4.3	1.9	2.3	67.3	6.2	④
交通・環境	都市基盤の整備	(1,179)	46.4	30.6	17.0	2.3	1.3	2.4	77.0	3.6	7
	快適な生活環境の整備	(1,179)	48.3	30.6	17.0	1.1	0.8	2.2	78.9	1.9	5
	地球温暖化対策の推進	(1,179)	36.0	28.0	24.7	4.7	4.2	2.4	64.0	8.9	23
	循環型社会の形成	(1,179)	34.3	33.8	25.3	2.6	1.8	2.2	68.1	4.4	18
	自然環境の保全	(1,179)	36.3	34.9	23.6	2.3	0.8	2.1	71.2	3.1	14
交通・環境 平均値			40.3	31.6	21.5	2.6	1.8	2.3	71.8	4.4	③
防災・安全対策	防災対策の充実	(1,179)	59.9	25.3	11.2	0.8	0.8	2.1	85.2	1.6	3
	消防・救急体制の充実	(1,179)	63.2	24.4	10.0	0.3	0.3	1.8	87.6	0.6	2
	安心・安全なまちづくり	(1,179)	57.8	26.9	12.1	0.6	0.5	2.0	84.7	1.1	4
	米軍基地の安全対策	(1,179)	48.4	26.6	20.5	1.4	1.0	2.0	75.0	2.4	12
防災・安全対策 平均値			57.3	25.8	13.5	0.8	0.7	2.0	83.1	1.4	①
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	(1,179)	49.9	24.9	21.3	1.2	0.7	2.0	74.8	1.9	13
	教育環境の充実	(1,179)	48.9	27.1	20.1	1.2	0.8	2.0	76.0	2.0	10
	文化・芸術活動の推進	(1,179)	16.4	32.1	39.8	7.6	2.1	2.0	48.5	9.7	29
	生涯学習の推進	(1,179)	17.9	30.2	38.8	8.4	2.6	2.1	48.1	11.0	30
	スポーツ活動の推進	(1,179)	18.7	35.7	35.7	5.7	2.3	2.0	54.4	8.0	28
	国際交流の推進	(1,179)	19.0	28.6	39.5	7.3	3.3	2.3	47.6	10.6	31
教育・文化・生涯学習・スポーツ 平均値			28.5	29.8	32.5	5.2	2.0	2.1	58.2	7.2	⑥
市民協働・人権	地域づくり活動の促進	(1,179)	22.1	34.4	33.9	5.9	1.6	2.0	56.5	7.5	26
	行政情報の発信・市民参加の促進	(1,179)	21.6	33.9	35.7	5.3	1.5	1.9	55.5	6.8	27
	人権の尊重	(1,179)	28.8	29.3	33.4	4.5	2.1	1.9	58.1	6.6	25
市民協働・人権 平均値			24.2	32.5	34.3	5.2	1.7	1.9	56.7	7.0	⑦
行政経営	市民サービスの向上	(1,179)	35.5	33.4	25.2	2.7	1.3	1.9	68.9	4.0	17
	健全な行政経営	(1,179)	39.0	25.1	31.6	1.9	0.6	1.9	64.1	2.5	22
行政経営 平均値			37.3	29.3	28.4	2.3	1.0	1.9	66.5	3.3	⑤
平均値			38.8	30.2	24.0	3.4	1.5	2.2	68.9	4.9	－

（注1）「重要視している人の割合」は、「重要である」と「やや重要」の合計を示す。
（注2）「重要視していない人の割合」は、「あまり重要ではない」と「重要でない」の合計を示す。
（注3）「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。
（注4）網掛けは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

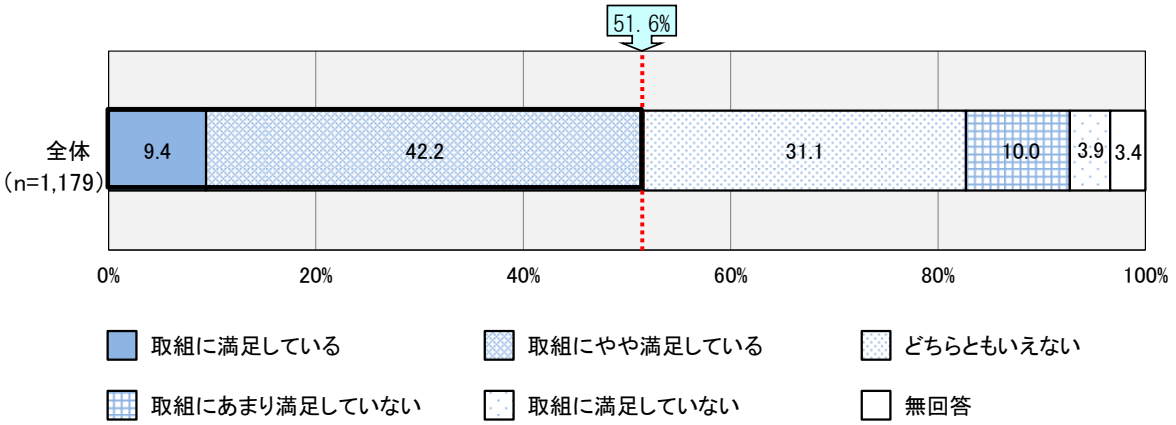
【図表6　重要度　重要視している人の割合順】



（３）　総合満足度　（図表７－１）

各施策を総合的に見た満足度について、「取組に満足している（9.4%）」と「取組にやや満足している（42.2%）」を合わせた割合は 51.6%となっており、本市の取組に満足している人の割合は５割を超えている。

【図表７－１　総合満足度】

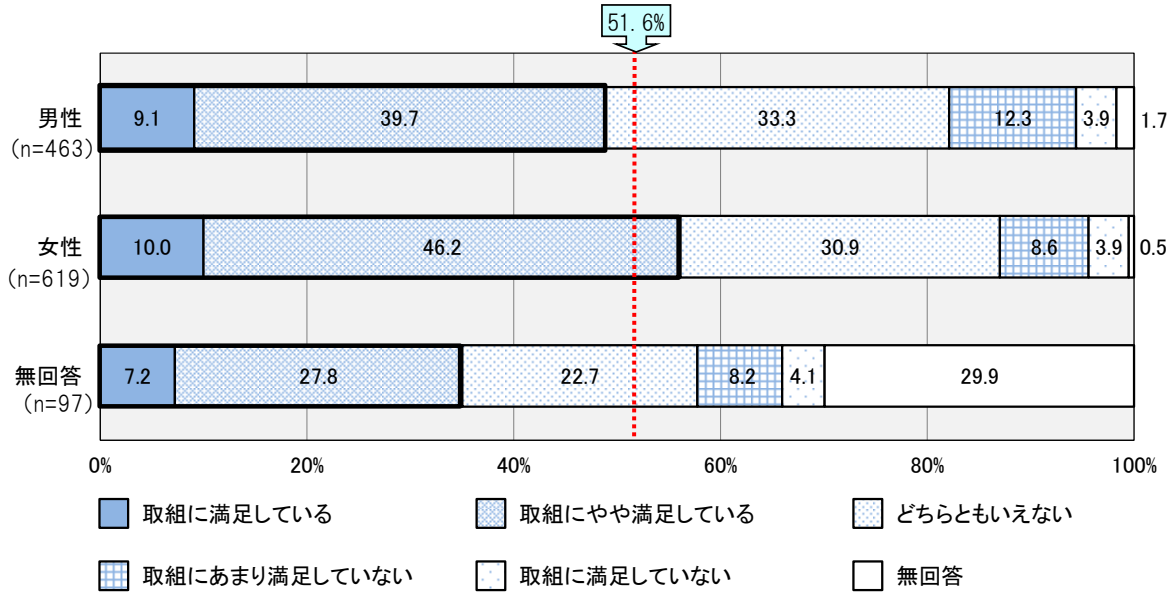


ア　性別にみた総合満足度（図表７－２）

性別でみると、『女性』（56.2%）は全体の結果を上回ったが、『男性』（48.8%）は全体の結果を下回った。

『女性』は『男性』よりも満足度が高い。

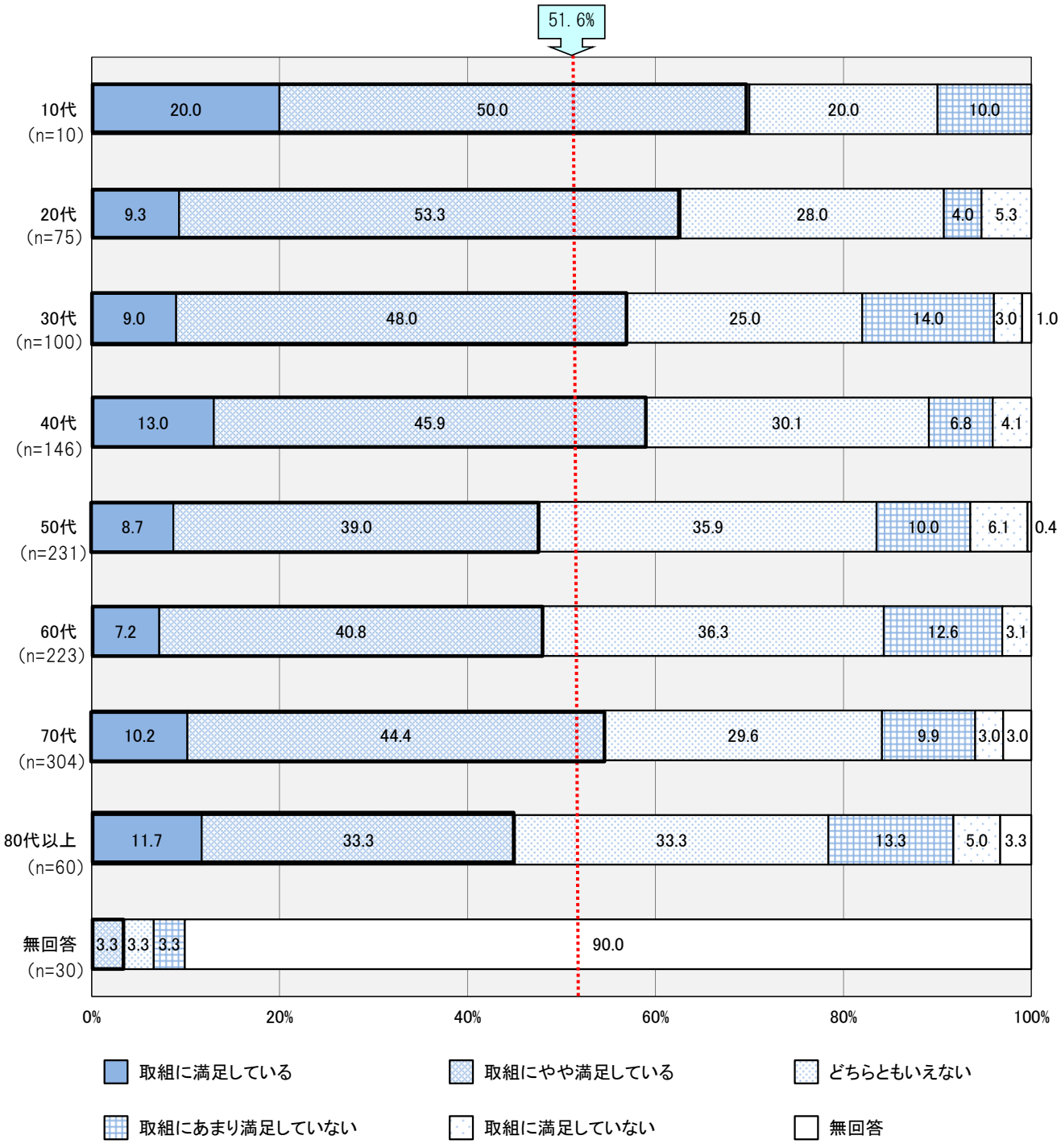
【図表７－２　総合満足度（性別）】



イ　年代別にみた総合満足度（図表７－３）

年代別でみると、『20 代』『30 代』『40 代』『70 代』が全体の結果を上回っている。

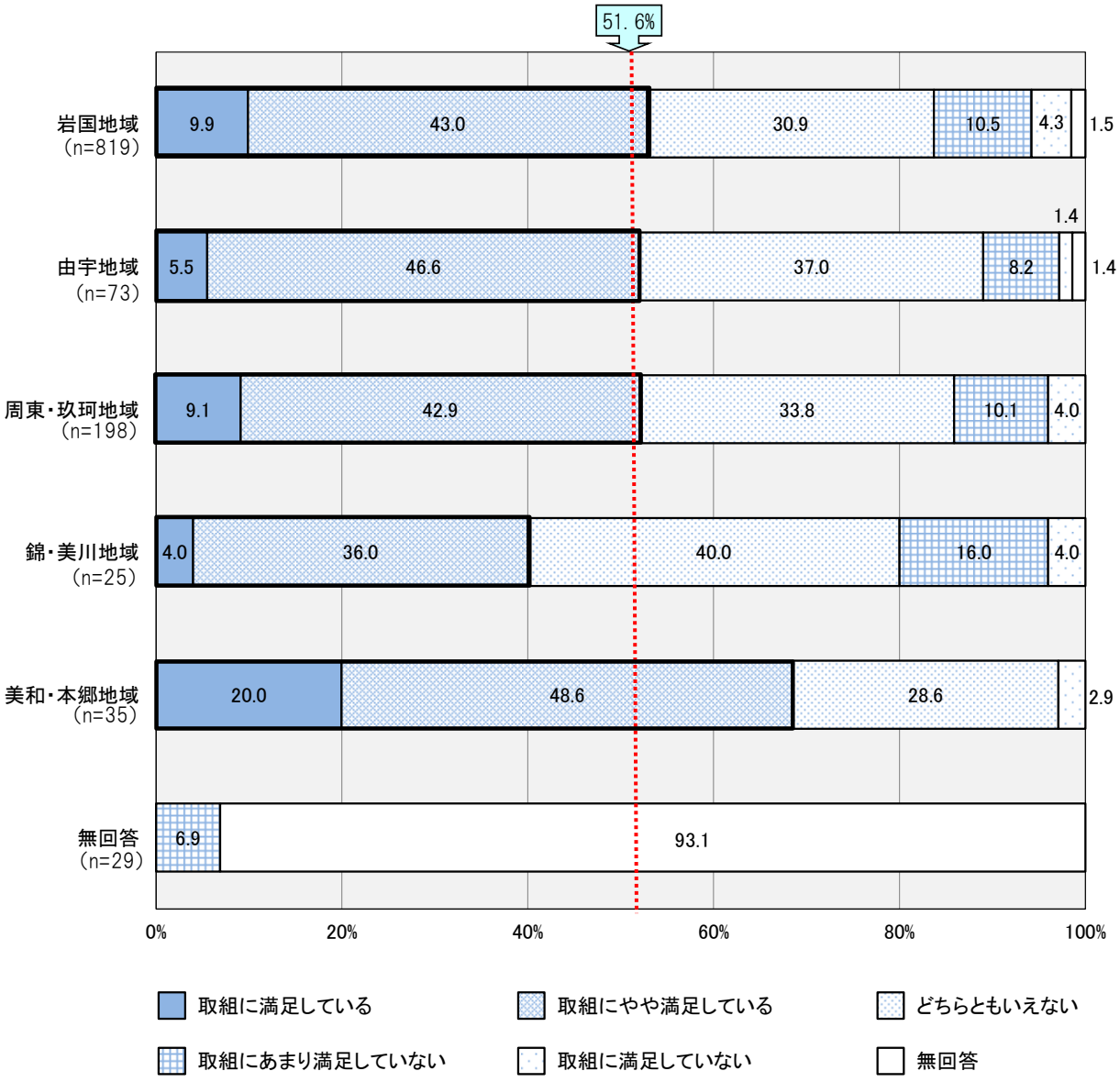
【図表7－3　総合満足度（年代別）】



ウ　居住地域別にみた総合満足度（図表７－４）

居住地域別でみると、『岩国地域』『由宇地域』『周東・玖珂地域』『美和・本郷地域』が全体の結果を上回っている。

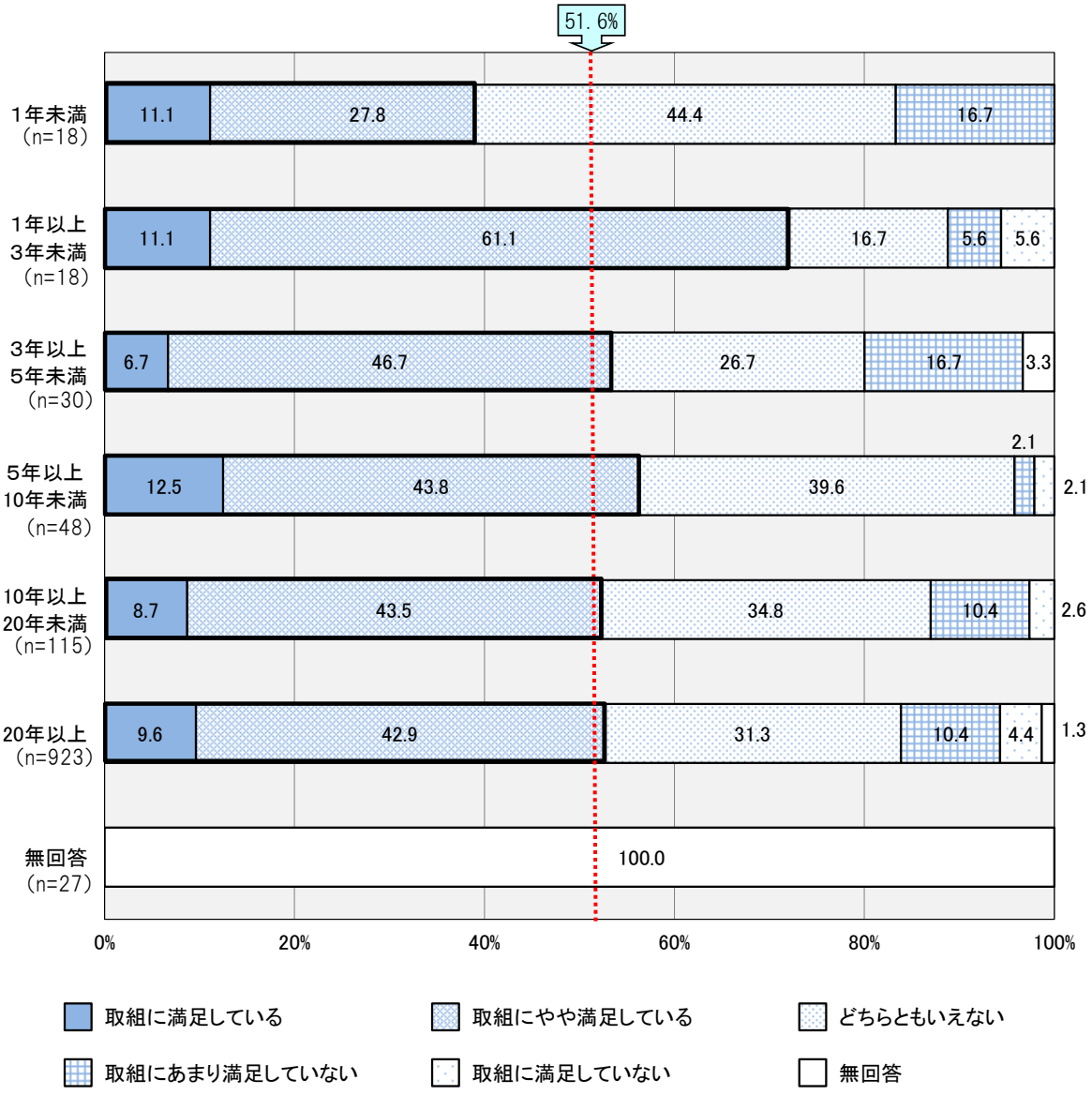
【図表7－4　総合満足度（居住地域別）】



エ　居住年数別にみた総合満足度（図表７－５）

居住年数別でみると、『３年以上５年未満』『５年以上 10 年未満』『10 年以上 20 年未満』及び『20 年以上』が全体の結果を上回っている。

【図表7－5　総合満足度（居住年数別）】

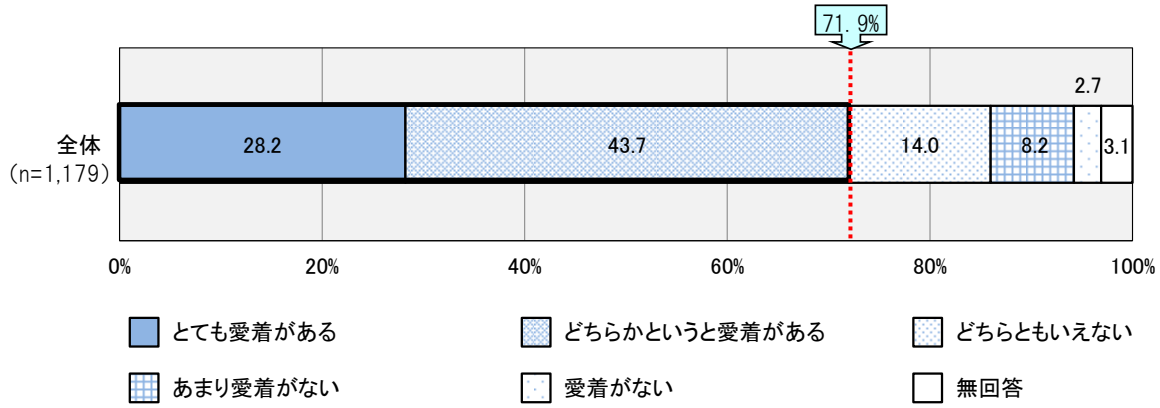


（４）　愛着度　（図表８－１）

定住人口の増加と関わりのある、自治体に対する愛着度について調査した。

岩国市に対する愛着度について、「とても愛着がある（28.2%）」と「どちらかというと愛着がある（43.7%）」を足した合計が 71.9%となっており、全体の７割以上の人が岩国市に愛着を感じていると回答している。

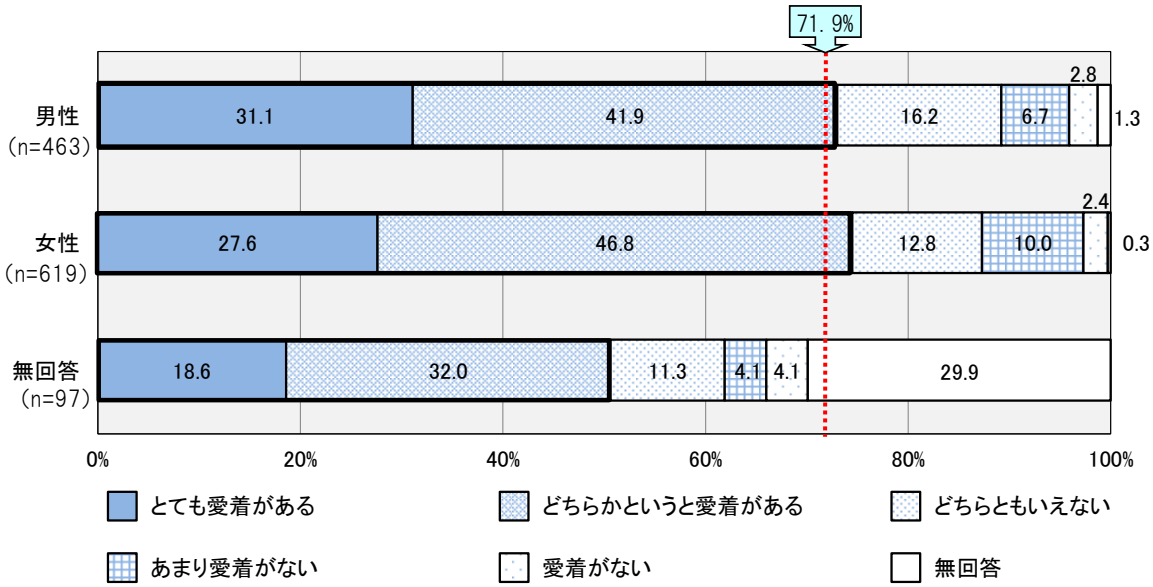
【図表８－１　愛着度】



ア　性別にみた愛着度（図表８－２）

性別でみると、『男性』『女性』ともに全体の結果を上回っている。

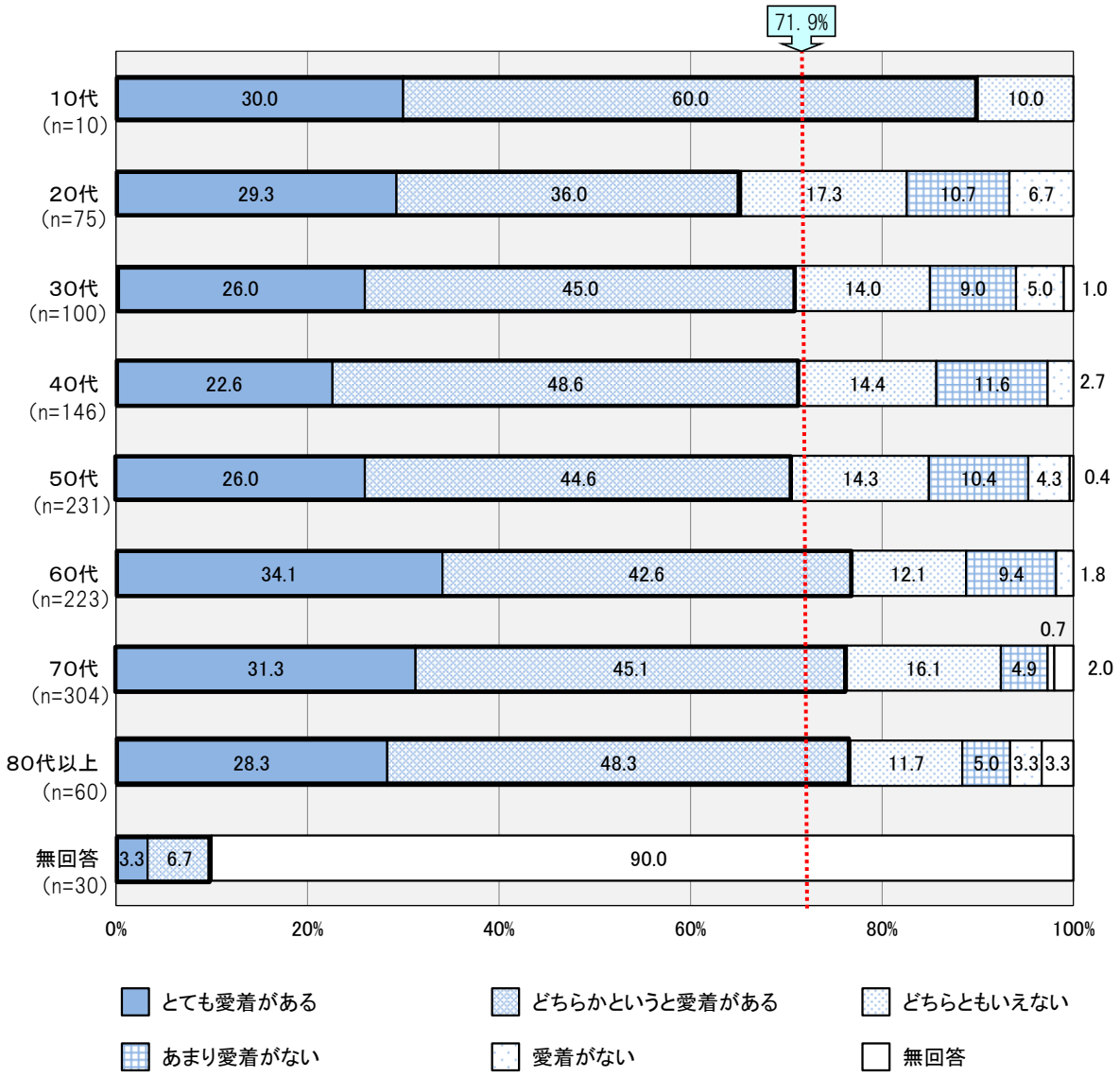
【図表８－２　愛着度(性別)】



イ　年代別にみた愛着度（図表８－３）

年代別でみると、『60 代』『70 代』『80 代以上』が全体の結果を上回っている。

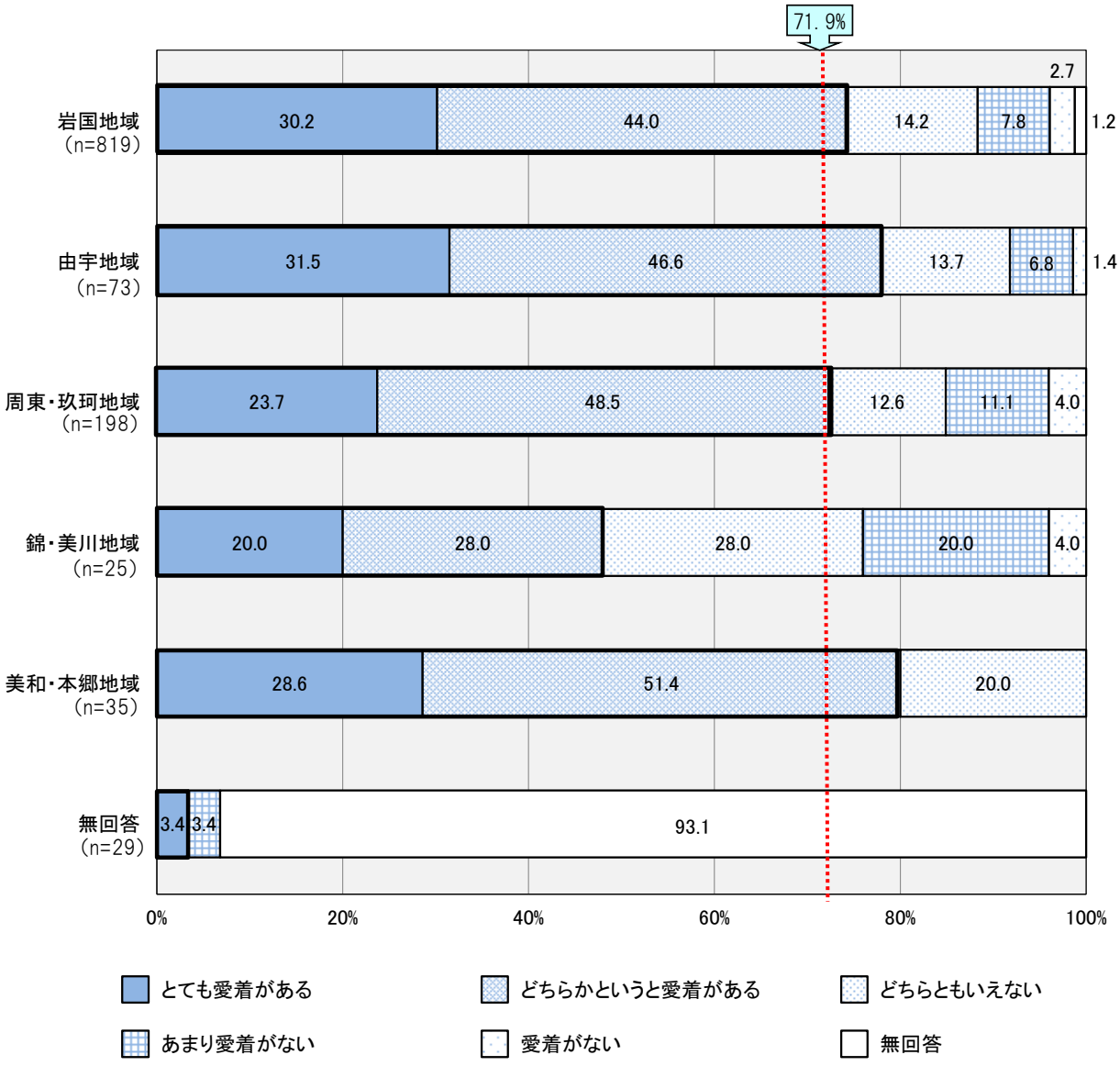
【図表8－3　愛着度（年代別）】



ウ　居住地域別にみた愛着度（図表８－４）

居住地域別でみると、『岩国地域』『由宇地域』『周東・玖珂地域』『美和・本郷地域』が全体の結果を上回っている。

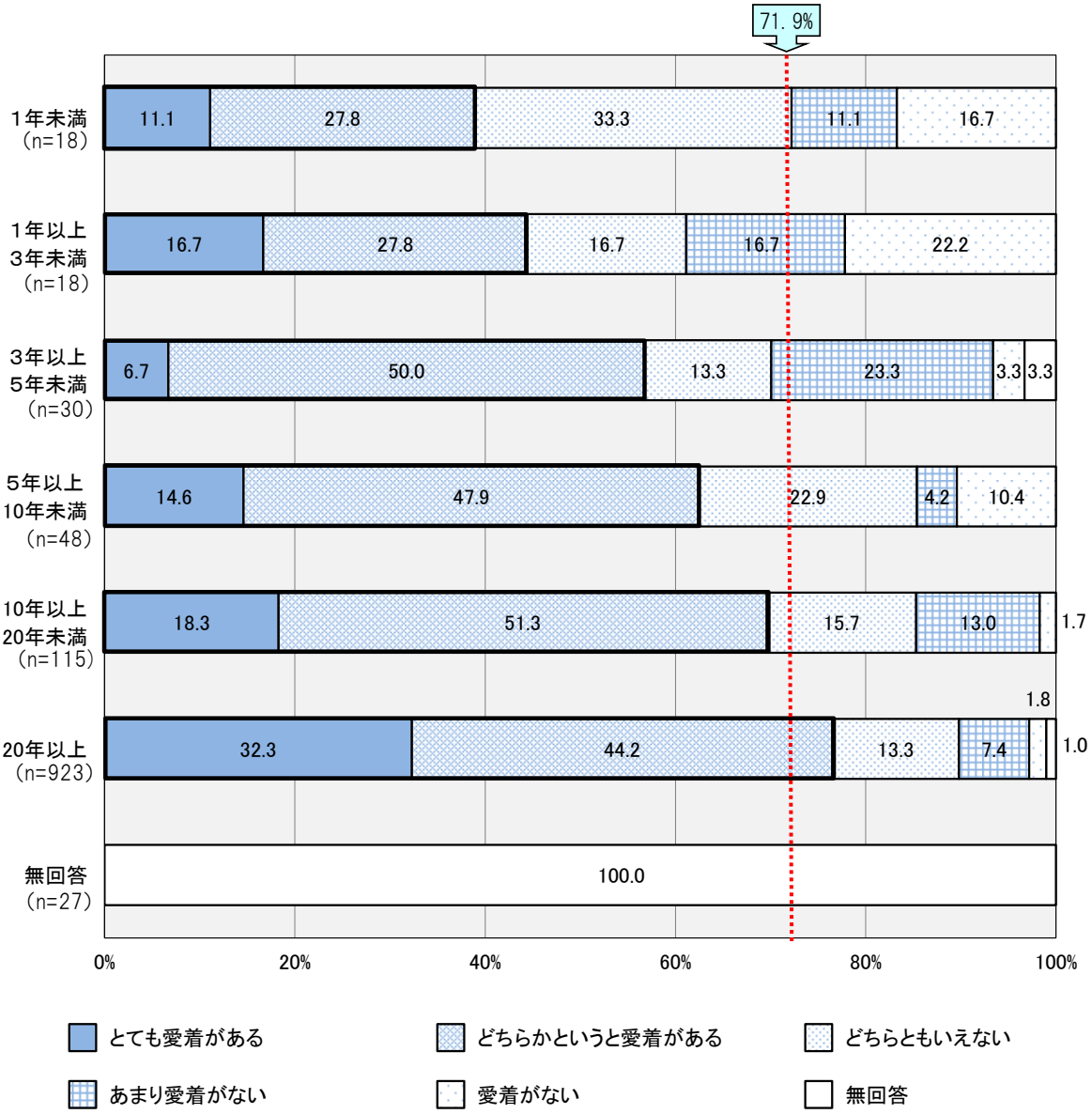
【図表８－４　愛着度（居住地域別）】



エ　居住年数別にみた愛着度（図表８－５）

居住年数別でみると『20 年以上』が全体の結果を上回っている。

【図表8－5　愛着度（居住年数別）】



（５）　満足度と重要度の関係から見た分類　（図表９−１・図表９−２）

ここでは、施策項目の優先度を検討するため、各項目の満足度と重要度を点数化し、それらを基に各項目を分類することで、分析を行う。

点数化には加重平均を用いる。加重平均は、平均する各項目の条件の違いを考慮に入れ、対応する重み（大小）をつけてから平均することをいう。具体的には、次のとおり計算を行う。

■項目の点数化

$$\text{満足度}=\frac{\text{「満足している」}\times 2\text{点}+\text{「やや満足」}\times 1\text{点}+\text{「あまり満足していない」}\times(-1\text{点})+\text{「満足していない」}\times(-2\text{点})+\text{「どちらともいえない」}\times 0\text{点}}{\text{回答数（回収数−無回答）}}$$

$$\text{重要度}=\frac{\text{「重要である」}\times 2\text{点}+\text{「やや重要」}\times 1\text{点}+\text{「あまり重要ではない」}\times(-1\text{点})+\text{「重要でない」}\times(-2\text{点})+\text{「どちらともいえない」}\times 0\text{点}}{\text{回答数（回収数−無回答）}}$$

（例）
「地域経済の活性化」の重要度に関して、この設問の回答者が 1,179 人で、そのうち、「重要である」が 503 人、「やや重要」が 386 人、「あまり重要でない」が 24 人、「重要でない」が 14 人、「どちらともいえない」が 225 人、「無回答」が 27 人であったことから、計算式は、

$$\frac{(503\text{人}\times 2\text{点})+(386\text{人}\times 1\text{点})+(24\text{人}\times -1\text{点})+(14\text{人}\times -2\text{点})+(225\text{人}\times 0\text{点})}{1{,}179\text{人}-27\text{人}}=1.163$$

となり、「地域経済の活性化」の重要度の点数は、1.163 となる。

■各施策の分類
上記の方法で算出した点数を基に、満足度の点数を横軸、重要度の点数を縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した。
２本の補助軸は、満足度及び重要度ともに、全項目の平均値を示したものである。

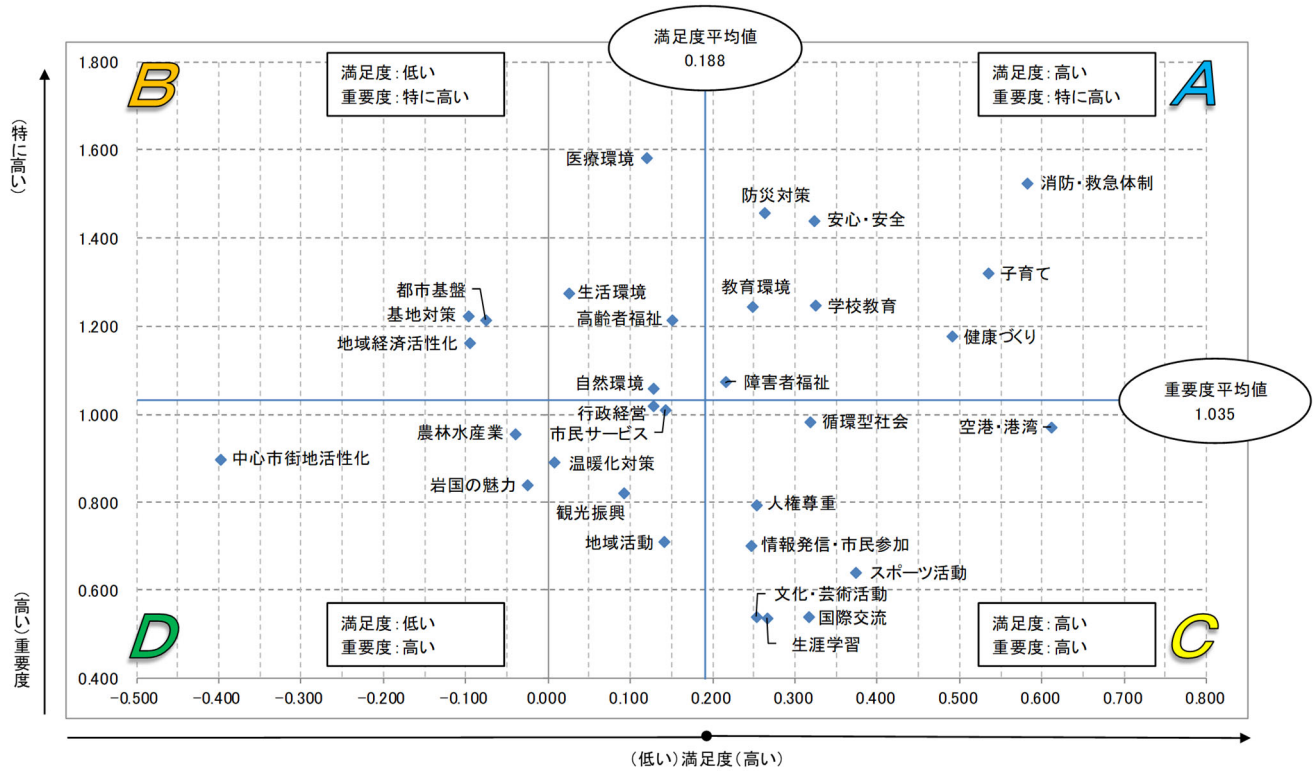
31 項目の市の施策について分類をみると、満足度が高く、重要度が特に高い項目としては、「子育て環境の充実」「健康づくりの推進」「障害者の生活環境の整備」「防災対策の充実」「消防・救急体制の充実」「安心・安全なまちづくり」「学校教育の充実」「教育環境の充実」の８項目が該当している。

満足度が低く、重要度が特に高い項目としては、「高齢者の生活環境の整備」「医療環境の整備」「地域経済の活性化」「都市基盤の整備」「快適な生活環境の整備」「自然環境の保全」「米軍基地の安全対策」の７項目が該当している。この分類については、今後、重点的な取組が必要と考えられる。

満足度及び重要度ともに高い項目としては、「空港・港湾の活用」「循環型社会の形成」「文化・芸術活動の推進」「生涯学習の推進」「スポーツ活動の推進」「国際交流の推進」「行政情報の発信・市民参加の促進」「人権の尊重」の８項目が該当している。

満足度が低く、重要度が高い項目としては、「観光の振興」「中心市街地の活性化」「農林水産業の振興」「岩国の魅力発信」「地球温暖化対策の推進」「地域づくり活動の促進」「市民サービスの向上」「健全な行政経営」の８項目が該当している。

【図表９－１　満足度と重要度の関係から見た分類】



【図表９－２　各項目の満足度と重要度を点数化した一覧】

分類	項目	略称	満足度	重要度
満足度：高い 重要度：特に高い A	子育て環境の充実	子育て	0.535	1.321
	健康づくりの推進	健康づくり	0.491	1.178
	障害者の生活環境の整備	障害者福祉	0.215	1.074
	防災対策の充実	防災対策	0.263	1.458
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.582	1.526
	安心・安全なまちづくり	安心・安全	0.323	1.439
	学校教育の充実	学校教育	0.325	1.247
	教育環境の充実	教育環境	0.248	1.246
満足度：低い 重要度：特に高い B	高齢者の生活環境の整備	高齢者福祉	0.150	1.216
	医療環境の整備	医療環境	0.119	1.582
	地域経済の活性化	地域経済活性化	−0.095	1.163
	都市基盤の整備	都市基盤	−0.076	1.215
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.025	1.275
	自然環境の保全	自然環境	0.128	1.060
	米軍基地の安全対策	基地対策	−0.097	1.224
満足度：高い 重要度：高い C	空港・港湾の活用	空港・港湾	0.611	0.973
	循環型社会の形成	循環型社会	0.318	0.984
	文化・芸術活動の推進	文化・芸術活動	0.253	0.540
	生涯学習の推進	生涯学習	0.266	0.535
	スポーツ活動の推進	スポーツ活動	0.374	0.640
	国際交流の推進	国際交流	0.316	0.539
	行政情報の発信・市民参加の促進	情報発信・市民参加	0.247	0.701
	人権の尊重	人権尊重	0.253	0.796
満足度：低い 重要度：高い D	観光の振興	観光振興	0.091	0.823
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	−0.399	0.898
	農林水産業の振興	農林水産業	−0.040	0.956
	岩国の魅力発信	岩国の魅力	−0.025	0.841
	地球温暖化対策の推進	温暖化対策	0.007	0.891
	地域づくり活動の促進	地域活動	0.140	0.709
	市民サービスの向上	市民サービス	0.142	1.011
	健全な行政経営	行政経営	0.128	1.020
	平均値		0.188	1.035
	（参考）前年度調査平均値		0.193	1.069

（注）満足度と重要度の数値の網掛けは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

（６）　項目別ニーズ得点

今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、31 項目についてニーズ得点を求める。ニーズ得点は、次の式により算出される回答者ごとの得点の全体平均である。満足度が低く、重要度が高いほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策実施に対する住民ニーズが相対的に高いと考えることができる。

ニーズ得点＝各項目の【重要度（加重平均）】×（3－【満足度（加重平均）】）

なお、（3－【満足度（加重平均）】）は満足でない度合いを意味し、ニーズ得点の範囲は－10～＋10 点となる。

例：「子育て環境の充実」のニーズ得点＝1.321×（3－0.535）＝3.256

※重要度・満足度の加重平均値小数点第４位を四捨五入

項目別のニーズ得点は、次のとおりである。この結果を基に、次ページから分野別の特徴を見ていく。

【図表 10－1　ニーズ得点】

分　野	項　目	令和8年度		令和7年度	
		ニーズ得点	順 位	ニーズ得点	順 位
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	3.256	12	3.434	10
	健康づくりの推進	2.956	16	3.019	17
	高齢者の生活環境の整備	3.466	9	3.657	9
	障害者の生活環境の整備	2.991	15	3.251	13
	医療環境の整備	**4.558**	**1**	**4.538**	**1**
観光・産業・労働	観光の振興	2.394	23	2.546	23
	地域経済の活性化	3.599	8	3.735	5
	中心市街地の活性化	3.052	13	3.120	14
	空港・港湾の活用	2.324	24	2.391	24
	農林水産業の振興	2.906	18	3.076	16
	岩国の魅力発信	2.544	22	2.606	22
交通・環境	**都市基盤の整備**	**3.737**	**6**	**3.677**	**7**
	快適な生活環境の整備	**3.793**	**4**	**3.663**	**8**
	地球温暖化対策の推進	2.667	20	2.978	19
	循環型社会の形成	2.639	21	2.813	21
	自然環境の保全	3.044	14	3.090	15
防災・安全対策	防災対策の充実	3.991	2	4.110	2
	消防・救急体制の充実	**3.690**	**7**	**3.686**	**6**
	安心・安全なまちづくり	3.852	3	3.894	4
	米軍基地の安全対策	3.791	5	4.055	3
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	3.336	11	3.409	12
	教育環境の充実	3.429	10	3.433	11
	文化・芸術活動の推進	1.483	29	1.658	29
	生涯学習の推進	1.463	30	1.503	31
	スポーツ活動の推進	1.681	28	1.703	28
	国際交流の推進	1.447	31	1.513	30
市民協働・人権	**地域づくり活動の促進**	**2.028**	**26**	**1.998**	**27**
	行政情報の発信・市民参加の促進	1.930	27	2.053	26
	人権の尊重	2.187	25	2.389	25
行政経営	**市民サービスの向上**	**2.889**	**19**	**2.876**	**20**
	健全な行政経営	2.929	17	3.016	18

（注1）順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。
（注2）網掛けは、ニーズ得点の上位5位までの項目を示す。
（注3）太字は、令和8年度ニーズ得点が、令和7年度ニーズ得点と比べて上昇した項目を示す。

【図表 10－2　福祉･保健･医療】

順位	項　　目	ニーズ得点
1	医療環境の整備	4.558
2	高齢者の生活環境の整備	3.466
3	子育て環境の充実	3.256
4	障害者の生活環境の整備	2.991
5	健康づくりの推進	2.956

「福祉・保健・医療」分野についてみると、「医療環境の整備」（4.558）のニーズ得点が最も高く、「高齢者の生活環境の整備」（3.466）が続いている。

「医療環境の整備」のニーズ得点は、31 項目中第１位となっている。

【図表 10－3　観光･産業･労働】

順位	項　　目	ニーズ得点
1	地域経済の活性化	3.599
2	中心市街地の活性化	3.052
3	農林水産業の振興	2.906
4	岩国の魅力発信	2.544
5	観光の振興	2.394
6	空港･港湾の活用	2.324

「観光・産業・労働」分野についてみると、「地域経済の活性化」（3.599）のニーズ得点が最も高く、「中心市街地の活性化」（3.052）が続いている。

「地域経済の活性化」のニーズ得点は、31 項目中第８位となっている。

【図表 10－4 交通・環境】

順位	項　目	ニーズ得点
1	快適な生活環境の整備	3.793
2	都市基盤の整備	3.737
3	自然環境の保全	3.044
4	地球温暖化対策の推進	2.667
5	循環型社会の形成	2.639

「交通・環境」分野についてみると、「快適な生活環境の整備」（3.793）のニーズ得点が最も高く、「都市基盤の整備」（3.737）が続いている。

「快適な生活環境の整備」のニーズ得点は、31 項目中第４位となっている。

【図表 10－5 防災・安全対策】

順位	項　目	ニーズ得点
1	防災対策の充実	3.991
2	安心・安全なまちづくり	3.852
3	米軍基地の安全対策	3.791
4	消防・救急体制の充実	3.690

「防災・安全対策」分野についてみると、「防災対策の充実」（3.991）のニーズ得点が最も高く、「安心・安全なまちづくり」（3.852）が続いている。

「防災対策の充実」のニーズ得点は、31 項目中第２位となっている。

【図表 10－6 教育・文化・生涯学習・スポーツ】

順位	項　目	ニーズ得点
1	教育環境の充実	3.429
2	学校教育の充実	3.336
3	スポーツ活動の推進	1.681
4	文化・芸術活動の推進	1.483
5	生涯学習の推進	1.463
6	国際交流の推進	1.447

「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野についてみると、「教育環境の充実」（3.429）のニーズ得点が最も高く、「学校教育の充実」（3.336）が続いている。

「教育環境の充実」のニーズ得点は、31 項目中第 10 位となっている。

【図表 10－7 市民協働・人権】

順位	項　目	ニーズ得点
1	人権の尊重	2.187
2	地域づくり活動の促進	2.028
3	行政情報の発信・市民参加の促進	1.930

「市民協働・人権」分野についてみると、「人権の尊重」(2.187) のニーズ得点が最も高く、「地域づくり活動の促進」(2.028) が続いている。

「人権の尊重」のニーズ得点は、31 項目中第 25 位となっている。

【図表 10－8 行政経営】

順位	項　目	ニーズ得点
1	健全な行政経営	2.929
2	市民サービスの向上	2.889

「行政経営」分野についてみると、「健全な行政経営」(2.929) のニーズ得点が最も高い。

「健全な行政経営」のニーズ得点は、31 項目中第 17 位となっている。

（7） 前年度調査との比較

ア　満足度の比較（図表 11・図表 12）

31 項目について、満足している人の割合（「満足している」と「やや満足」の合計）を前年度調査と比較すると、最も上昇している項目は「空港・港湾の活用」（＋4.1 ポイント）となっており、「地域経済の活性化」（＋2.5 ポイント）、「子育て環境の充実」（＋2.1 ポイント）が続いている。

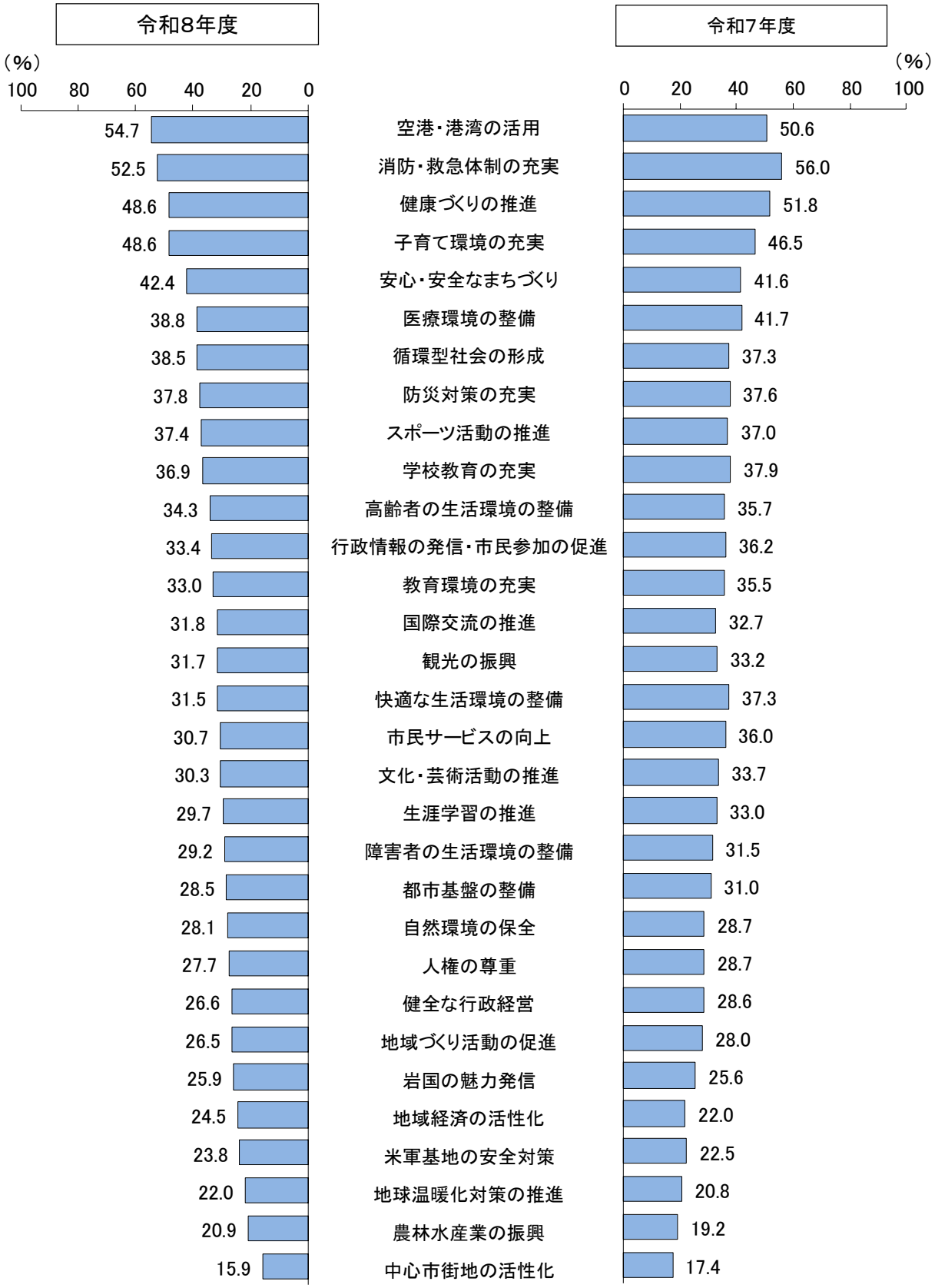
また、最も低下している項目は「快適な生活環境の整備」（－5.8 ポイント）となっており、「市民サービスの向上」（－5.3 ポイント）、「消防・救急体制の充実」（－3.5 ポイント）が続いている。

【図表 11　満足度　前年度調査との比較】

分野	項　目	令和8年度 満足度（%）	令和7年度 満足度（%）	前年度調査 比較	比較 順位
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	48.6	46.5	2.1	3
	健康づくりの推進	48.6	51.8	－ 3.2	26
	高齢者の生活環境の整備	34.3	35.7	－ 1.4	16
	障害者の生活環境の整備	29.2	31.5	－ 2.3	21
	医療環境の整備	38.8	41.7	－ 2.9	25
福祉・保健・医療　平均値		39.9	41.4	－ 1.5	④
観光・産業・労働	観光の振興	31.7	33.2	－ 1.5	17
	地域経済の活性化	24.5	22.0	2.5	2
	中心市街地の活性化	15.9	17.4	－ 1.5	17
	空港・港湾の活用	54.7	50.6	4.1	1
	農林水産業の振興	20.9	19.2	1.7	4
	岩国の魅力発信	25.9	25.6	0.3	10
観光・産業・労働　平均値		28.9	28.0	0.9	①
交通・環境	都市基盤の整備	28.5	31.0	－ 2.5	22
	快適な生活環境の整備	31.5	37.3	－ 5.8	31
	地球温暖化対策の推進	22.0	20.8	1.2	6
	循環型社会の形成	38.5	37.3	1.2	6
	自然環境の保全	28.1	28.7	－ 0.6	12
交通・環境　平均値		29.7	31.0	－ 1.3	③
防災・安全対策	防災対策の充実	37.8	37.6	0.2	11
	消防・救急体制の充実	52.5	56.0	－ 3.5	29
	安心・安全なまちづくり	42.4	41.6	0.8	8
	米軍基地の安全対策	23.8	22.5	1.3	5
防災・安全対策　平均値		39.1	39.4	－ 0.3	②
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	36.9	37.9	－ 1.0	14
	教育環境の充実	33.0	35.5	－ 2.5	22
	文化・芸術活動の推進	30.3	33.7	－ 3.4	28
	生涯学習の推進	29.7	33.0	－ 3.3	27
	スポーツ活動の推進	37.4	37.0	0.4	9
	国際交流の推進	31.8	32.7	－ 0.9	13
教育・文化・生涯学習・スポーツ　平均値		33.2	35.0	－ 1.8	⑤
市民協働・人権	地域づくり活動の促進	26.5	28.0	－ 1.5	17
	行政情報の発信・市民参加の促進	33.4	36.2	－ 2.8	24
	人権の尊重	27.7	28.7	－ 1.0	14
市民協働・人権　平均値		29.2	31.0	－ 1.8	⑤
行政経営	市民サービスの向上	30.7	36.0	－ 5.3	30
	健全な行政経営	26.6	28.6	－ 2.0	20
行政経営　平均値		28.7	32.3	－ 3.6	⑦
全項目平均値		33.0	34.0	－ 1.0	－

（注1）「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。
（注2）網掛けは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

【図表 12　満足度　令和8年度満足度の高い順】



イ　重要度の比較（図表 13・図表 14）

31 項目について、重要視している人の割合（「重要である」と「やや重要」の合計）を前年度調査と比較すると、最も上昇している項目は「岩国の魅力発信」（＋3.3 ポイント）となっており、「空港・港湾の活用」（＋2.2 ポイント）、「中心市街地の活性化」（＋1.7 ポイント）、「都市基盤の整備」（＋1.6 ポイント）、「農林水産業の振興」（＋1.5 ポイント）が続いている。

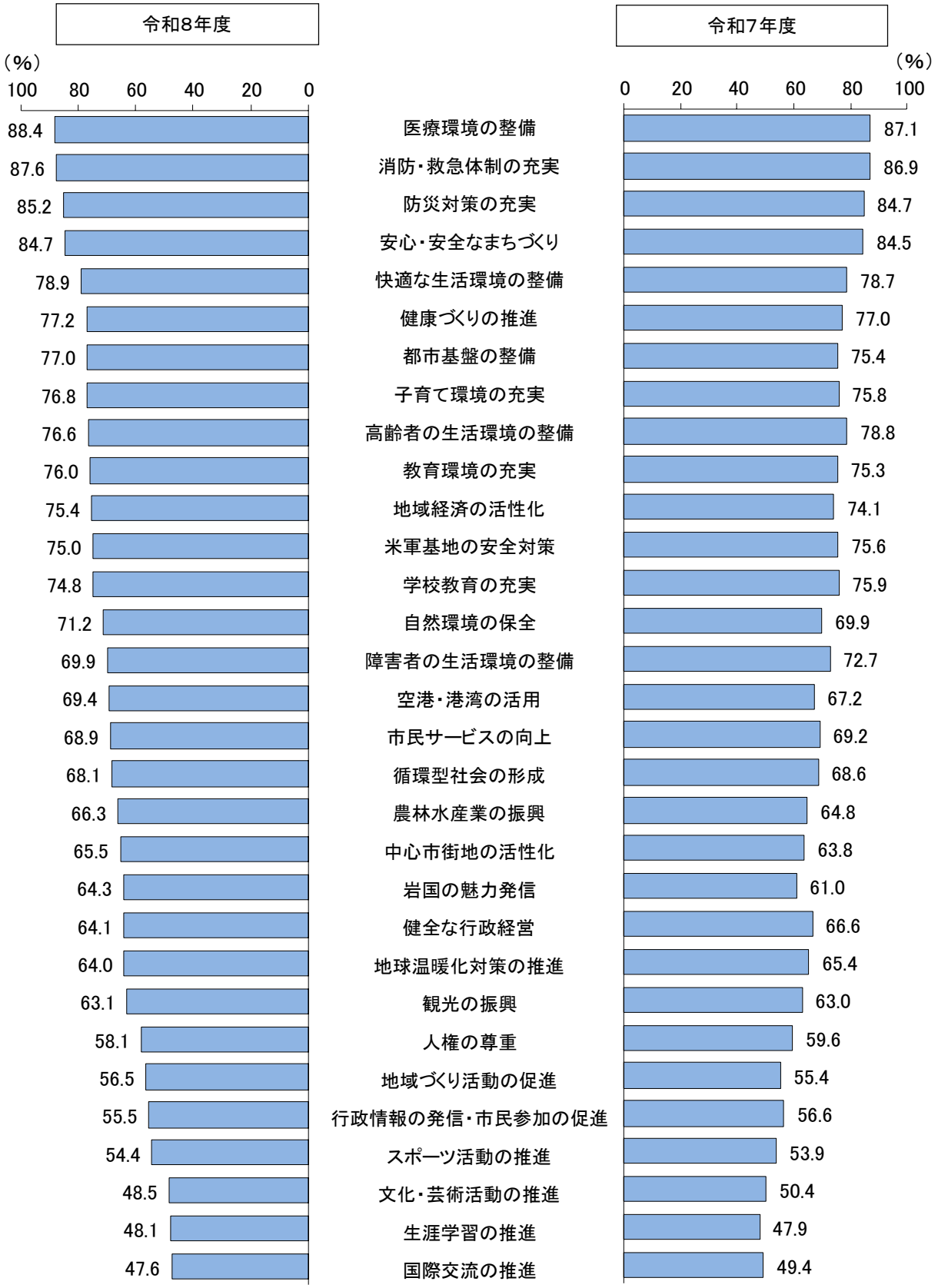
また、最も低下している項目は「障害者の生活環境の整備」（－2.8 ポイント）となっており、「健全な行政経営」（－2.5 ポイント）、「高齢者の生活環境の整備」（－2.2 ポイント）、「文化・芸術活動の推進」（－1.9 ポイント）、「国際交流の推進」（－1.8 ポイント）が続いている。

【図表 13　重要度　前年度調査との比較】

分野	項　目	令和8年度 重要度(%)	令和7年度 重要度(%)	前年度調査 比較	比較 順位
福祉・保健・医療	子育て環境の充実	76.8	75.8	1.0	10
	健康づくりの推進	77.2	77.0	0.2	15
	高齢者の生活環境の整備	76.6	78.8	－ 2.2	29
	障害者の生活環境の整備	69.9	72.7	－ 2.8	31
	医療環境の整備	88.4	87.1	1.3	6
福祉・保健・医療　平均値		77.8	78.3	－ 0.5	④
観光・産業・労働	観光の振興	63.1	63.0	0.1	19
	地域経済の活性化	75.4	74.1	1.3	6
	中心市街地の活性化	65.5	63.8	1.7	3
	空港・港湾の活用	69.4	67.2	2.2	2
	農林水産業の振興	66.3	64.8	1.5	5
	岩国の魅力発信	64.3	61.0	3.3	1
観光・産業・労働　平均値		67.3	65.7	1.6	①
交通・環境	都市基盤の整備	77.0	75.4	1.6	4
	快適な生活環境の整備	78.9	78.7	0.2	15
	地球温暖化対策の推進	64.0	65.4	－ 1.4	25
	循環型社会の形成	68.1	68.6	－ 0.5	21
	自然環境の保全	71.2	69.9	1.3	6
交通・環境　平均値		71.8	71.6	0.2	②
防災・安全対策	防災対策の充実	85.2	84.7	0.5	13
	消防・救急体制の充実	87.6	86.9	0.7	11
	安心・安全なまちづくり	84.7	84.5	0.2	15
	米軍基地の安全対策	75.0	75.6	－ 0.6	22
防災・安全対策　平均値		83.1	82.9	0.2	②
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	74.8	75.9	－ 1.1	23
	教育環境の充実	76.0	75.3	0.7	11
	文化・芸術活動の推進	48.5	50.4	－ 1.9	28
	生涯学習の推進	48.1	47.9	0.2	15
	スポーツ活動の推進	54.4	53.9	0.5	13
	国際交流の推進	47.6	49.4	－ 1.8	27
教育・文化・生涯学習・スポーツ　平均値		58.2	58.8	－ 0.6	⑥
市民協働・人権	地域づくり活動の促進	56.5	55.4	1.1	9
	行政情報の発信・市民参加の促進	55.5	56.6	－ 1.1	23
	人権の尊重	58.1	59.6	－ 1.5	26
市民協働・人権　平均値		56.7	57.2	－ 0.5	④
行政経営	市民サービスの向上	68.9	69.2	－ 0.3	20
	健全な行政経営	64.1	66.6	－ 2.5	30
行政経営　平均値		66.5	67.9	－ 1.4	⑦
全項目平均値		68.9	68.9	0.0	－

（注1）「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第31位の順位を示す。
（注2）網掛けは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

【図表 14　重要度　令和8年度重要度の高い順】



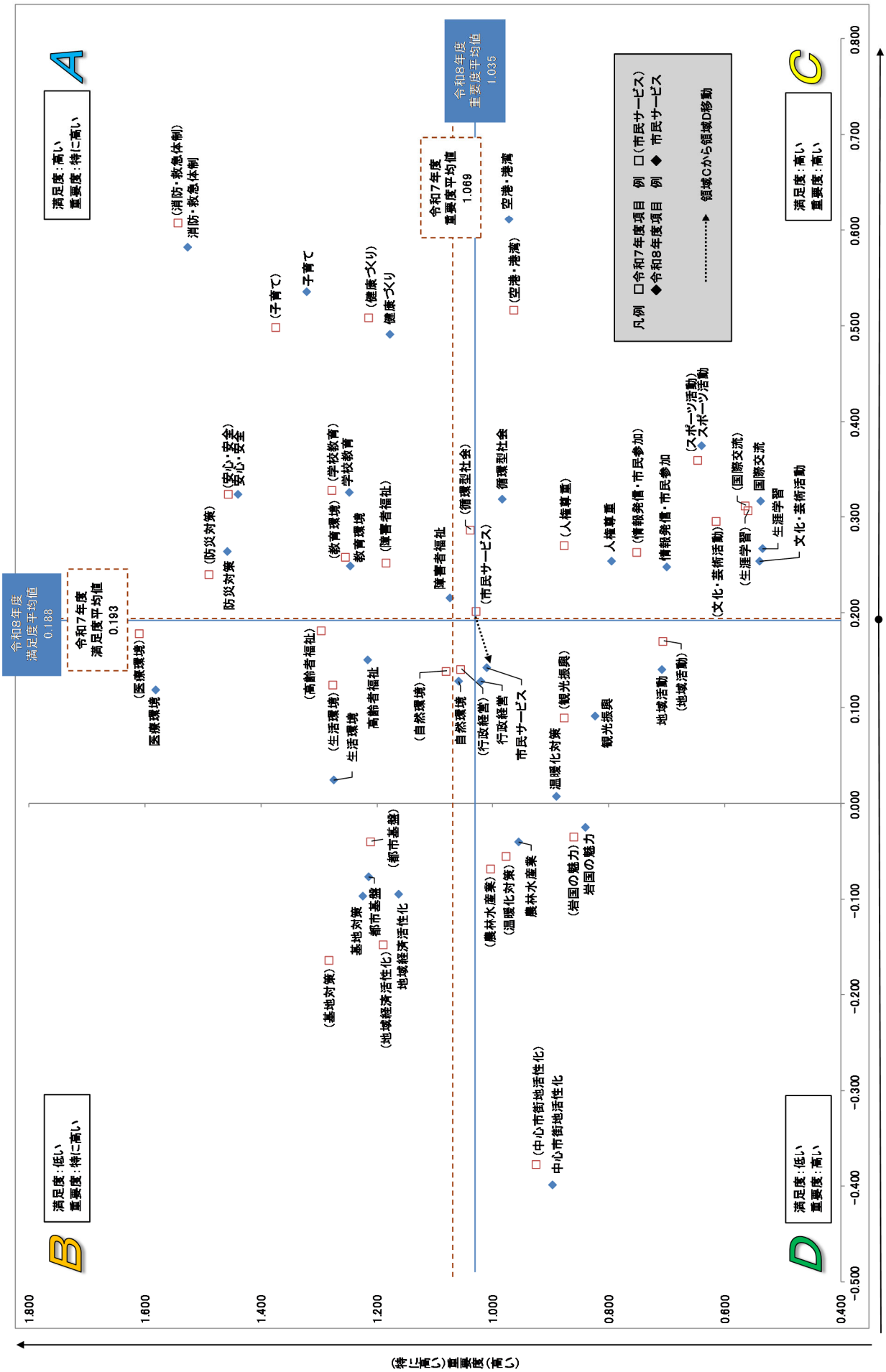
ウ　満足度と重要度の関係から見た分類の比較（図表 15－１～図表 15－３）

満足度と重要度の点数を前年度調査と比較すると、満足度は、31 項目のうち上昇した項目は、12 項目となっている。また、平均値は 0.005 ポイント低下している。

重要度は、31 項目のうち上昇した項目は４項目となっている。平均値は 0.034 ポイント低下している。

項目について分類間の移動をみると、「市民サービスの向上」は、満足度の低下にともない、Ｃ分類（満足度が高く、重要度が高い分類）から、Ｄ分類（満足度が低く、重要度が高い分類）に移動した。

【図表 15－1　満足度と重要度の関係から見た分類の比較】



【図表 15－2　各項目の満足度と重要度を点数化した一覧（令和8年度）】

分類	項目	略称	満足度	重要度
満足度：高い 重要度：特に高い A	子育て環境の充実	子育て	0.535	1.321
	健康づくりの推進	健康づくり	0.491	1.178
	障害者の生活環境の整備	障害者福祉	0.215	1.074
	防災対策の充実	防災対策	0.263	1.458
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.582	1.526
	安心・安全なまちづくり	安心・安全	0.323	1.439
	学校教育の充実	学校教育	0.325	1.247
	教育環境の充実	教育環境	0.248	1.246
満足度：低い 重要度：特に高い B	高齢者の生活環境の整備	高齢者福祉	0.150	1.216
	医療環境の整備	医療環境	0.119	1.582
	地域経済の活性化	地域経済活性化	−0.095	1.163
	都市基盤の整備	都市基盤	−0.076	1.215
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.025	1.275
	自然環境の保全	自然環境	0.128	1.060
	米軍基地の安全対策	基地対策	−0.097	1.224
満足度：高い 重要度：高い C	空港・港湾の活用	空港・港湾	0.611	0.973
	循環型社会の形成	循環型社会	0.318	0.984
	文化・芸術活動の推進	文化・芸術活動	0.253	0.540
	生涯学習の推進	生涯学習	0.266	0.535
	スポーツ活動の推進	スポーツ活動	0.374	0.640
	国際交流の推進	国際交流	0.316	0.539
	行政情報の発信・市民参加の促進	情報発信・市民参加	0.247	0.701
	人権の尊重	人権尊重	0.253	0.796
満足度：低い 重要度：高い D	観光の振興	観光振興	0.091	0.823
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	−0.399	0.898
	農林水産業の振興	農林水産業	−0.040	0.956
	岩国の魅力発信	岩国の魅力	−0.025	0.841
	地球温暖化対策の推進	温暖化対策	0.007	0.891
	地域づくり活動の促進	地域活動	0.140	0.709
	市民サービスの向上　C → D	市民サービス	0.142	1.011
	健全な行政経営	行政経営	0.128	1.020
	平均値		0.188	1.035

（注1）項目の網掛けは、令和8年度と令和7年度で分類に移動があったことを示す。

（注2）満足度と重要度の数値の網掛けは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

【図表 15－3　各項目の満足度と重要度を点数化した一覧（令和7年度）】

分類	項目	略称	満足度	重要度
満足度：高い 重要度：特に高い A	子育て環境の充実	子育て	0.499	1.373
	健康づくりの推進	健康づくり	0.509	1.212
	障害者の生活環境の整備	障害者福祉	0.252	1.183
	防災対策の充実	防災対策	0.240	1.489
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.608	1.541
	安心・安全なまちづくり	安心・安全	0.324	1.455
	学校教育の充実	学校教育	0.328	1.276
	教育環境の充実	教育環境	0.258	1.252
満足度：低い 重要度：特に高い B	高齢者の生活環境の整備	高齢者福祉	0.176	1.295
	医療環境の整備	医療環境	0.178	1.608
	地域経済の活性化	地域経済活性化	−0.147	1.187
	都市基盤の整備	都市基盤	−0.039	1.210
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.125	1.274
	自然環境の保全	自然環境	0.139	1.080
	米軍基地の安全対策	基地対策	−0.163	1.282
満足度：高い 重要度：高い C	循環型社会の形成	循環型社会	0.287	1.037
	空港・港湾の活用	空港・港湾	0.517	0.963
	文化・芸術活動の推進	文化・芸術活動	0.296	0.613
	生涯学習の推進	生涯学習	0.307	0.558
	スポーツ活動の推進	スポーツ活動	0.359	0.645
	国際交流の推進	国際交流	0.312	0.563
	行政情報の発信・市民参加の促進	情報発信・市民参加	0.263	0.750
	人権の尊重	人権尊重	0.270	0.875
	市民サービスの向上	市民サービス	0.202	1.028
満足度：低い 重要度：高い D	観光の振興	観光振興	0.090	0.875
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	−0.377	0.924
	農林水産業の振興	農林水産業	−0.067	1.003
	岩国の魅力発信	岩国の魅力	−0.034	0.859
	地球温暖化対策の推進	温暖化対策	−0.054	0.975
	地域づくり活動の促進	地域活動	0.170	0.706
	健全な行政経営	行政経営	0.141	1.055
	平均値		0.193	1.069

（注）満足度と重要度の数値の網掛けは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

（８）　総括

本調査は、第３次岩国市総合計画（前期基本計画）に基づいて市が行っている施策等について、市民の皆様がどのくらい満足しているか、どのくらい重要と考えているかを把握することを目的に実施した。

ア　満足度について

分野別の満足度（６ページ参照）は、平均値の高い順に、「福祉・保健・医療」「防災・安全対策」「教育・文化・生涯学習・スポーツ」「交通・環境」「市民協働・人権」「観光・産業・労働」「行政経営」となっている。

満足している人の割合が高い（満足度が高い）項目（６ページ・７ページ参照）は、「空港・港湾の活用」「消防・救急体制の充実」「子育て環境の充実」及び「健康づくりの推進」の順となっている。

今回の調査で満足度が最も高かった「空港・港湾の活用」については、空港利用者 500 万人の達成や、客船「飛鳥Ⅲ」の岩国港初寄港など、空港・港湾の活用に関する実績が見られたことも、市民の評価に一定程度影響した可能性がある。また、「子育て環境の充実」については、本市が継続して実施している子育て支援施策に加え、物価高対応子育て応援手当などの経済的支援策も、市民の評価に一定程度影響した可能性がある。

一方、満足していない人の割合が高い（満足度が低い）項目は、「中心市街地の活性化」「都市基盤の整備」「米軍基地の安全対策」の順となっている。

前年度調査との比較（26 ページ参照）においては、31 項目のうち 11 項目が前年度と比べ上昇し、20 項目が低下している。

満足度が最も上昇した項目は「空港・港湾の活用」で、前年度と比べ 4.1 ポイント上昇している。また、「地域経済の活性化」で 2.5 ポイント上昇している。「地域経済の活性化」については、物価高騰経済対策としての「いわくに地域応援商品券」事業など、地域経済や家計を下支えする支援策が実施されたことも、市民の評価に一定程度影響した可能性がある。

一方、満足度が最も低下した項目は、「快適な生活環境の整備」で、前年度と比べ 5.8 ポイント低下している。また「市民サービスの向上」についても前年度と比べ 5.3 ポイント低下している。「快適な生活環境の整備」については、下水道や水道施設の整備、公園施設の更新、危険空き家の除却、交流施設の整備など、生活環境の向上に向けた各種事業を実施しているものの、日常生活に身近な環境の維持管理や地域ごとの課題への対応について、市民が十分な成果を実感できていない状況がうかがえる。

総合満足度（12 ページ参照）については「取組に満足している（9.4%）」と「取組にやや満足している（42.2%）」の合計が 51.6%となっており、前年度調査の 52.6%と比較すると、1.0 ポイント低くなっている。

イ　重要度について

分野別の重要度（10 ページ参照）は、「防災・安全対策」で平均値と比べて 10 ポイント以上高く、「教育・文化・生涯学習・スポーツ」「市民協働・人権」で平均値と比べて 10 ポイント以上低くなっている。

「防災・安全対策」については、「防災対策の充実」、「消防・救急体制の充実」、「安心・安全なまちづくり」の３項目が８割以上となっている。

これらの項目については市民が安心して生活するための基盤となる取組であり、その重要性が広く認識されているものと考えられる。

重要視している人の割合が高い（重要度が高い）項目（10 ページ・11 ページ参照）は、「医療環境の整備」「消防・救急体制の充実」「防災対策の充実」の順となっている。

「医療環境の整備」については、少子高齢化の進展や、医療提供体制の維持・充実が全国的な課題となる中、本市においても医療環境に対する市民の関心が高いことがうかがえる。

一方で、重要視している人の割合が低い項目は、「国際交流の推進」「生涯学習の推進」「文化・芸術活動の推進」の順となっている。

前年度調査との比較（29 ページ参照）においては、31 項目のうち 19 項目が前年度と比べ上昇し、12 項目が低下している。

重要度が最も上昇した項目は、「岩国の魅力発信」で、前年度と比べ 3.3 ポイント上昇している。都市間競争が激化する中、市のブランド力向上や交流・関係人口の拡大によってまちの活力を高めるための施策として、市民の期待と関心が一層高まっているものと考えられる。

ウ　満足度と重要度の関係から見た分類及びニーズ得点から見た今後の施策の方向性について（21 ページ・22 ページ参照）

Ａ分類（満足度が高く、重要度が特に高い分野）の８項目のうち、ニーズ得点が高い「防災対策の充実」「安心・安全なまちづくり」「消防・救急体制の充実」については、市民から高い評価を得ている現在の取組水準を維持しつつ、引き続き施策を着実に推進する必要がある。

一方、Ｂ分類（満足度が低く、重要度が特に高い分類）の７項目は、重要度が特に高い一方で満足度が低いことから、優先的な改善が求められる。中でも、ニーズ得点が高い「医療環境の整備」「米軍基地の安全対策」「快適な生活環境の整備」については、市民ニーズや地域ごとの課題を踏まえ、重点的に取組を進める必要がある。

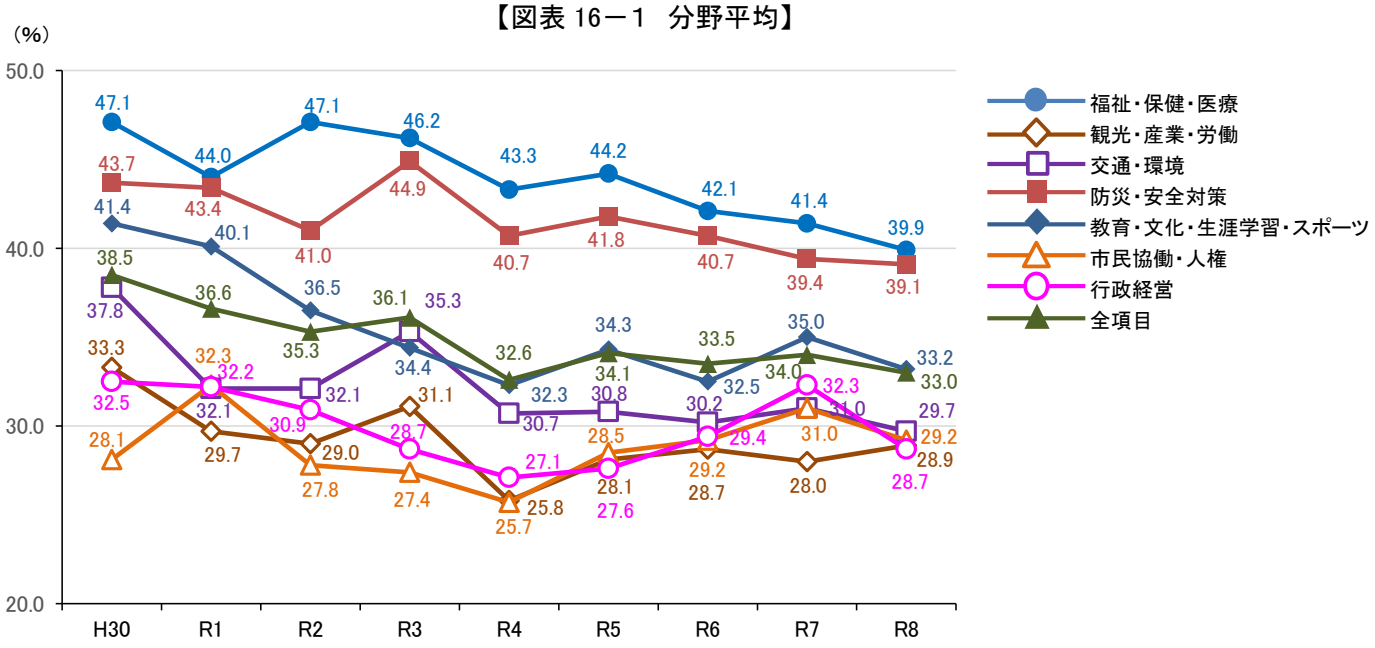
資　料　編

１　市の施策に対する満足度の経年変化（平成 30 年度～令和８年度）.....38
（１）　満足度の経年変化（分野別）.....38
（２）　満足度の経年変化（項目別）.....42
（３）　満足していない人の割合.....48
２　市の施策に対する重要度の経年変化（平成 30 年度～令和８年度）.....49
（１）　重要度の経年変化（分野別）.....49
（２）　重要度の経年変化（項目別）.....53
（３）　重要視していない人の割合.....59

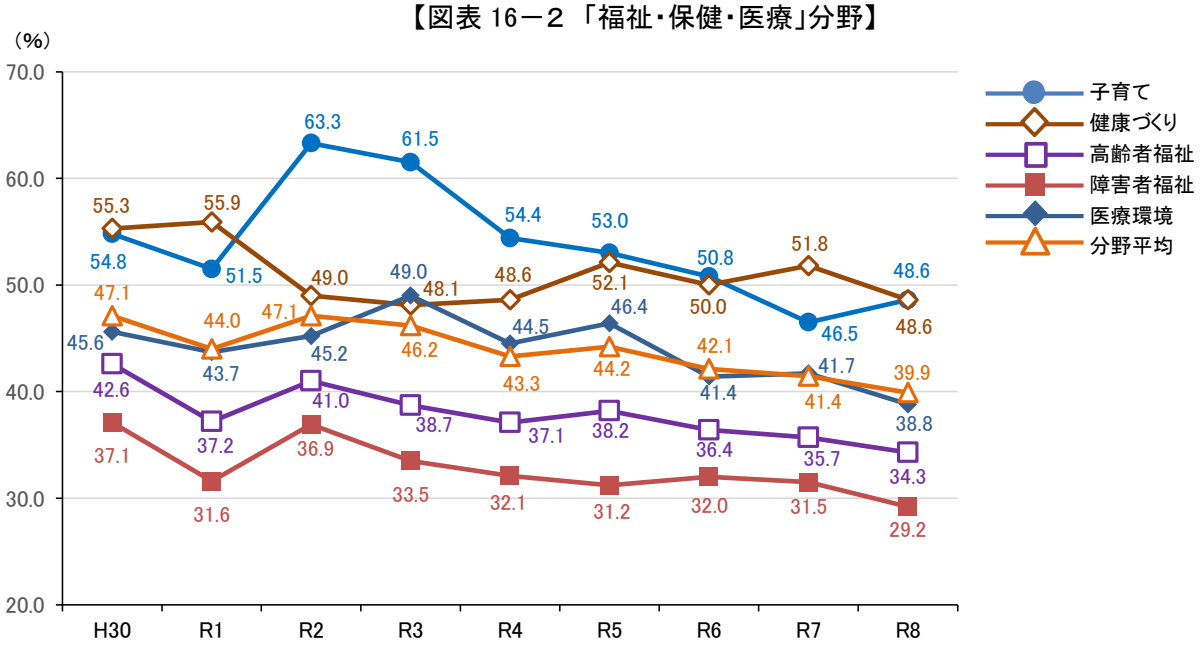
1　市の施策に対する満足度の経年変化（平成 30 年度～令和８年度）

（１）　満足度の経年変化（分野別）　【6 ページ参照】

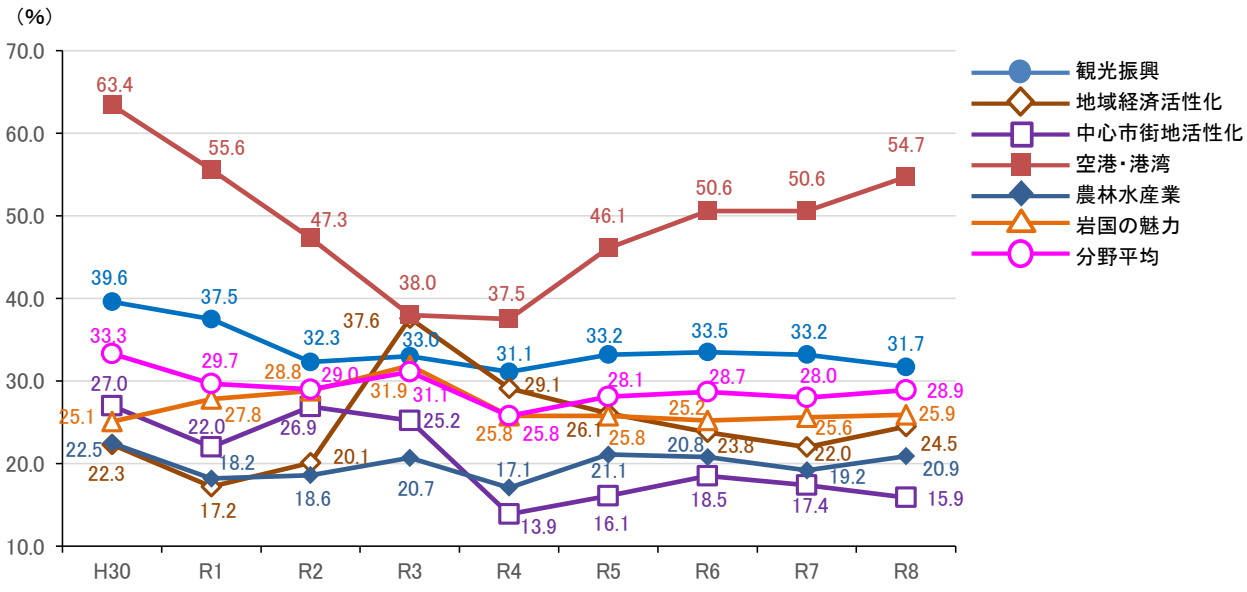
【図表 16－1　分野平均】



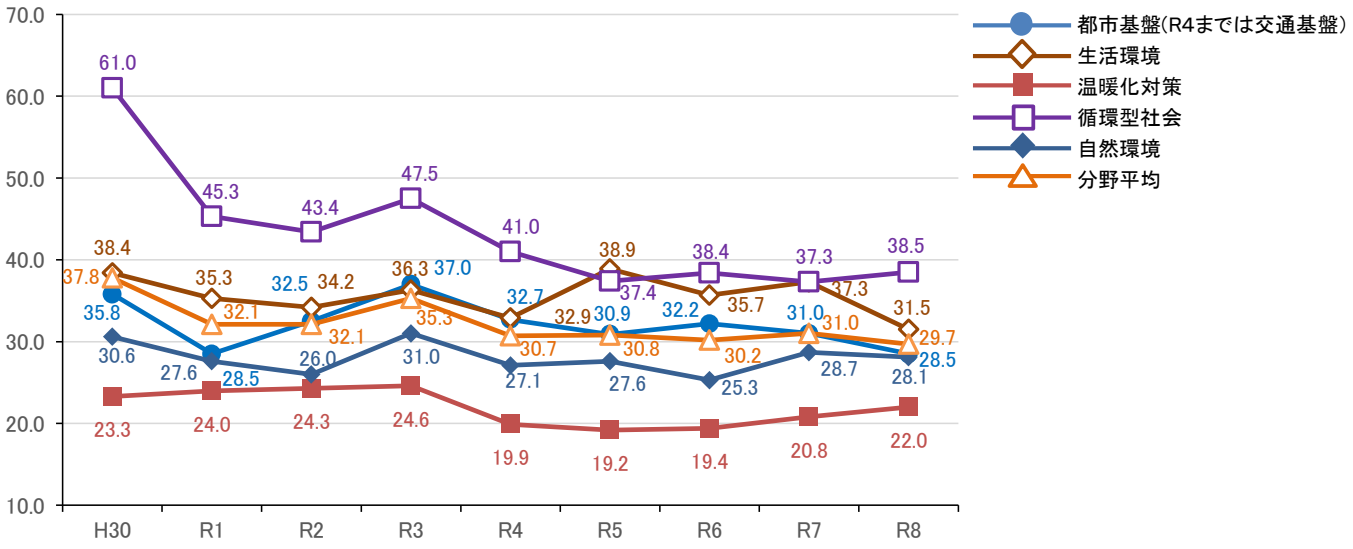
【図表 16－2 「福祉・保健・医療」分野】



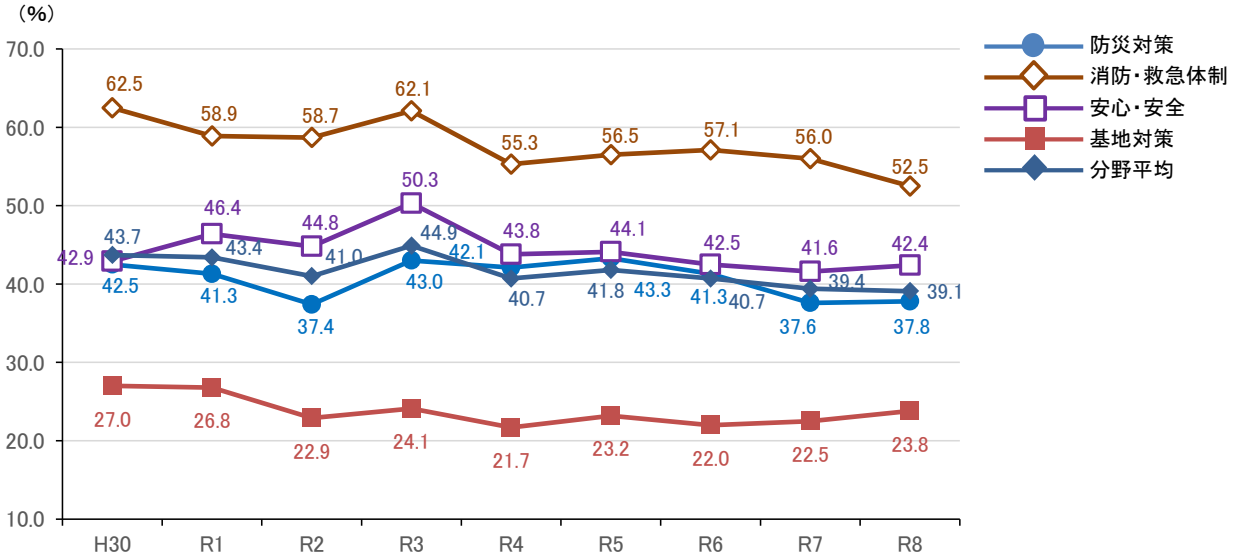
【図表 16－3 「観光・産業・労働」分野】



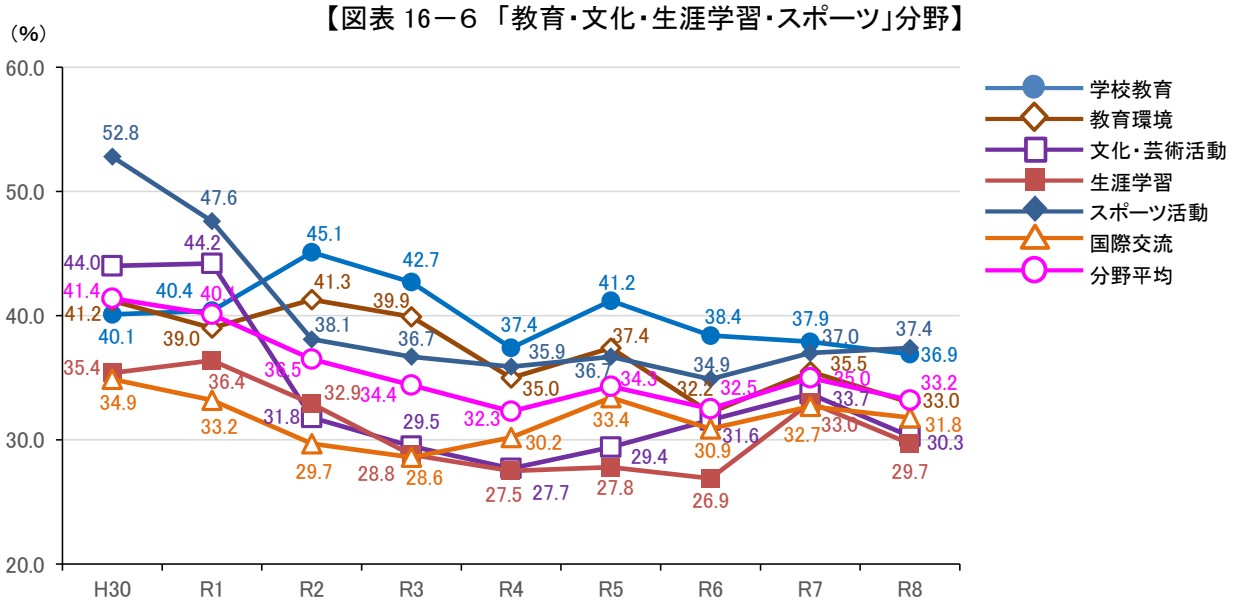
【図表 16－4 「交通・環境」分野】



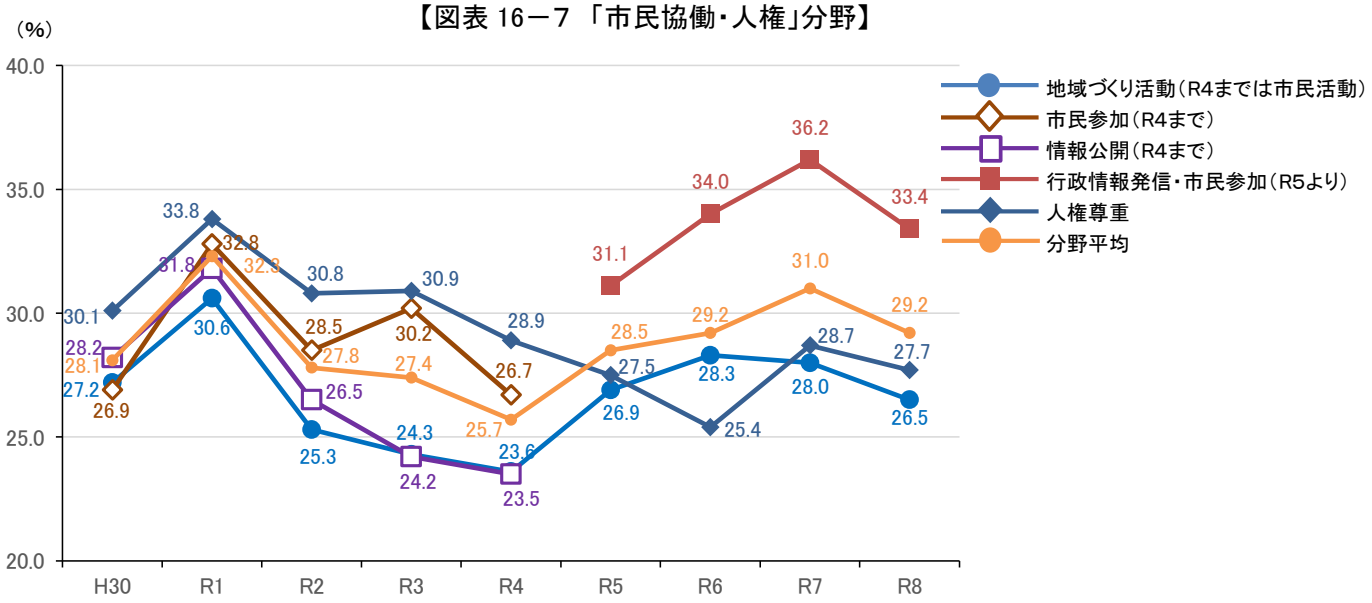
【図表 16－5 「防災・安全対策」分野】



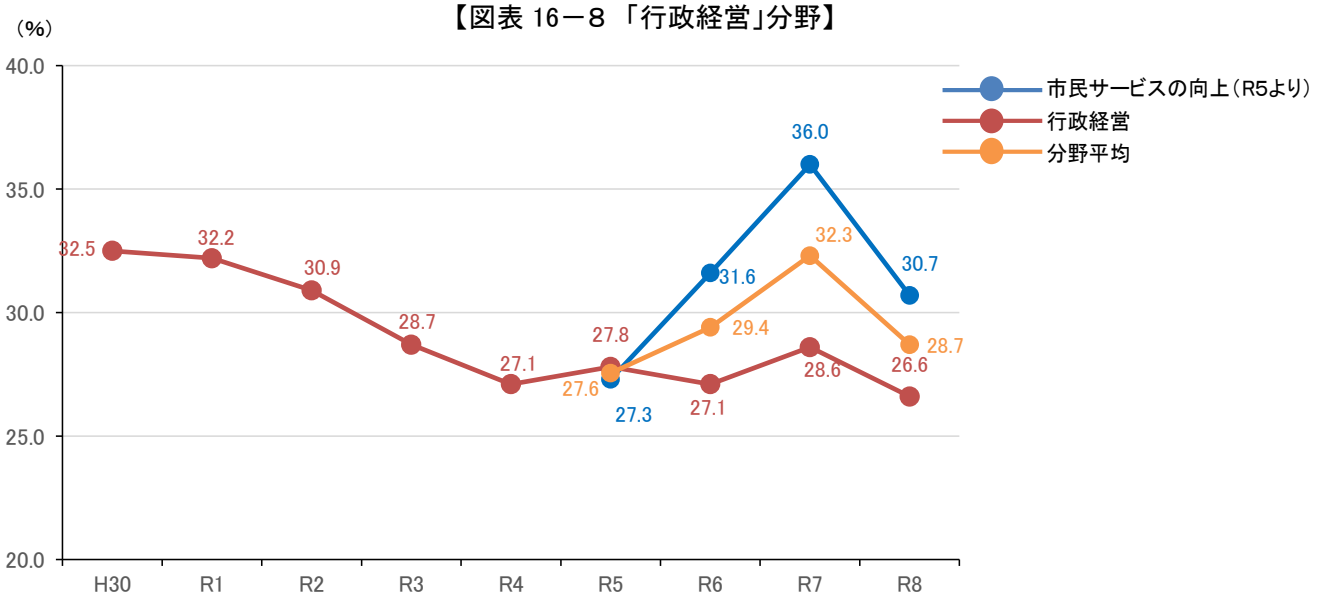
【図表 16－6 「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野】



【図表 16－7 「市民協働・人権」分野】

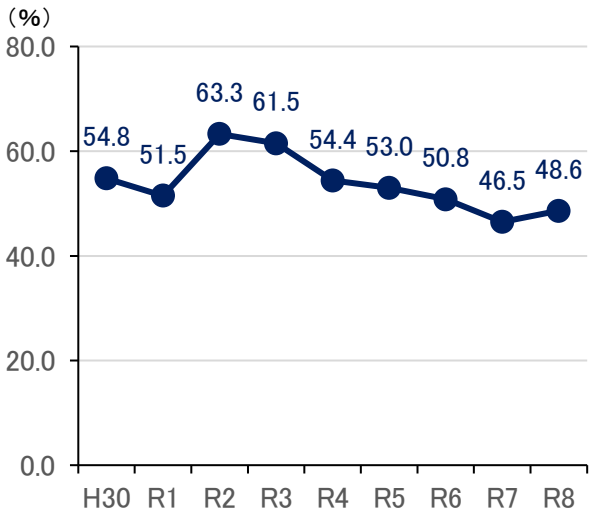


【図表 16－8 「行政経営」分野】

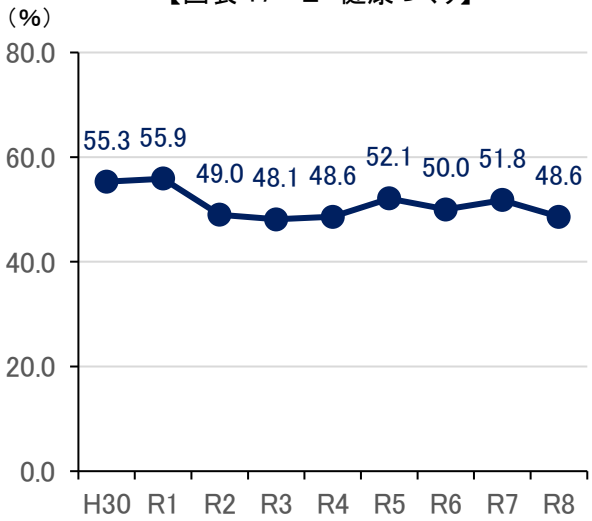


（２）　満足度の経年変化（項目別）　【6 ページ参照】

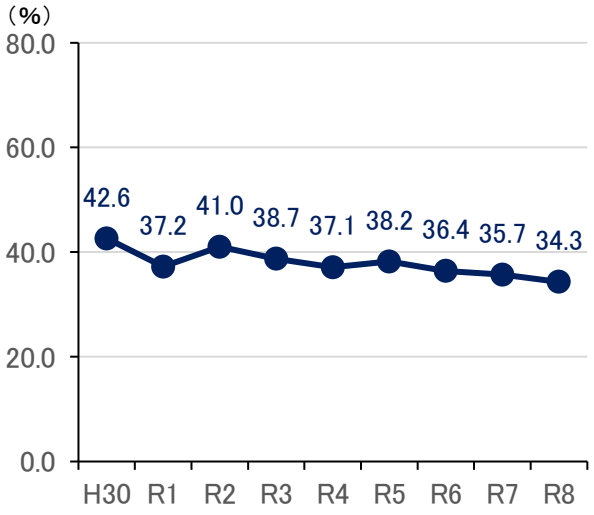
【図表 17－１　子育て】



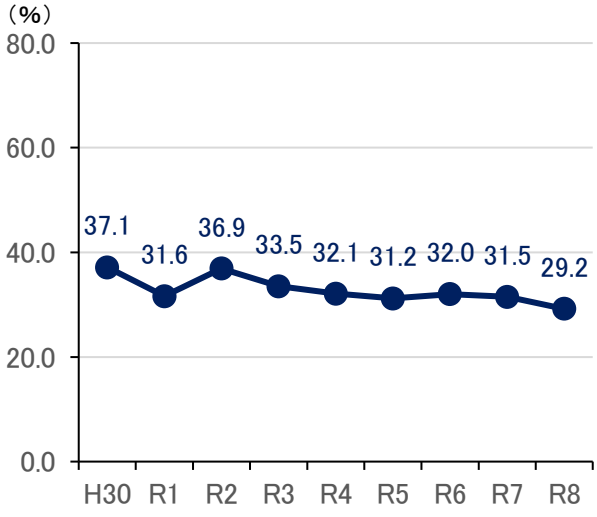
【図表 17－２　健康づくり】



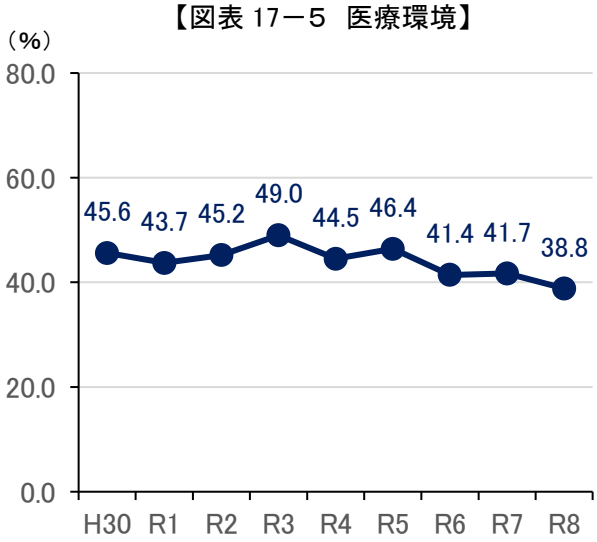
【図表 17－３　高齢者福祉】



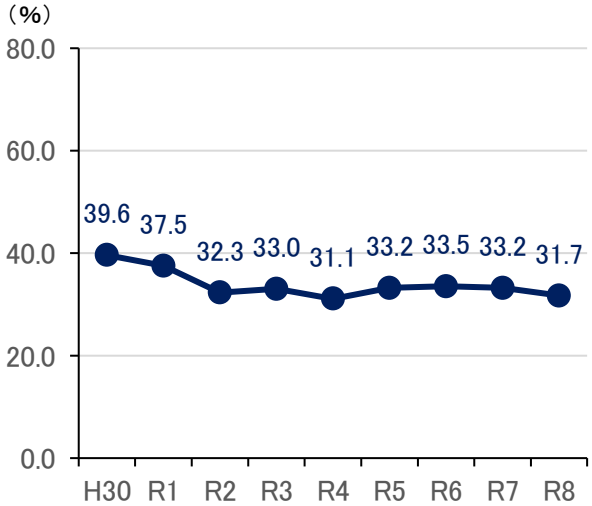
【図表 17－４　障害者福祉】



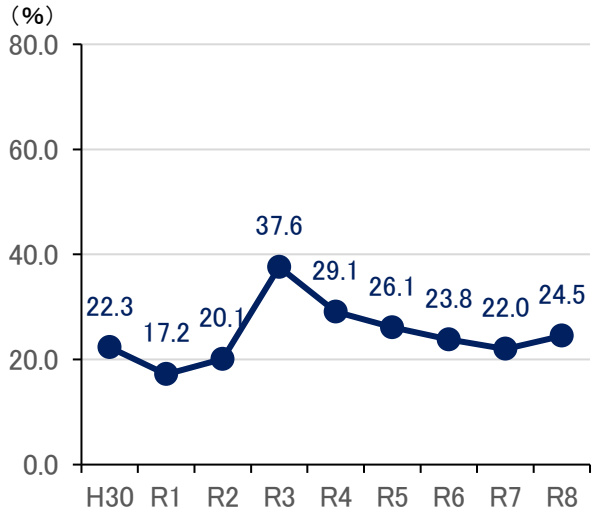
【図表 17－５　医療環境】



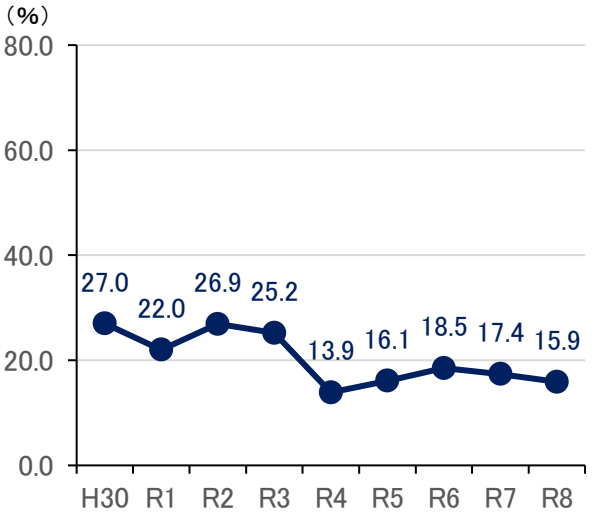
【図表 17－６　観光振興】



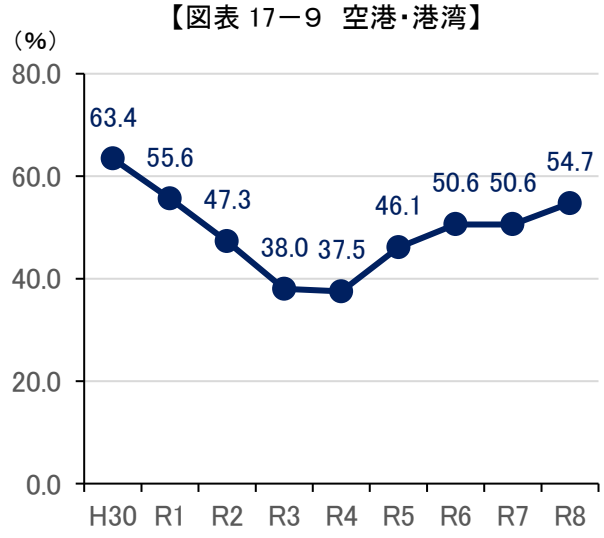
【図表 17－7　地域経済活性化】



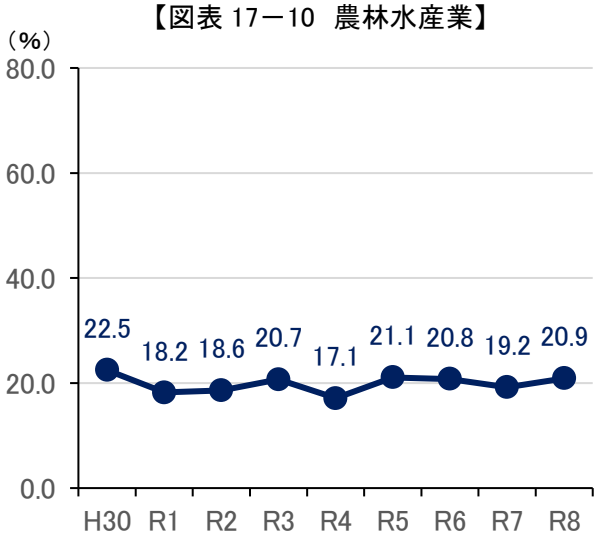
【図表 17－8　中心市街地活性化】



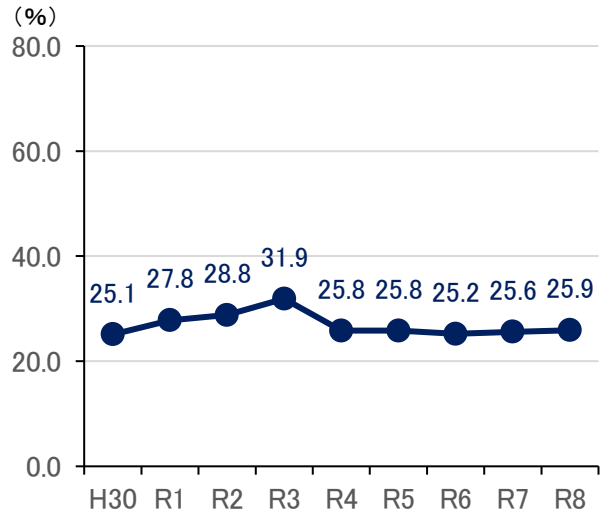
【図表 17－9　空港・港湾】



【図表 17－10　農林水産業】

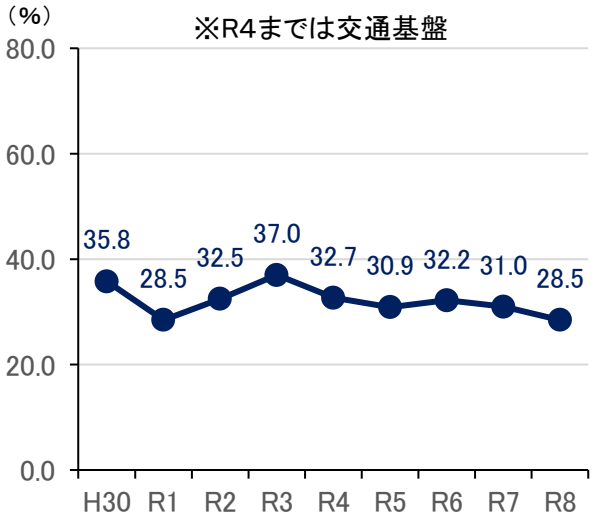


【図表 17－11　岩国の魅力】

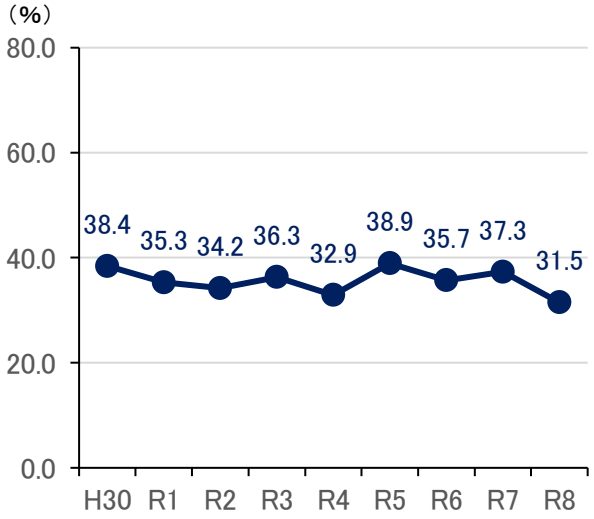


【図表 17－12　都市基盤】

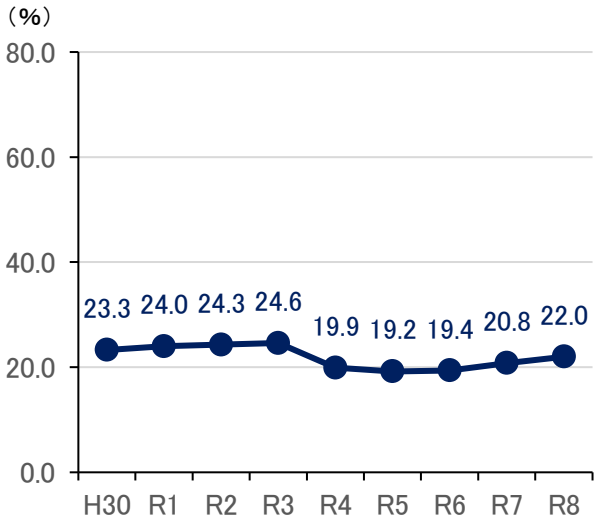
※R4までは交通基盤



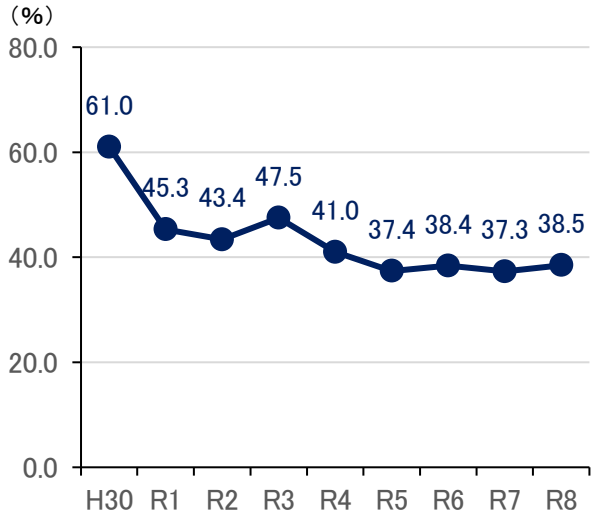
【図表 17－13　生活環境】



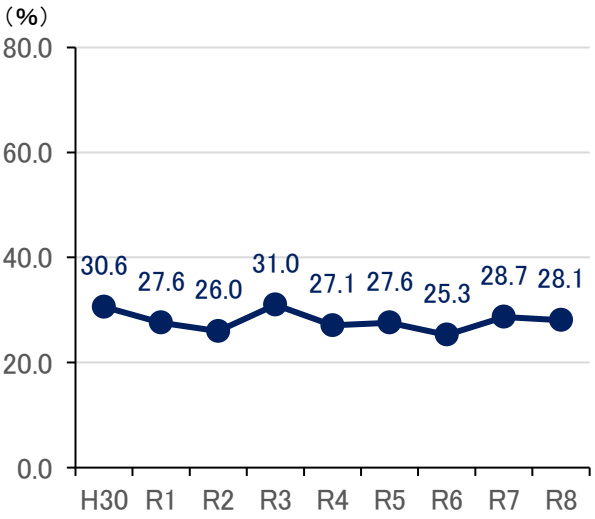
【図表 17－14　温暖化対策】



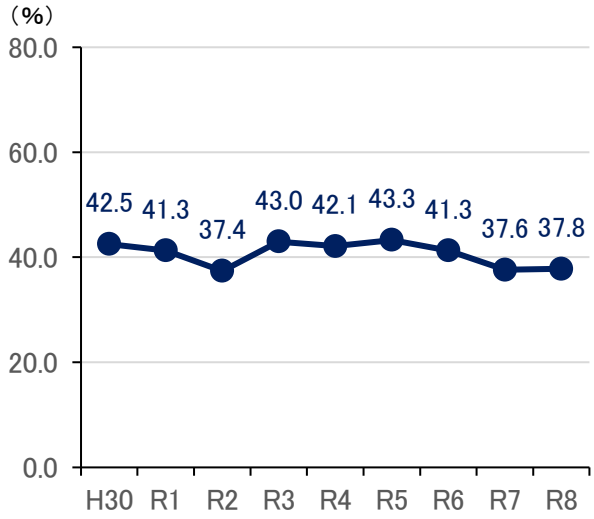
【図表 17－15　循環型社会】



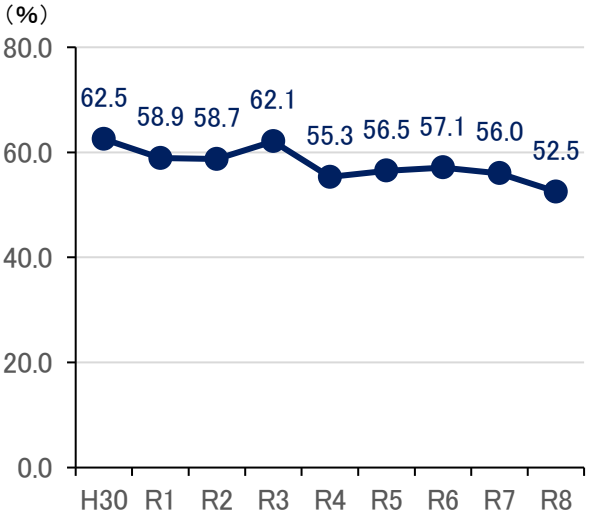
【図表 17－16　自然環境】



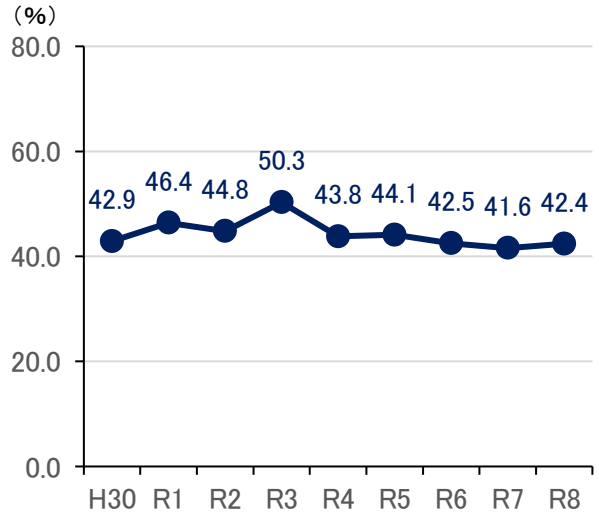
【図表 17－17　防災対策】



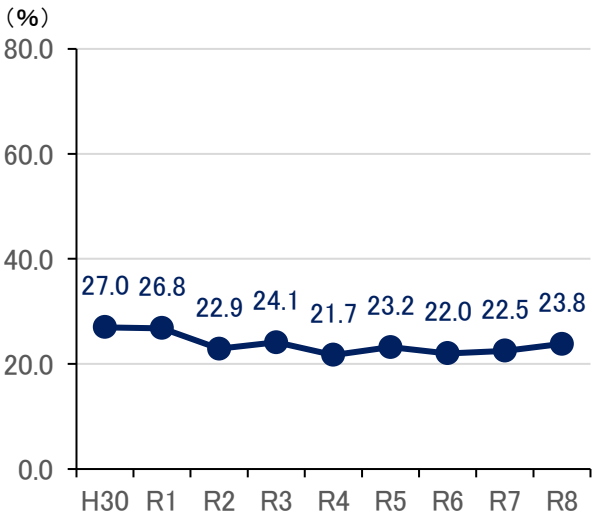
【図表 17－18　消防・救急体制】



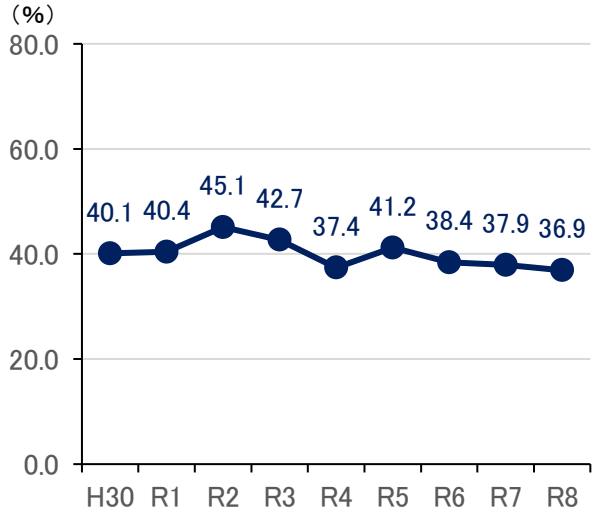
【図表 17－19　安心・安全】



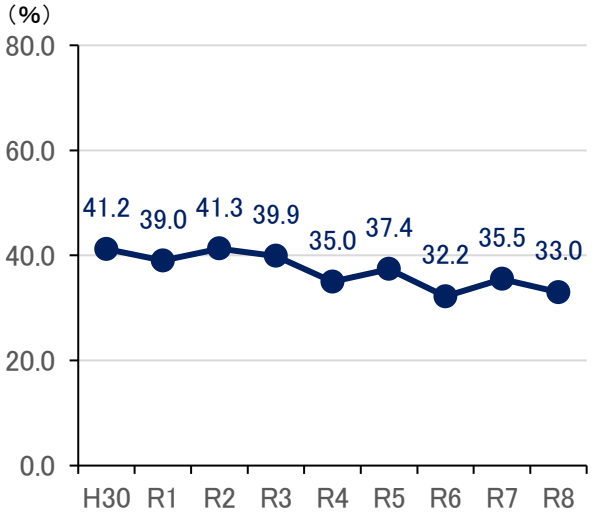
【図表 17－20　基地対策】



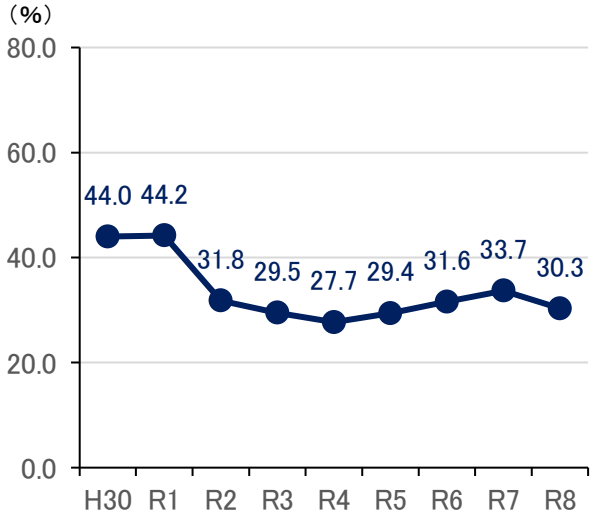
【図表 17－21　学校教育】



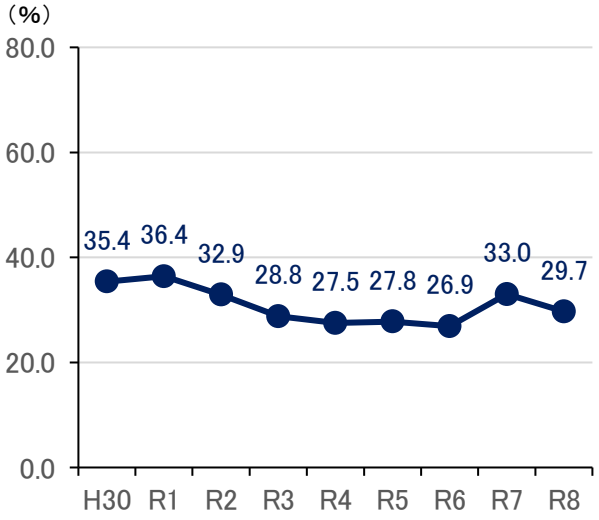
【図表 17－22　教育環境】



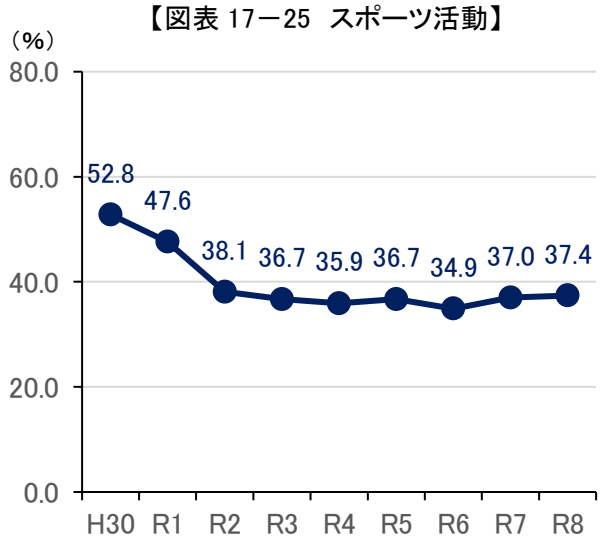
【図表 17－23　文化・芸術活動】



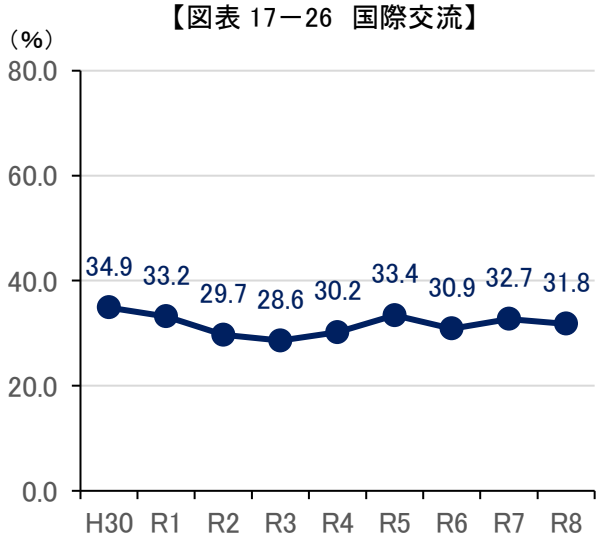
【図表 17－24　生涯学習】



【図表 17－25　スポーツ活動】

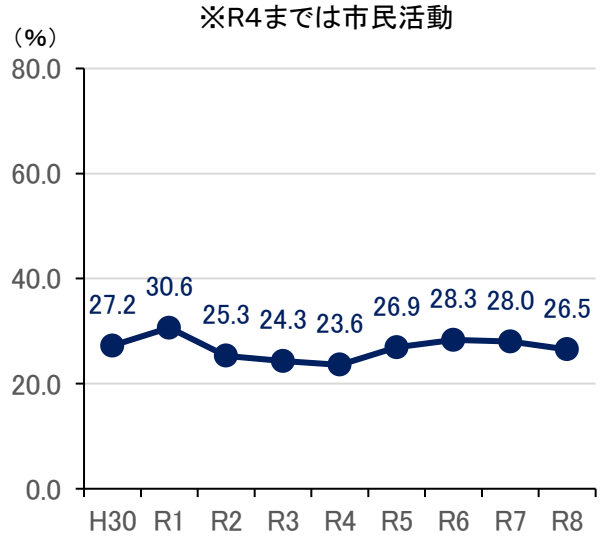


【図表 17－26　国際交流】

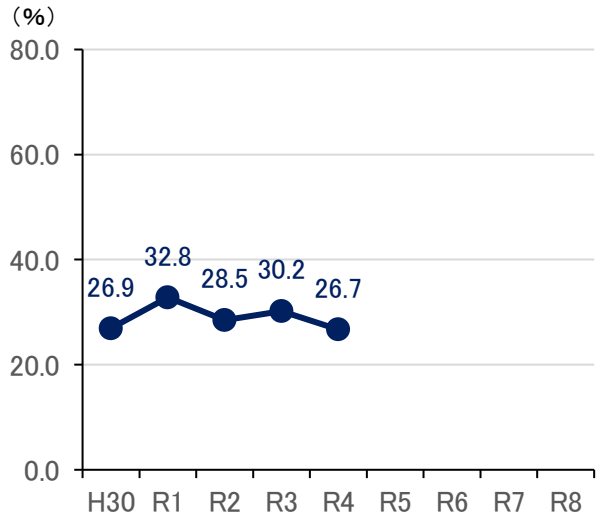


【図表 17－27　地域づくり活動】

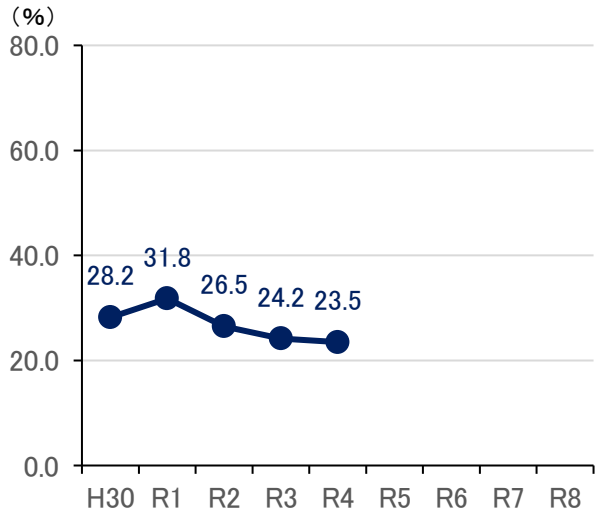
※R4までは市民活動



【図表 17－28　市民参加】（R4調査まで）

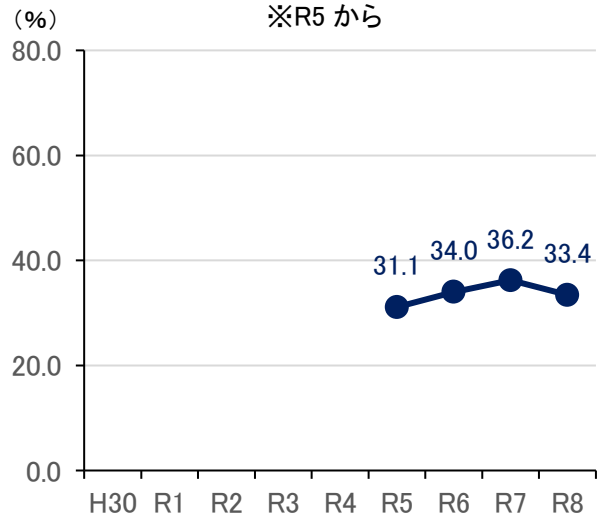


【図表 17－29　情報公開】（R4調査まで）

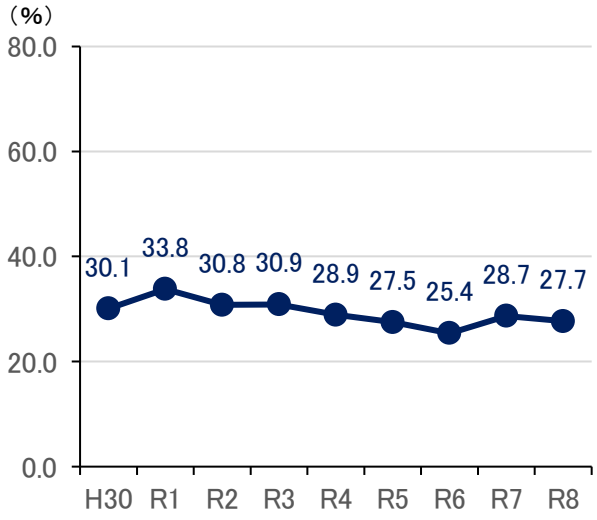


【図表 17－30　行政情報の発信・市民参加】

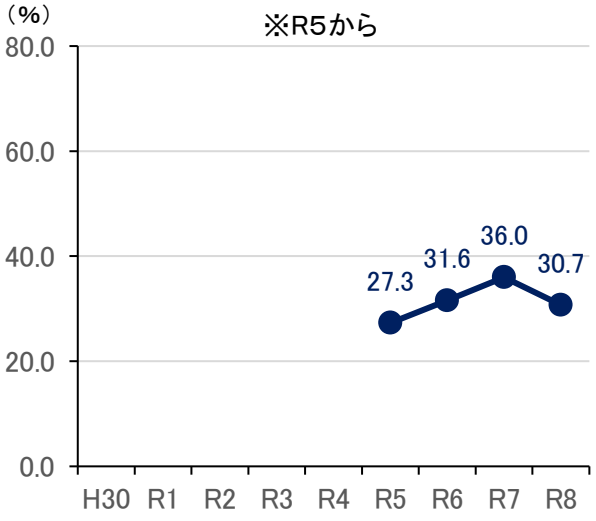
※R5 から



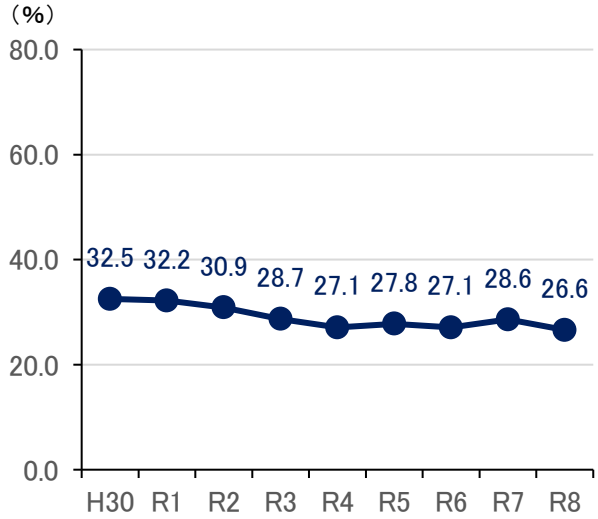
【図表 17－31　人権尊重】



【図表 17－32　市民サービスの向上】

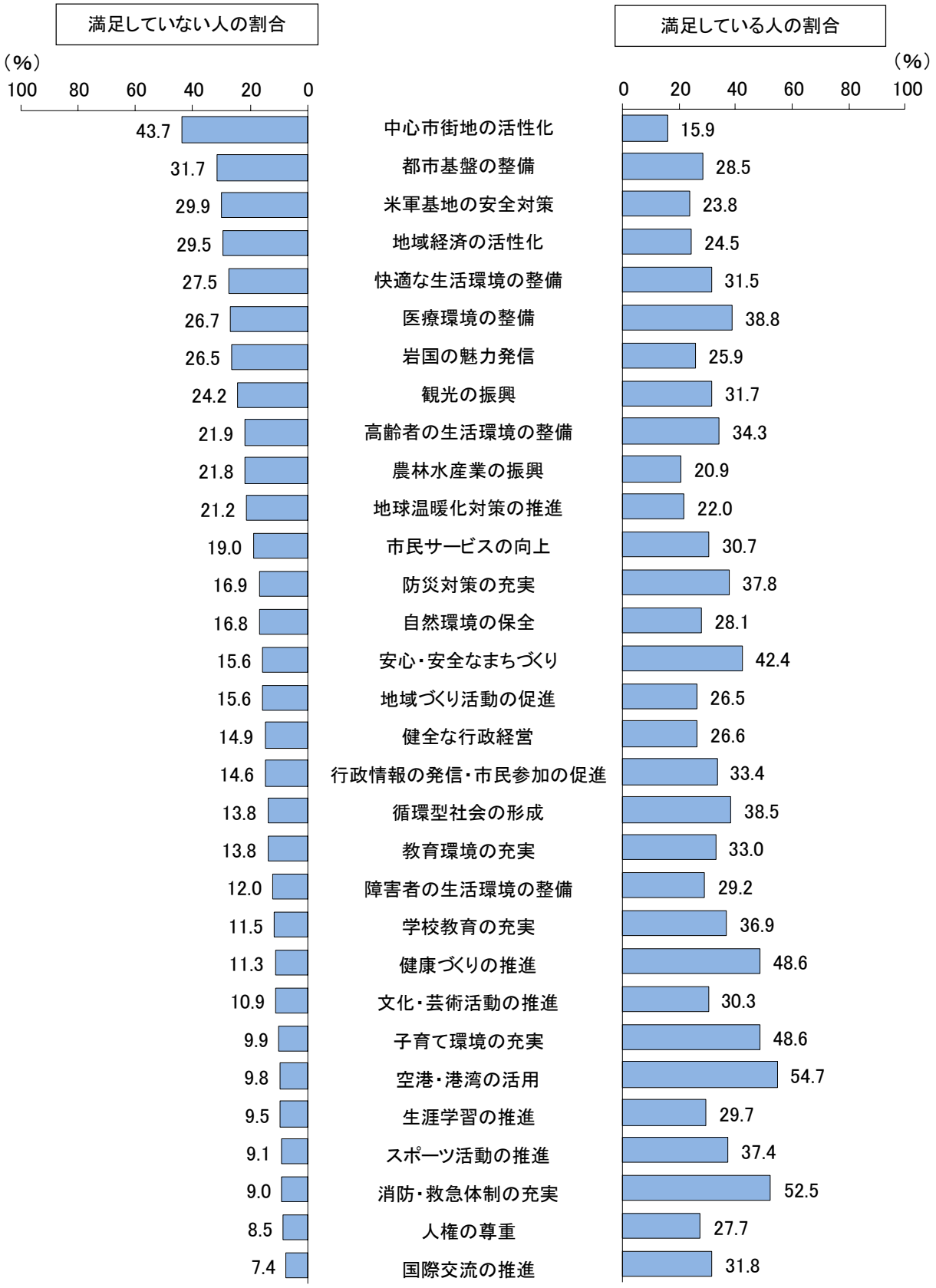


【図表 17－33　行政経営】



（３）　満足していない人の割合　【7 ページ参照】

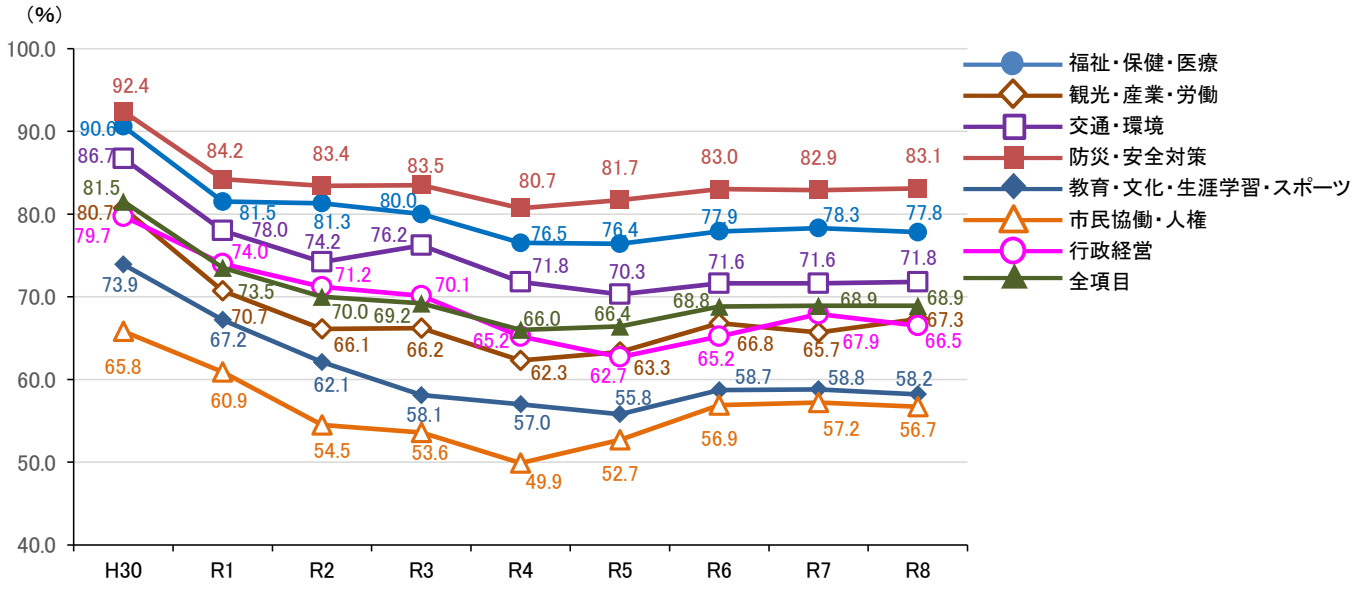
【図表 18　満足度　満足していない人の割合順】



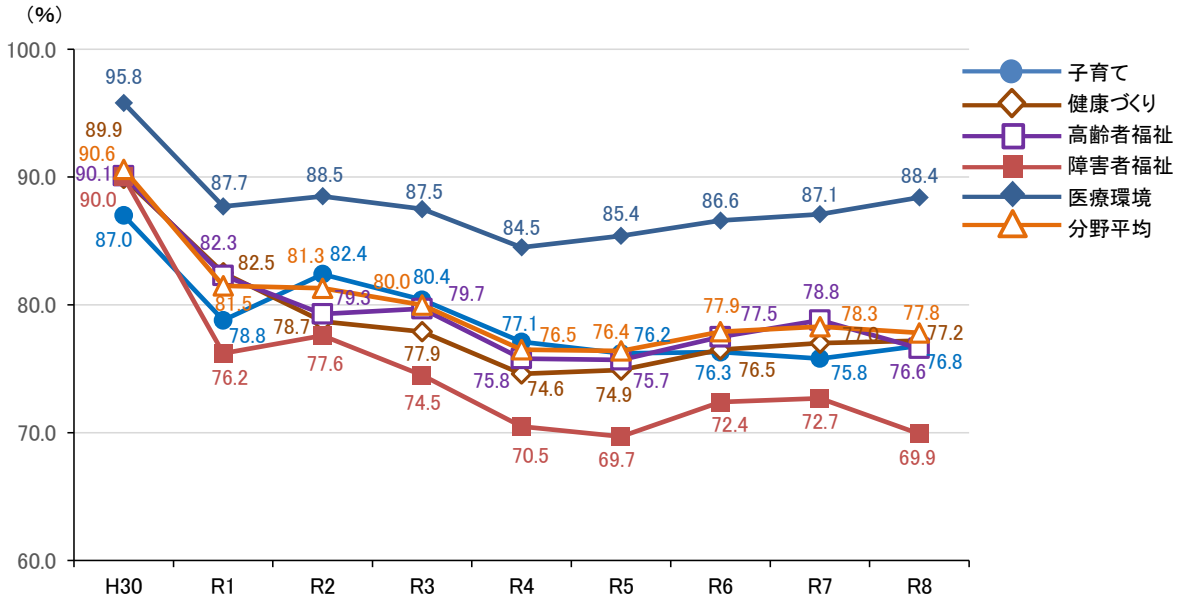
２　市の施策に対する重要度の経年変化（平成 30 年度～令和８年度）

（１）　重要度の経年変化（分野別）　【10 ページ参照】

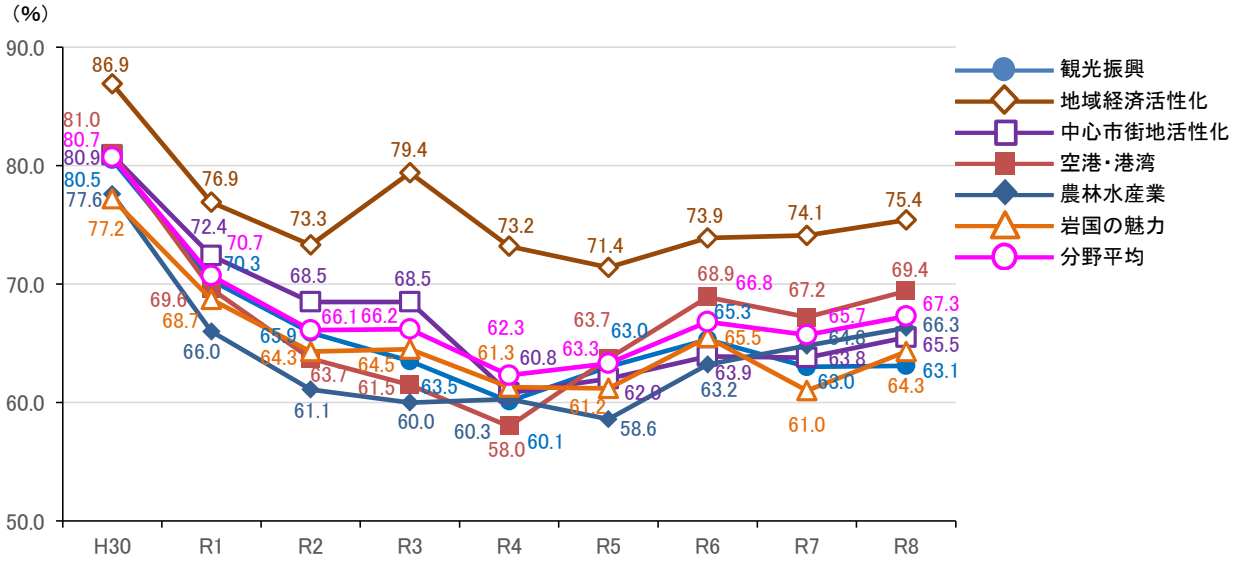
【図表 19－1　分野平均】



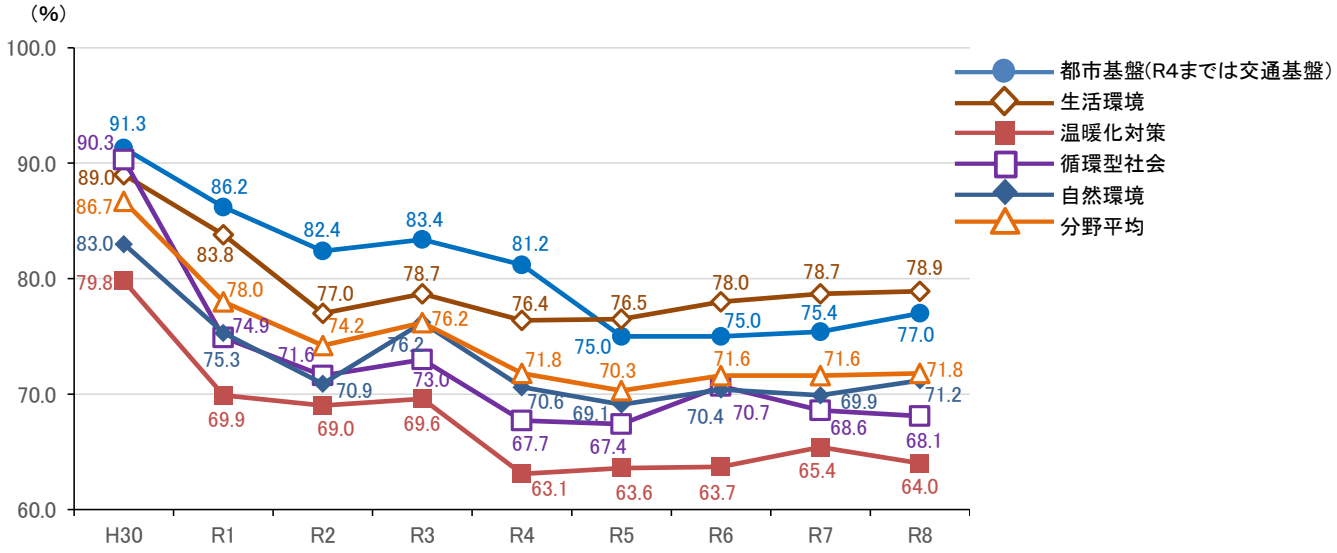
【図表 19－2 「福祉・保健・医療」分野】



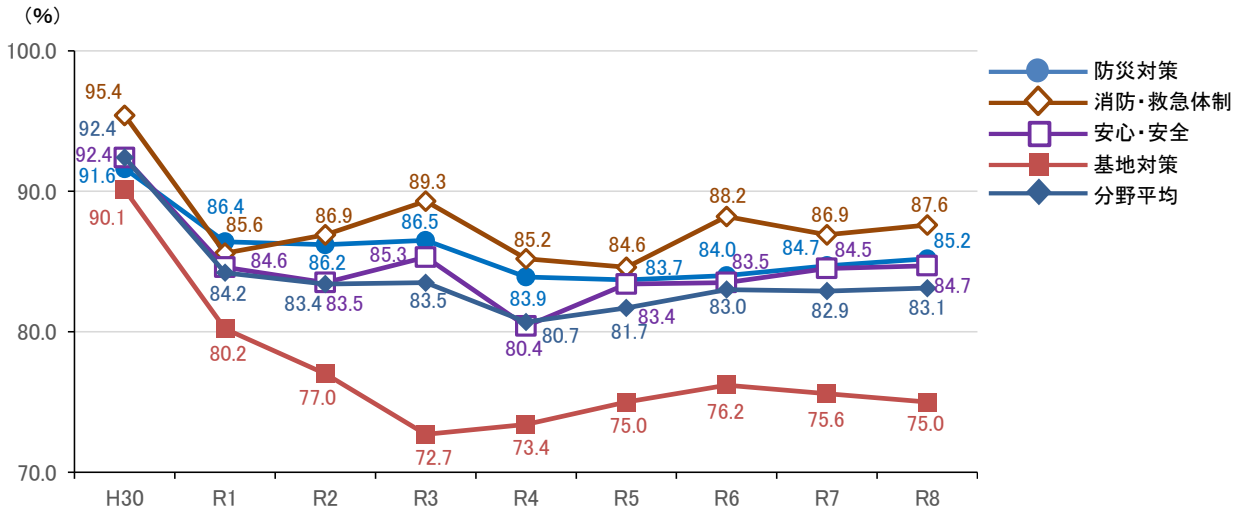
【図表 19－3 「観光・産業・労働」分野】



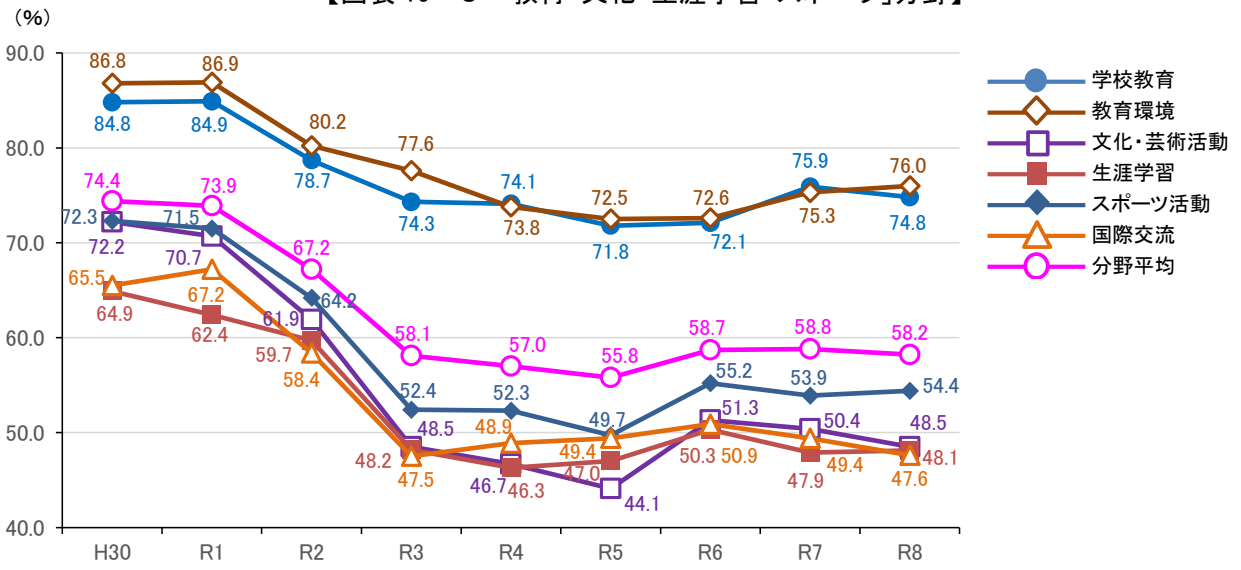
【図表 19－4 「交通・環境」分野】



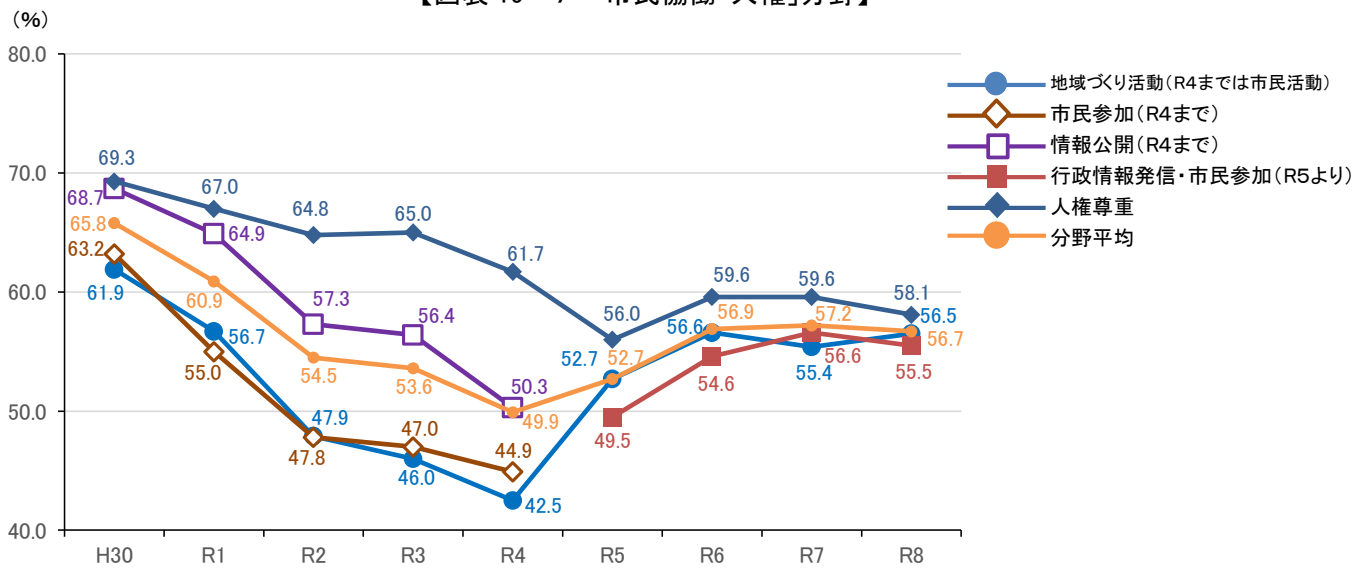
【図表 19－5 「防災・安全対策」分野】



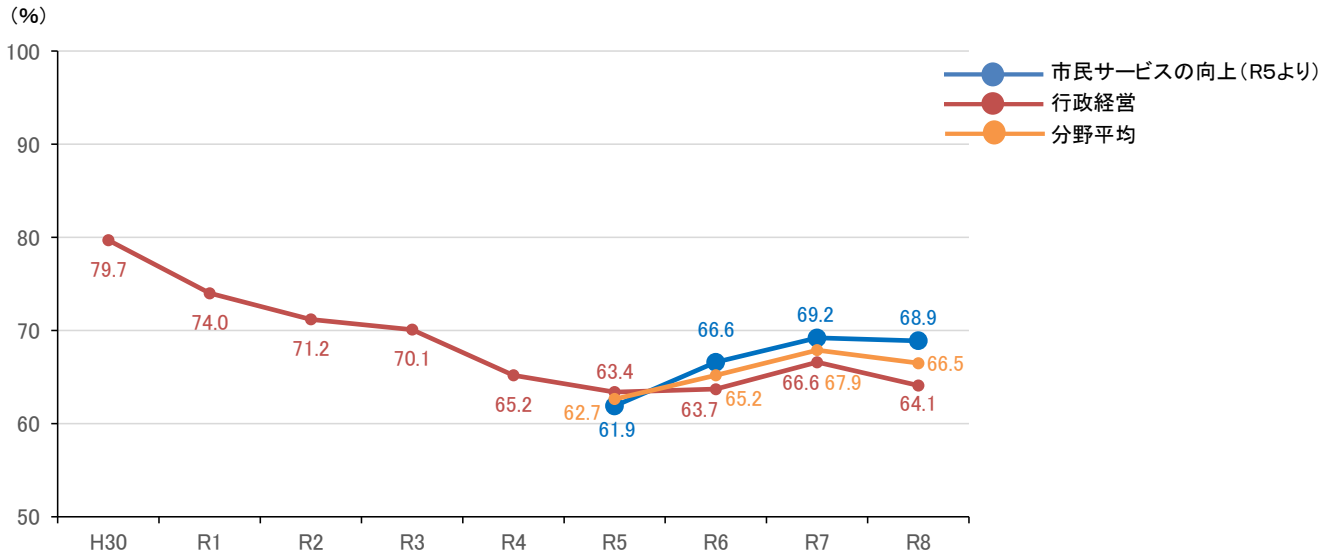
【図表 19－6 「教育・文化・生涯学習・スポーツ」分野】



【図表 19－7 「市民協働・人権」分野】

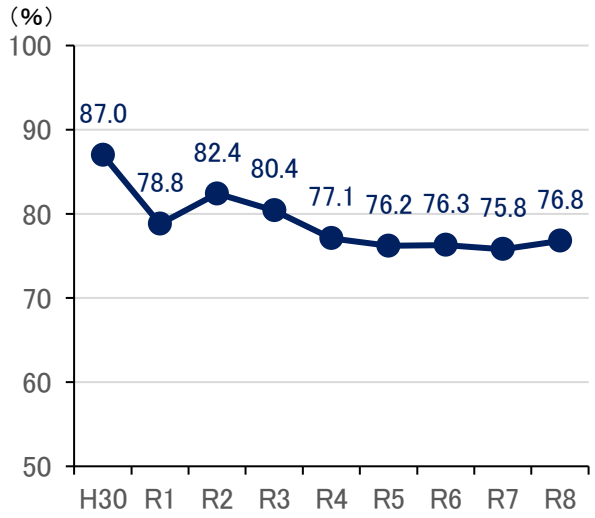


【図表 19－8 「行政経営」分野】

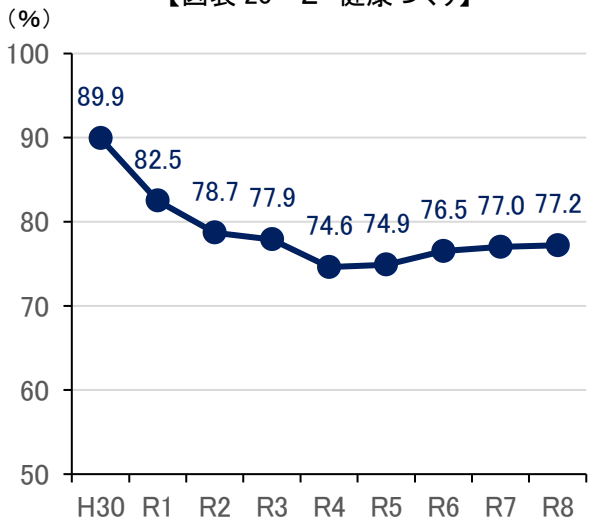


（２）　重要度の経年変化（項目別）　【10 ページ参照】

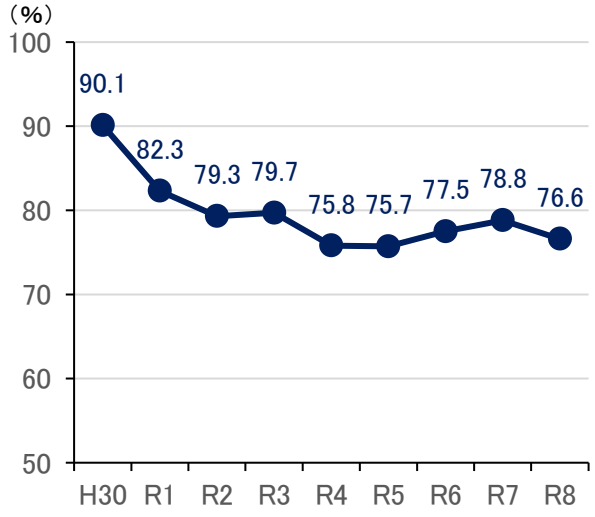
【図表 20－１　子育て】



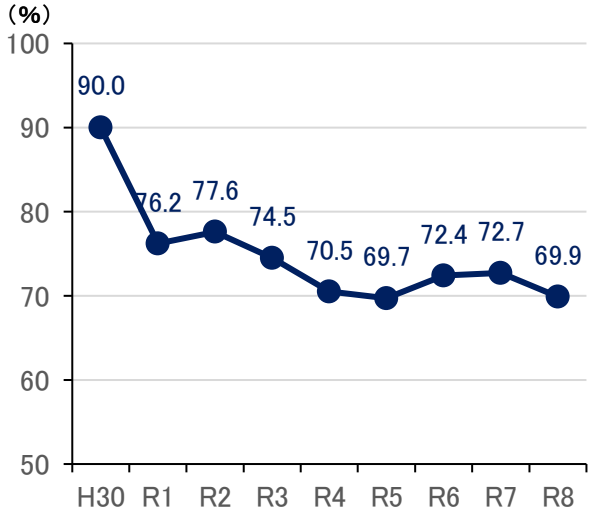
【図表 20－２　健康づくり】



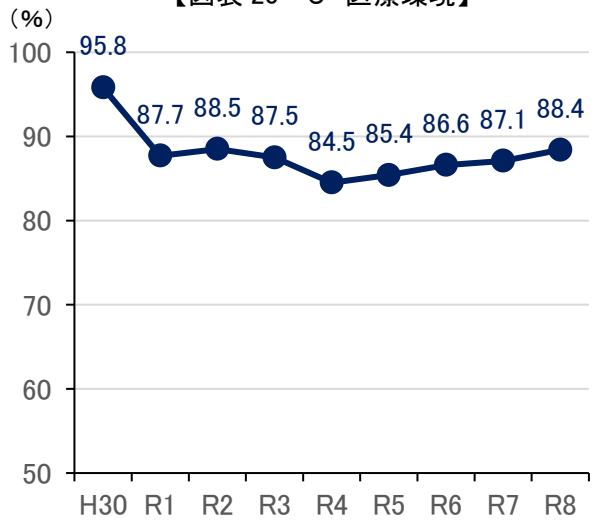
【図表 20－３　高齢者福祉】



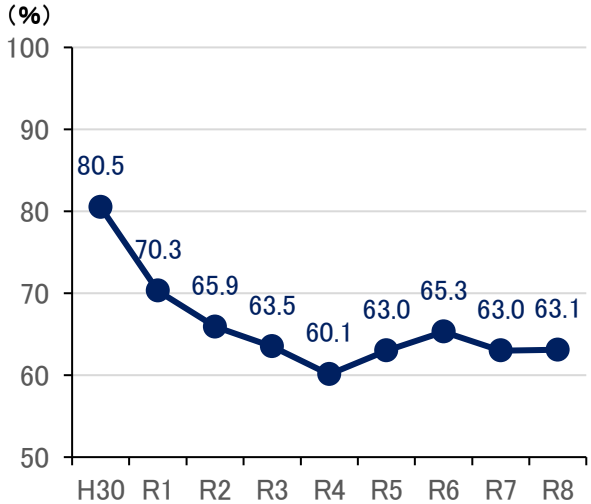
【図表 20－４　障害者福祉】



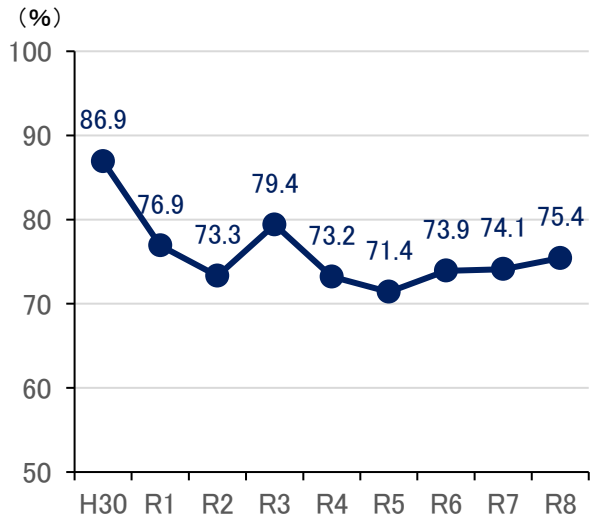
【図表 20－５　医療環境】



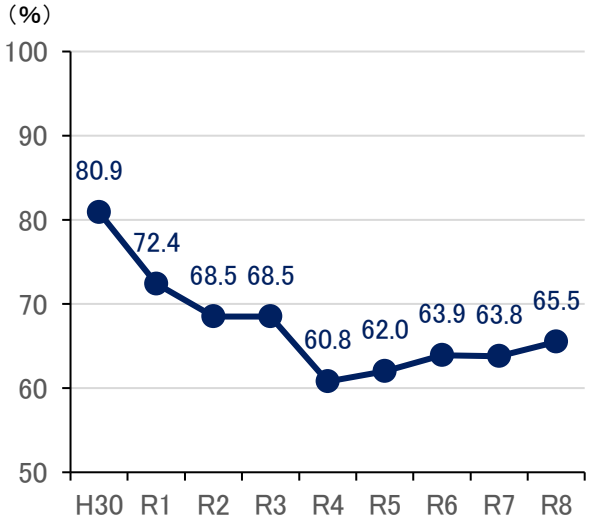
【図表 20－６　観光振興】



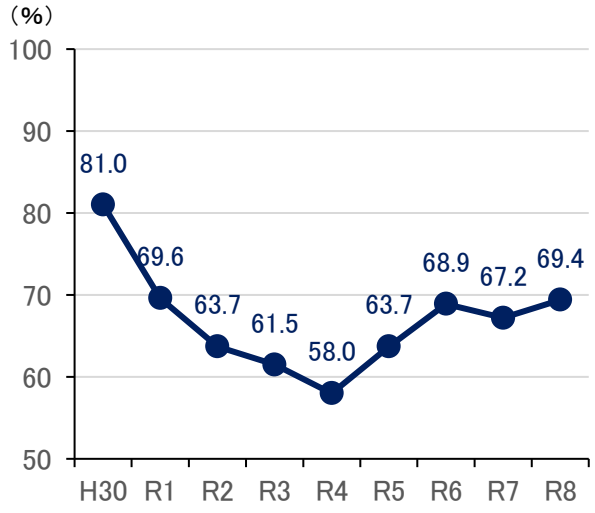
【図表 20－7　地域経済活性化】



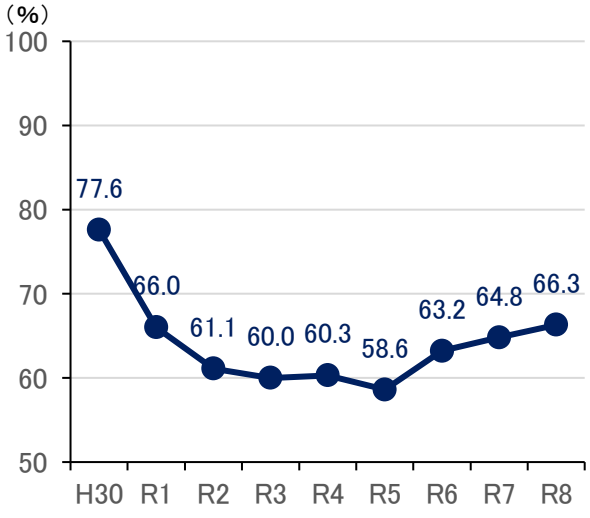
【図表 20－8　中心市街地活性化】



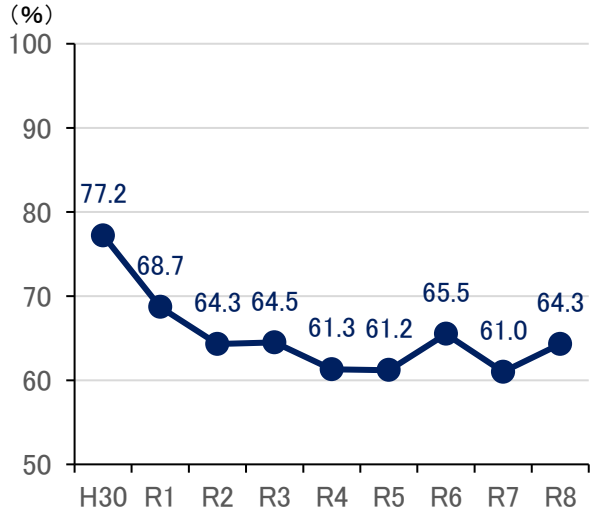
【図表 20－9　空港・港湾】



【図表 20－10　農林水産業】

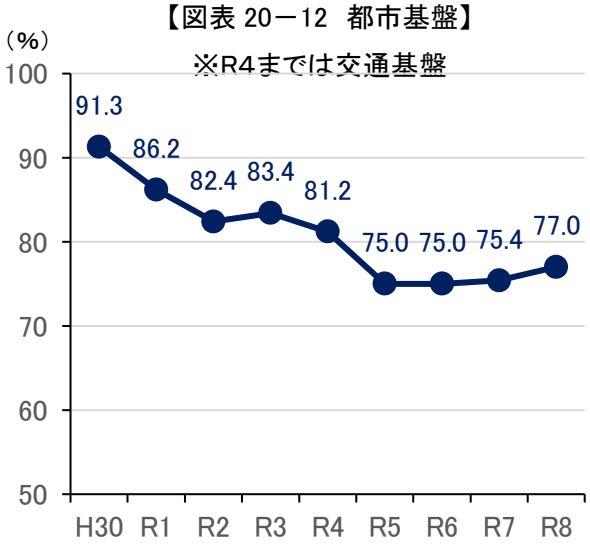


【図表 20－11　岩国の魅力】

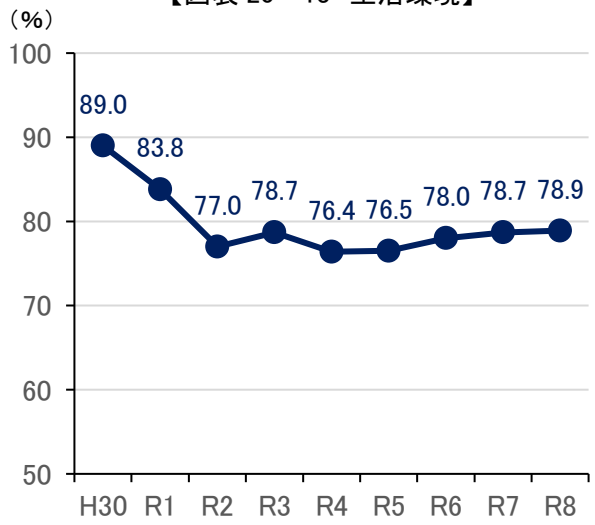


【図表 20－12　都市基盤】

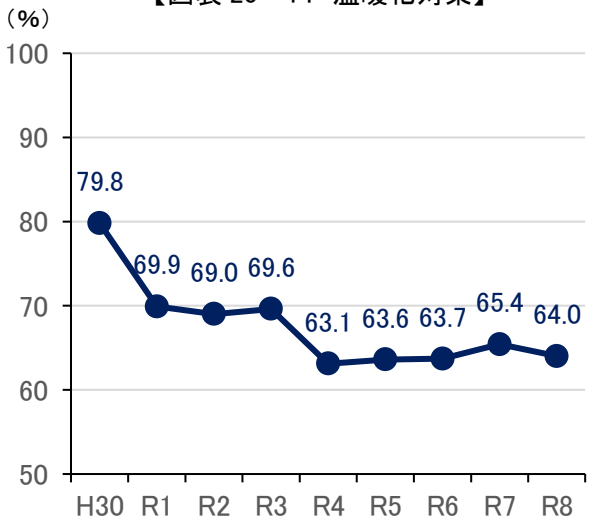
※R4までは交通基盤



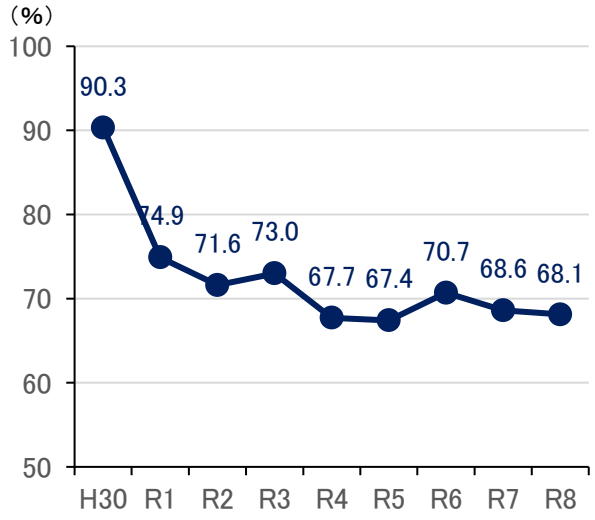
【図表 20－13　生活環境】



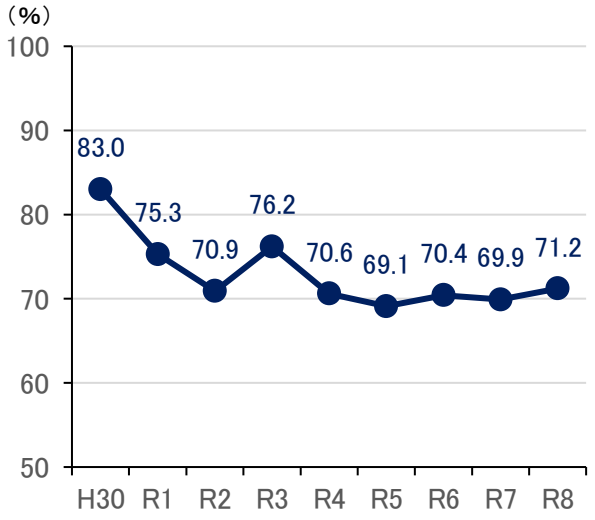
【図表 20－14　温暖化対策】



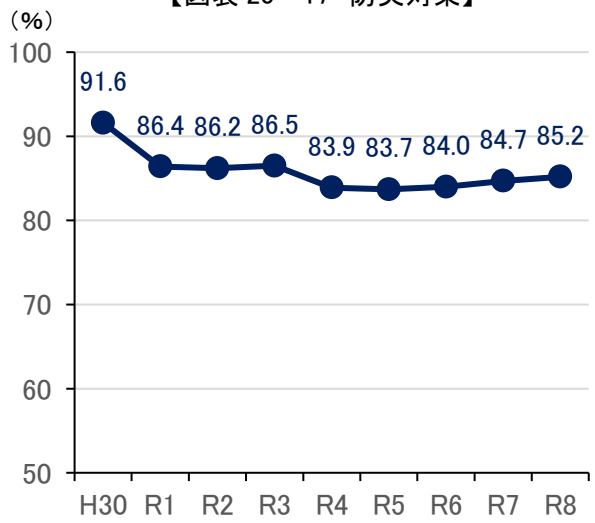
【図表 20－15　循環型社会】



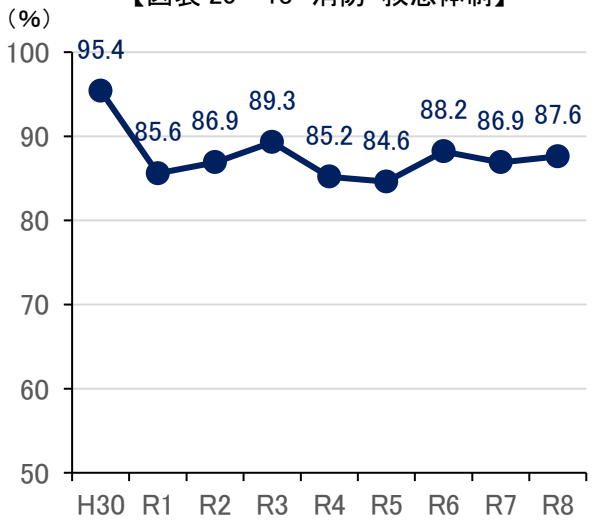
【図表 20－16　自然環境】



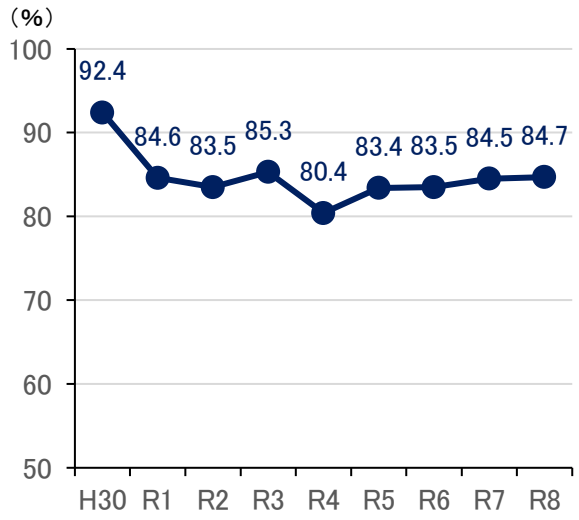
【図表 20－17　防災対策】



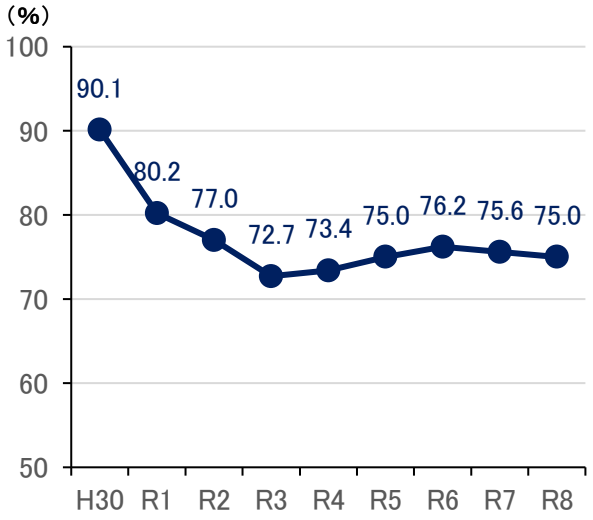
【図表 20－18　消防･救急体制】



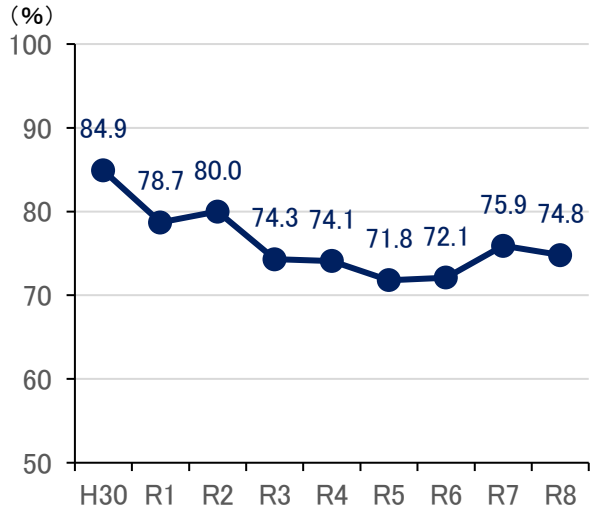
【図表 20－19　安心・安全】



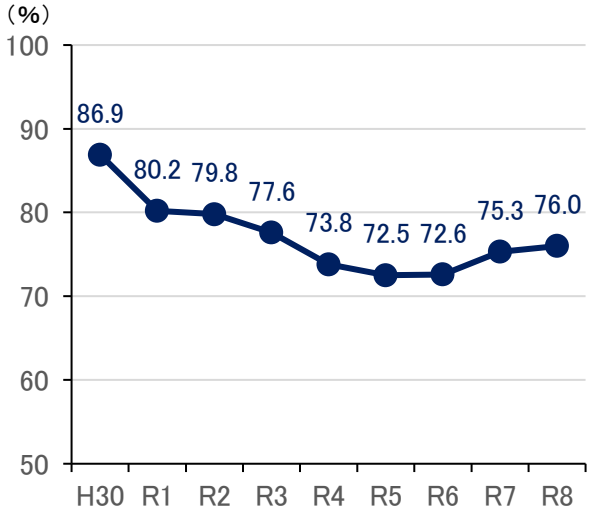
【図表 20－20　基地対策】



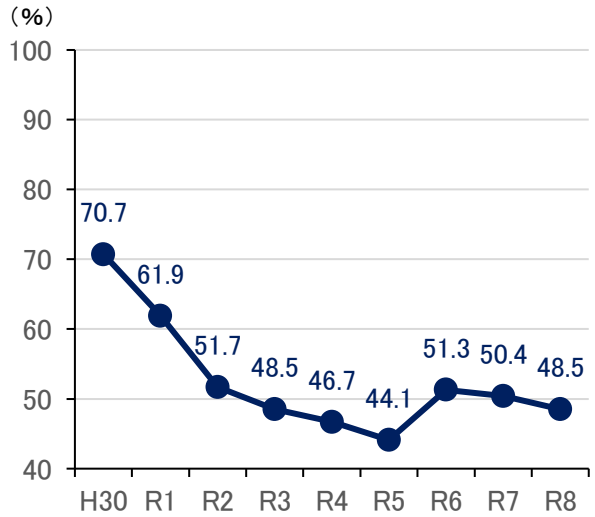
【図表 20－21　学校教育】



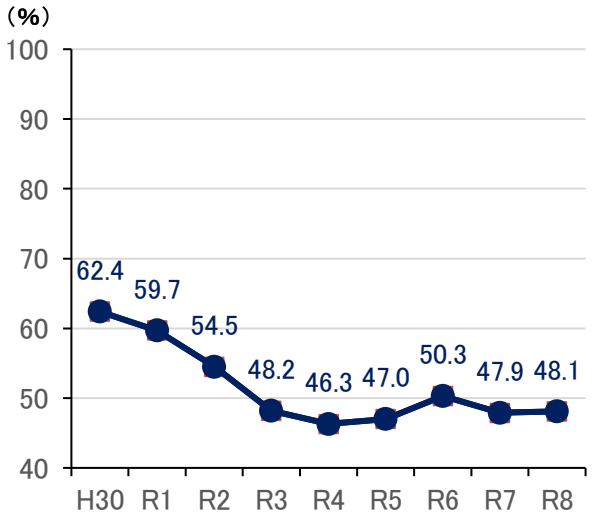
【図表 20－22　教育環境】



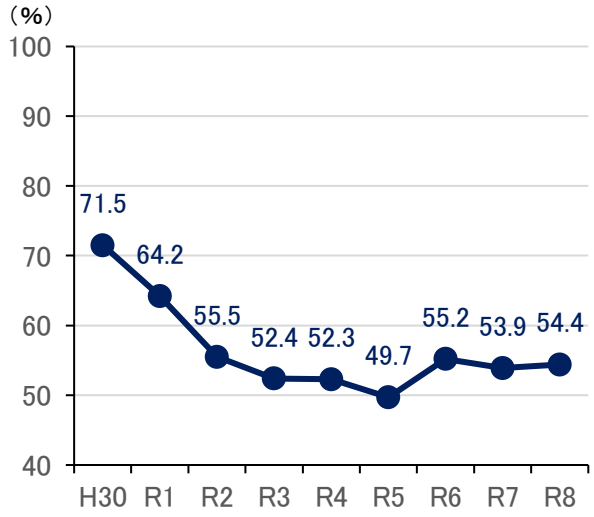
【図表 20－23　文化・芸術活動】



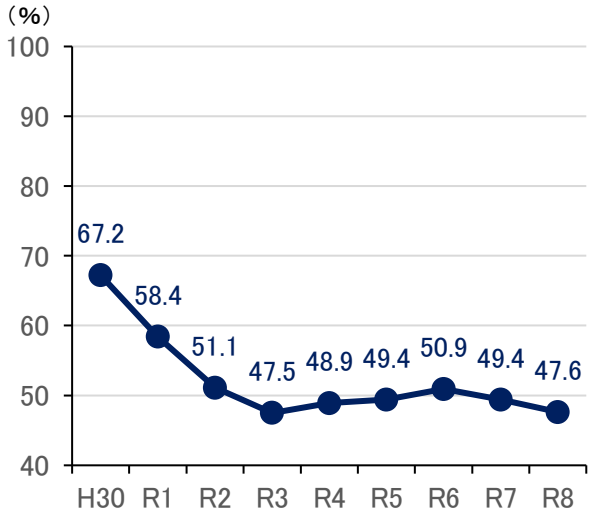
【図表 20－24　生涯学習】



【図表 20－25　スポーツ活動】

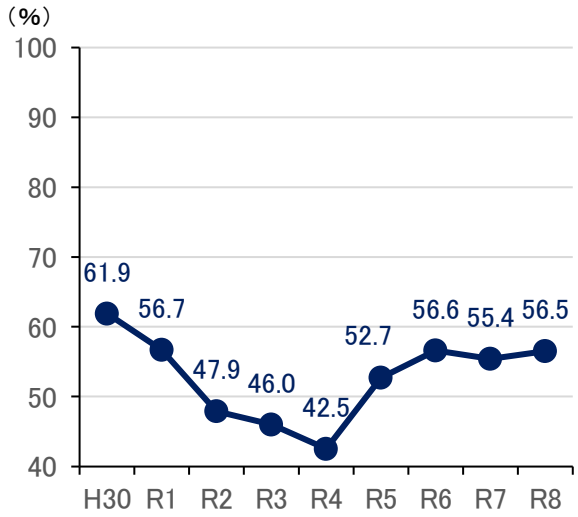


【図表 20－26　国際交流】

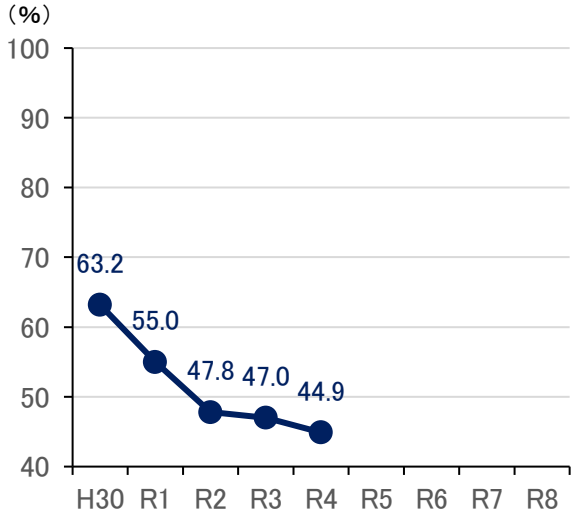


【図表 20－27　地域づくり活動】

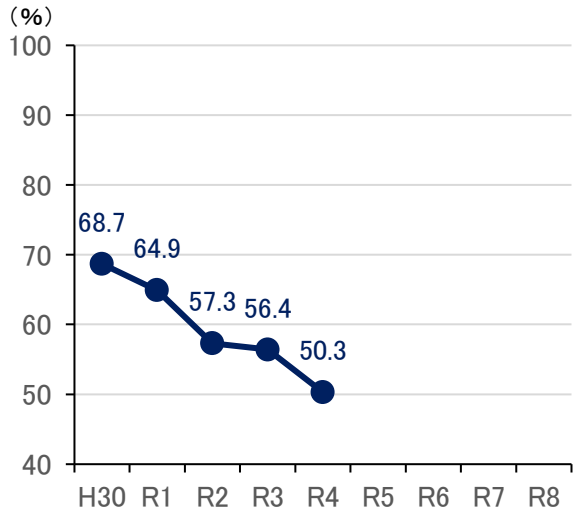
※R4までは市民活動



【図表 20－28　市民参加】(R4調査まで)

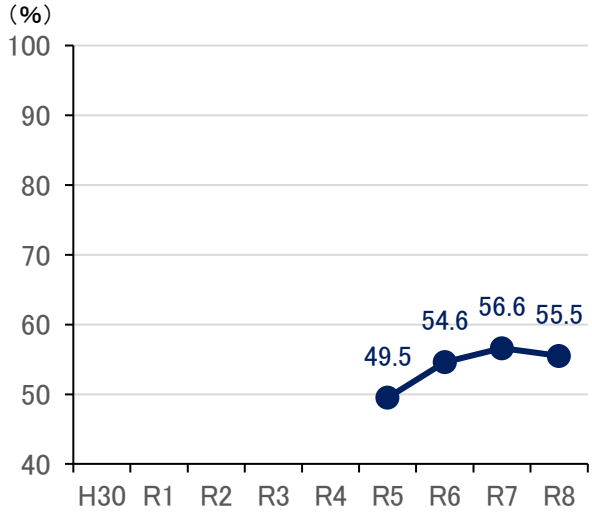


【図表 20－29　情報公開】(R4調査まで)

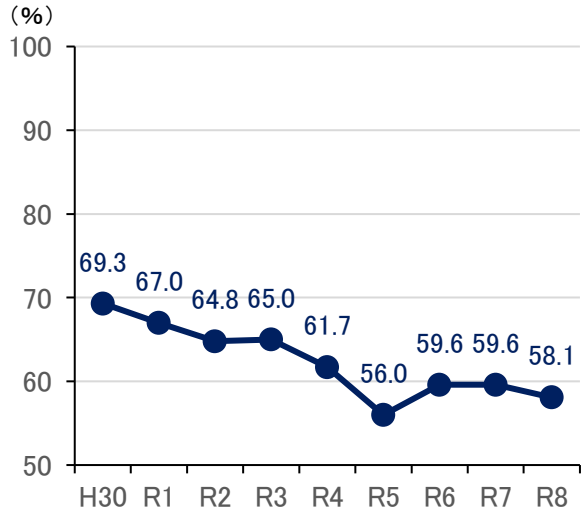


【図表 20－30　行政情報の発信・市民参加】

※R5から

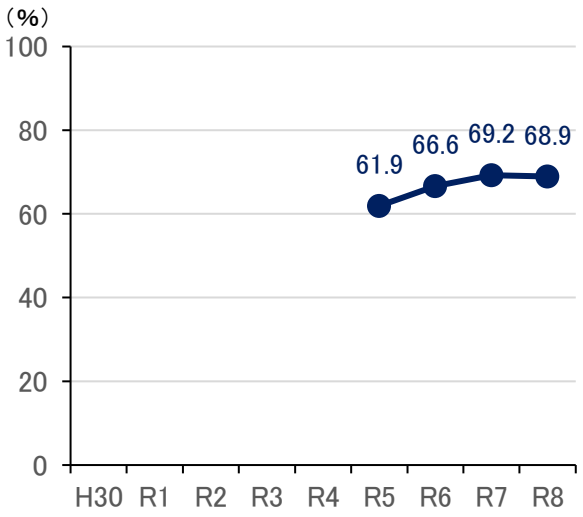


【図表 20－31　人権尊重】

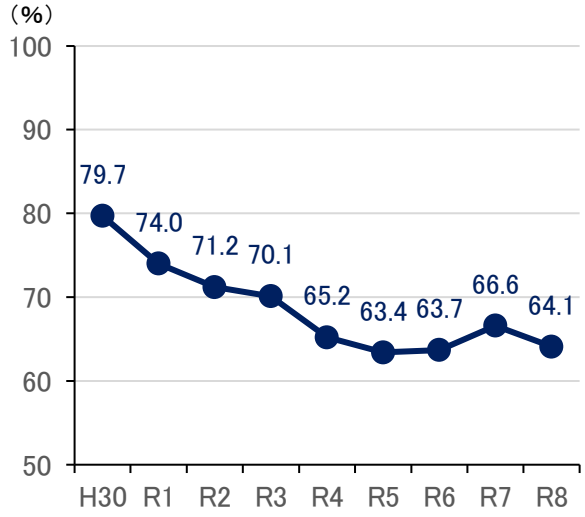


【図表 20－32　市民サービスの向上】

※R5から



【図表 20－33　行政経営】



（３）　重要視していない人の割合　【11 ページ参照】

【図表 21　重要度　重要視していない人の割合順】

